夕刊 滿洲日報 七月二十六日

勞農の軍事行動に對し積極的に應戰を電命
更に不戰條約違反として抗議
南京重要會議で決定

【南京二十五日發電】滿洲里方面で勞農軍が積極行動を開始したとの報、總司令部に達するや蔣介石氏は本日午後五時胡漢民、戴天仇氏等を官邸に召集し四時間に亘つて對策考究の結果、張學良氏に對し積極的に應戰するやう電命すると共に、閻錫山氏に對しても張家口一帶の防備を嚴にするやう命令した、而してロシアが武力を行使するやうになつたのは、不戰條約違反なるを以て駐米支那公使伍朝樞氏に對し米國政府へ其旨抗議するやう電命した

滿洲里の居留民に第二回引揚を勸告
露軍の威嚇發砲に人心動搖
商店は悉く閉鎖す

【滿洲里二十五日發電】本日勞農軍の威嚇發砲、偵察飛行は一旦小康狀態に在つた滿洲里市民を驚かし商人は閉店し街頭には支那軍の往來あるのみ、田中領事は事態急なりと見て居留民に對し第二回引揚を勸告した、尙田中領事並に川村大尉の夫人は本日ハルビンに引揚げた

北滿露支人間に開戰說が傳はる

【ハルビン特電二十五日發】當地に達した情報によれば今朝七時頃滿洲里の東方ジヤライノールに近い國境アバカインツエフスキー近くに於て勞農軍の偵察飛行機一臺國境の上空に飛來し威嚇的飛行を行つたので、國境守備の支那野砲隊が數彈をあびせたが命中せず、勞農機も爆彈をも投下せずそのまゝ悠々飛び去つた之が爲東鐵沿線露支人間には早くも開戰說傳へられ人心動搖してゐる

甲板上に惜別の山本總裁

外字新聞の取締嚴重
上海支那側で

【上海廿五日發電】露支紛爭に對し上海支那新聞は事件發生以來引續き反露記事を滿載して宣傳に努めてゐるが南京政府の態度は益々和平解決の方針に向ひ進みつゝあり露支交渉の代表に任命された朱紹陽は廿五日發ハルビンへ向ふことに決定した、上海における外字新聞の時局記事は一般に挑發的態度に出でつゝある爲め支那側當局は之れに對し頗る憂慮しつゝあり遂に廿四日日本新聞に對する右記事の取締方を日本領事館に懇談して來ると共に最近數日來郵便物の檢閱愈々嚴重となり特に電報に對しては非常に警戒してゐる

國防軍總司令部愈よ哈市に移駐
吉黑兩軍指揮に決定

【長春特電二十六日發】吉林護路軍は張作相氏歸任と共に組織を改め國防軍總司令部と改稱し、總司令には張作相氏自ら就任した、右國防軍は吉黑兩軍を指揮しハルビンに移駐する筈で、準備完了次第張作相氏以下同地に向ふと

露支直接交渉の促進依賴か
孫氏、獨公使と密談

【北平二十五日發電】鐵道部長孫科氏は本日午後ドイツ公使ボルヒ氏を訪問し長時間に亘り密談する處があつたが、ベルリンにおける露支直接交渉打合せの促進方を依頼せるものと解せらる

惡結果を齎したメ、張兩氏の會見
勞農側の態度强硬で

【ハルビン特電二十六日發】二十四日長春における張作相、メリニコフ兩氏會見の内容に關して探聞するところによれば、張作相氏はロシアがどの程度まで決心を有するか腹を探らうと努め、あはよくば第三國の干渉を俟たず妥協に一歩を進めやうとしたが、メリニコフ氏は却て氏の歸國を支那側で妨げ旅行の安全を保障しないとて、逆捻を喰はせたので、外交に馴れない張氏は眞赤になつて立腹し、在露支那外交員を歸國させないのは何故かと威丈高になつて食つてかゝつた由である、然し張氏は結局詰るに落ちてメ氏の旅行の安全を保障し旅券を再交附すると約した、又メ氏は駐露支那外交官が

安全に歸國出來るやう

取計らうと約して別れたもので、蔡交渉員が頻りにその間をとりなしたが、妥協に就て話を進める餘地は殆どなかつたと、なほ別れに臨んで張氏は、支那は妥協交渉に應ずる用意があると述べ、メ氏はその旨本國政府に傳へると外交辭令を交換したが、兩氏とも會見後非常に昂奮し張氏の如き吉林に歸るまで殆ど一語も發せず秘書をハラ／＼させた由で、兩氏の會見は却て

惡結果をこそ齎したれ

何等効果はなかつた模樣である、なほメ氏は一旦歸哈の上チルキン、イズマイロフ兩氏及び家族と共に二十五日十八時發歸國した、右列車は支那が特に出した歐露直交の國際列車で、外人の二名、日本人十二名の乘客があつたと

拿捕船乘員の釋放依賴

【ハルビン廿五日發電】駐支ロシア領事の引揚後在支ロシア人の生命財産の保護を駐支ドイツ領事に依頼したが、之と同時に駐露支那大使、領事の引揚後在露支那人の保護は駐露ドイツ領事が當ることゝなり今やドイツは露支兩國の紛爭解決上重大なる責任を負ふてゐるが、更に曩に松花江でロシア軍に拿捕された支那商船乘組員の即刻釋放方を張景惠氏より本日ドイツ領事ストベフフ氏に對し斡旋されたき旨依頼し來り同領事は露支間の板挾みとなつてゐる

軍備縮小に關して今秋大使會議開催
本會議招集は明年

【東京二十六日發電】英、米の軍縮及び建艦中止に關する聲明は俄然軍縮の前途に一大光明を與へた觀があるが、右は英、米の間に行はれてゐた軍縮豫備交渉が或程度までの成功を見たことを證據立てるものと觀られてゐる、即ち本月中にロンドンで開催されるはずであつた英、米、佛、伊、日五國大使會議は同會議前に於て、英米間に更に協議を重ねたる後にすべしとの米の意嚮によつて延期されてゐたものであるが、外務當局の得たる情報によれば右大使會議も十月以前にロンドンにおいて開かれる運びとなつてをり、英首相マクドナルド氏は聯盟總會に出席後右大使會議に臨み同會議の結果を携へてワシントンに赴くものと觀られてゐる、大使會議に於ては標準尺度其他の問題につき意見の交換をなすことになつてゐるが、果して滿足なる結果を得るか否か疑問とされて居り、又軍縮會議にはワシントン會議參加國全部を招待する豫定であるから同會議招集までにはなほ幾多の曲折を見るべく開催期は少くとも明年となるべしと觀らる

英米海軍力均等は嚴存
米國務長官のステートメント

【ワシントン廿五日發電】米國々務長官スチムソン氏は本日左の如くステートメントを發表した

英米海軍勢力の均等は一九二一年のワシントン會議により協定された處であるが、今や均等の原則は[illegible]されて各自己の艦艇に適用せらるゝ事となつた、斯くして英米海軍勢力均等の原則は事實上にて嚴として確立されたのであり、英米兩國の如き世界二大國が互に盟友となり兩國間に戰爭の懸念を除去し得べき唯一の原則たるものである

荻川放談 (71)
東支鐵道（其四）

溫次東支鐵道を中心とする露支抗爭に對して、列國は暫く之を傍觀し、要する場合は之に干渉するがよい、是れ兩國をして徹底してからなる國際信義蹂躙の非違を悟らしむるものなりとは、曩に述べたるところなるが、然らば現在其抗爭は如何に成り行きあるかと觀るに、露西亞は徹頭徹尾發動的で、而も爲すところ外交に軍事に支那を威嚇するに充分なり、元來本事件の發端は支那からなるに、今は其支那が受動的地位に押込まれあるかの感なき能はず。

◇支那はこゝに至るまで、露西亞を見縊つたが、もう油斷はならぬ、露西亞の爲す威嚇の背後には或る決心も仄見えるようで、驚いたは支那ならざるを得ぬ、遽に國内の排日運動を排露に變へたも滑稽なら、仲裁を列國に求めんとする氣合あるも見苦しい、それなら是迄の排日は何の爲にやりしのか、豈獨り日本に對してのみならんや、革命外交とか云つて、露西亞の暗黑外交を學び、題目國權の恢復に藉り、自己並に自黨の名利に憧れ、在ゆる方面に敢て國際の信義を蹂躙せんとしたる支那の國民黨、その國民黨からなる國民政府は、こゝに染々と此罪咎を感ぜずには居られまい。

◇併し遣つたことは遂ふも詮方無し、將來が大切である、而して差し當り此處で第三者に倚らんとする如きは卑怯千萬で、何ぞ露西亞に向つて所信を貫かざる、其解決の最後は勿論戰爭だが、支那に此戰爭準備が整ひあらざるこそ、此頃の受動的態度か、然り、支那は露西亞を見縊つて聊か此準備を缺いだ傾きあり、然らば支那が此準備を整へたとして、露西亞に向ひ遜色たきかし、此比較は斷言を憚る、何となれば此際一方の强きを顯はさんか、他方の弱きを示し、爲に强者の氣勢を昂ぐるの責たればなり。

◇之を言はざるは嚴正中立を守らんとすればこそで、世間は動もすれば、此際兩國の戰爭準備なんかを公然と論議して、興がつて居る向もあるが、我國なぞは嚴正中立の意味で、正に之を避くべきである、嚴正中立なるかな、露支兩國は、戰爭必ずしも辭せずと云つた調子で、他を交へず思ひ切つて打つかるが良い、其結果が兩國の國交に光明が認められ來るべく、將亦兩國が世界に對する國際關係に眞の理解を攫むことも出來るであらう。

彌生高女の移管實現の方針
新規事業と見做さず

大連彌生高等女學校を關東廳所管の學務系統に編入する案は大連市民側の希望で市役所に於ても屢關東廳學務課に對し申請してゐるので、假令緊縮方針を採るにしても學務課としては勿論教育の體系から之れを關東廳に移管する方針ではあるが、其條件として大連女子商業を市の經營に委し市の商工學校を本年創立した早苗尋常高等小學校の補習機關として關東廳に移管の希望を有してゐる、何れにしても彌生高女の關東廳移管は決して新規事業のものでないから必ず實現するものであらうと觀らるれ

市助役、收入役選擧市會を招集
來る廿九日午後二時

來る二十九日午後二時より第四十一回市會を招集し缺員中の助役、收入役の決定ほか左の議案を附議することゝなつた

一、第二十二號議案　大連彌生高等女學校移管に付申請の件
二、第二十五號議案　常設委員規程中改正の件
三、第二十六號議案　中央公園實業野球園球場北側土留石垣並石段築造許可の件
四、第二十七號議案、退職給與金支給の件
五、第二十八號議案　昭和四年度大連市歳入歳出追加豫算
六、第二十九號議案　市使員給料額規程中改正の件
七、第三十號議案　中央公園實業野球場に上屋スタンド增設並に外野改造許可の件
八、助役決定の件
九、收入役決定の件

助役、收入役推薦可決か
各派の交渉濟

二十九日の市會招集で愈問題の助役收入役を決定することゝなつたが若月、相川兩交渉委員によつて大體の交渉も濟み各派議員間に於ても略贊成を得るまでに至つた模樣である而してその候補者は大連商業學校教頭瀨谷佐次郎氏を助役に、前財團法人聖德會事務長鍋島五郎氏を收入役として推薦されるものと見られてゐる

官民多數の見送り裡に山本滿鐵總裁離滿
けふ出帆の香港丸で

山本滿鐵總裁は齋藤理事、笹原秘書同伴廿六日朝十時大連出帆の香港丸にて東上の途についた、此の日大連埠頭には滿鐵側から田邊、藤根、小日山各理事、部長課長級その他顧問囑託、關東廳より藤岡警務、神田内務兩局長、永山市長、藤原民政署長、大連側は田中民政署長、石本市長、佐藤會頭、櫻井遞信局長高山大連署長その他官民多數

見送り

總裁は待合所にてこれ等の人達と挨拶を交した、かくて總裁は秋山埠頭長の先導にて定刻二十分前に香港丸に乘船、やがて出帆を報ずる銅鑼の音の響きの裡に見送りの人々はシヤンパンの盃を擧げ、總裁の健康を祈つた、總裁は最後に言葉短く

何分短時日で忙しい目をした、計畫した事業の完成を見ずして去るは心殘りだが多くの社員等がキツとやつてくれるだらう、兎も角在職二ケ年、大過なかつた事は在滿同胞の力強い後援があつたからだ、今滿洲を去るに際し貴紙を通じて感謝の意をよろしく傳へて貰ひたい……。

山崎前滿日社長も總裁と同船離滿するといふので新聞通信社員多數の見送りがあつた、一方

別れを

惜んだ多數滿鐵社員等は大連丸、南島丸外三隻に分乘して樂隊を乘込ましめ別れの曲を奏して港外まで香港丸と雁行し更に離別の意義を深からしめた

七八十萬圓位は削減される模樣
關東廳の實行豫算

關東廳實行豫算に關し西山財務部長からの返電によると約七、八十萬圓は削減される模樣であるが、最後まで削除に對しては强硬に突張り飽くまで實行豫算の範圍をこれ以上に縮少せしめない考へであると

宇佐美部長
廿九日歸連豫定

宇佐美滿鐵々道部長一行は二十五日浦鹽着同日午後六時發スエーデン汽船ノナガラに便乘二十九日大連着の豫定である

あめりか丸無電　二十七日午前九時港外着の豫定

人事

▲山本条太郎氏（滿鐵總裁）廿六日出帆香港丸にて内地へ
▲笹原清氏（總裁秘書）同上
▲齋藤良衛氏（滿鐵理事）同上
▲山崎猛氏（前本社長）同上
▲岐阜高等農林生十七名　同上
▲神宮皇學館生十八名　同上
▲門田新松氏（實業家）同上
▲佐藤清信氏（青島中學校教諭）廿六日入港奉天丸にて來連
▲近藤泰夫氏（京都帝大教授）同上
▲太原要氏（滿日奉天支社長）廿六日朝來連

實行豫算の節約總額
八千二百萬圓

【東京廿六日發電】井上藏相は實行豫算編成に關し二十五日午後各省大臣、次官と會見し復活費目につき懇談を遂げた結果、司法、文部、内務、外務、拓務の諸省は全く解決し他の諸省も略決定を見たる其結果本年度實行豫算十七億七千三百五十萬圓より節約し得る額は八千二百萬圓程度に落付くこと明瞭となつた故に實行豫算額は十六億九千萬圓となる譯である

英露國交回復考慮
「英外務省發表」

【ロンドン廿五日發電】英國外務省は本日左の如く發表した

英國政府はロシアに對し國交回復問題を考慮せんことを協議したるに對して、ロシアの回答はノールウエーの手を經て移牒されて來た、なほ駐佛ロシア大使ドウガレウスキー氏が近々英國に來るべしとの新聞紙の報道は大體にて誤りはない

となほ外務當局は右通牒に關して批評することを差控へてゐた

松岡副總裁今夜北行、日程は約十日間

松岡滿鐵副總裁は吉敦線視察のため二十六日午後九時半の急行で北上するが日程は約十日である尚藤根理事、藤井秘書役、德積鐵道部涉外課第二係主任も隨行する

山田司令官內地へ榮轉
後任は厚東少將

山田旅順要塞司令官は今回の人事異動により金澤第六旅團長に榮轉近く出發の豫定、因に後任の厚東

滿鐵總裁謝電

【香港丸無電廿六日發】本日離連に際し御見送り下されし方々に對し貴紙を通じ深厚なる謝意を表す　山本条太郎

大觀小觀

◇山本總裁いよいよ離滿、見送る三隻のランチと、樂隊と、活動寫眞と、シヤンペンと。

◇本來寂しかるべき別離が馬鹿に華々しい所、如何にも此人らしいツチだ。

◇北滿の風雲、支那側の作戰は十八番の所謂「討赤」で一齊射撃。

◇これに對する露國側また十六臺の飛機と豆砲の爆彈、ドツチもドツチだ。

◇でも天下の視聽は北滿に集中しお蔭で排日も、內紛も、暫くは休業狀態。

◇內地政界財界また當分紛糾問題の緊縮節約を實行。

◇九十度の炎天下、鐵棍鳴り熱球飛ぶ中學野球戰、健兒の意氣雲の峰より高し。

◇夏だ！

天氣豫報

廿七日　晴れ一時曇り南の風
日出四時四十八分日沒七時十一分
滿潮午前一時十五分後一時三五分
干潮午前七時二十分午後八時十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二八、七	二八、三
旅順	二八、〇	二八、四
營口	二八、三	二八、五
奉天	二八、九	二九、九
長春	三一、二	三〇、五

松岡副總裁の淚に美しい劇的な別れ
滿鐵社員がランチを仕立て、港外に總裁を送る

山本滿鐵總裁の埠頭に於ける見送りは別項の如く埠頭開設以來の大盛觀で待合所、屋上ともに全く人を以て埋められてしまつたが、一方海上は滿船飾をした圓島、大連、三島丸の三ランチを仕立て大連、三島には一般社員を

滿載 し、圓島丸には松岡副總裁を初め岡、藤根、田邊、小日山各理事、山西撫順炭礦長、千秋鞍山製鐵所長、木村人事、山崎文書課長、保々、竹中、田村各部長其の他各課長、主任連がギツシリ乘り德部にはバンド團が圓陣を作つて劇的たる演奏をしながら香港丸の右舷に添ふて港外へ進み各ランチからの萬歲と香港丸からの萬歲で送る人も送られる人も一齊に感極まり圓島丸上の松岡副總裁は獨り

煙突 の影に立つて香港丸最高甲板にハンカチを振りつゝ答禮中の山本總裁をヂツト見ながらホロ〳〵と淚を流してゐたがこの劇的シーンに並居る者はスツカリ感激してその美はしい心を激賞してゐた、何處まで行つても名殘りはつきぬ——靜かな波上を飛交ふ鷗に、どこまでも〳〵見送つて與れとことづけして寺兒溝棧橋沖合から最後の萬歲をあらん限りの聲で叫び埠頭に引返した

尚は副總裁以下各重役及木村人事課長は重役會議開催のため上陸本社へ歸つたが大部分の一行は服部顧問を案內役として甘井子埠頭の視察に赴き午後零時半歸連した

技倆伯仲して意氣の戰ひ
青中對奉中の顏合せ
滿洲豫選大會第二日

今廿六日午後三時半から擧行された青島中學對奉天中學の試合こそ決して見逃す事の出來ない戰ひである、奉天軍は其の監督も斷言する如く春來唯青島中學それ一つだけを目的に先輩連の叱咤の聲に勵まされて精進し當て主義な其打法は長身を利しスピードに頼る西村投手、スローカーブル輕く外角を低く通す長坂投手の性質全く相異る二人と相俟つて全勝の榮を保持せんとしてゐる、一方青島中學軍は早くも二十日に來連し實業高橋氏等の熱心なコーチを受け、スピードボールの問題の投手小平を中心に守りを固め打擊の當りは今が最上の好調子で「青島の當りは確に凄い」と實業の一選手も折紙付

で保證をしてゐる、青島の希望達せられるか、奉天一年間の苦勞が報いられるか、しかも上級學校、實業チーム等には見られない意氣と意氣との戰ひである、此の一戰こそ全市のファンの血を湧き立たゝす事であらう

けさの埠頭の混雜
暑さにごつた返す凄い人出
珍らしく船も滿員

山本總裁離滿の日、平素凉しい大連埠頭も今日の暑さはどうだ、それよりも亦この凄じい人出はどうだ、九時前後の埠頭の大女關は續々と押寄する見送り人がまるで地の底からでも湧いて出るやうな光景、忽ちの內にさしもの大待合所は階上階下共炎天下に溢れ落ちさうな人の山を築いて終ふ、ばいかる丸遭難以來滅切減つた乘客が「一、二、三等滿員」の掲示を出した程今日の香港丸に限つてこんなにも非常の賑はひを呈したのは學校が夏休みとなり最初の出帆で歸省客の多い事を如實に示すもの、同じく歸省するなら巨人山本總裁と同船せうといふ人々も多かつたに相違なく、それらの見送り人の中には又、知人を送ると同時に總裁の記念すべき離滿の光景をも見やうといふ人もあつたらしい、時刻が移るにつれて船と待合所との間に張らるゝ色テープは彌が上にも數を增して先生の歸省を送る學生團の萬歲が岸壁に餘波を起すと待合所屋內では滿洲青年聯盟の一團が其の顧問たりし山崎代議士の爲めに聯盟旗を擧げて威勢の好い萬歲の聲を揚げる、艶しい群衆の中に美しい婦人や藝妓連の姿も見ゆるかと思ふと、何れも容貌魁偉の編輯農場主と天鬼の薄益三君の顏が並んで見ゆると云つた風景、何さま山本總裁の離連に應はしい近來にない埠頭の賑はひであつた【寫眞は岸壁を全部埋めた見送人とランチに乘込んだ樂隊】

白玉山に參拜
大相撲一行

日本大相撲常の花一行百七十四名は二十六日午前十時三十七分豫定より四十六分遲れて旅順驛に到着、驛には花柳界其他多數の出迎へあり、一行中の幹部四十名は直に白玉山に向ひ今村神官、青木偕行社理事參列の上參拜、それより宿に落付いた、いよ〳〵明二十七日昭和園前廣場において初日を興行前人氣頗る盛である

和歌島と行司負傷
馬車の顚覆で

白玉山に參拜した大相撲一行中の和歌島及行司木村善之輔の乘れる馬車下山の際顚覆、善之輔は右の肋骨を折りて直に關東廳醫院に擔ぎ込まれた、明日手術を受ける筈で治療約三週間を要する重傷である、尚和歌島は兩手に輕い擦過傷を負ふたゞけであつた

競爭から合同へ
大連自動車界

大連のタクシー界は依然として白熱的競爭を續けてゐるが之れが爲め小規模の營業主は稍壓倒される氣味にあり經營に困難を來してゐる矢先大連タクシーと稻妻タクシーの合同計畫が進行してゐるので之に對抗すべく自動車振興組合內では組合員全部の合同說屢〻持ち上つてゐたが、今回同組合員であるシボレー、ヤマト、プラチナ、ふじの各タクシーの合同話が纏まり二十六日大和タクシーと改名、大連署に屆出た、然し之によつて今後の自動車振興組合は相當の紛糾免れざるものと觀測されてゐる

青島中學の陸上競技部選手
一行十名がけふ來征

青島中學陸上競技選手一行十名はさきに來連した同校野球部選手と共に大連各中等校と轉戰しあはよくば木葉みぢんに粉碎してしまはんと燃える様な意氣で佐藤教諭に引率され廿六日入港の奉天丸で來連したが、佐藤教諭並に選手等は口々に語る

初めての遠征ですが必勝を期してやつて來ました、選手は三年生以上で主に五年生です、八百のリレーには自信がありますが最も勝味のあるのは棒高跳びで岡政喜君が三米二五の記錄をもつてゐます、ハードルはローもハイも共に割合好い成績を示めしてゐます、試合の日取り等は判然としませんが最初に强いものと戰いたいと思つてゐます、宿は工專の寄宿舍に入るつもりです

一行は大商、一、二中の選手連に迎へられて上陸した

大邱地方の殺人的酷暑
百度餘に昇り日射病續出

【大邱特電二十五日發】大邱地方は數日前華氏百度の酷暑を見たが廿五日は最高華氏百度三一の殺人的酷暑に上り大邱郵便局配達夫七十名の一部は日射病にて缺勤、大邱第八十聯隊第三中隊百八十名行軍中二等卒三名日射病で倒れ馬匹二頭同じく倒れた

安東で巡警と群衆が暴力で警官を拉致
交通妨害の甜瓜行商支那人を支那街を追跡して

【安東特電二十五日發】廿五日午後五時安東縣日支境界大和橋橋上に於て交通妨害と認めたる支那人甜瓜行商人に對し大和橋派出所沖巡查が此れに警告をなさんとしたところ、右支那人は突如橋向ふの支那街に逃げ込んだので追ひかけて逮捕せんとしたるに遂に附近に居る支那巡警二名及び數十名の群衆が

暴力を 以てわが巡查を近所公安分署に拉致した、安東署では急報により尾崎署長以下全署員武裝を整へ數臺のオートバイに分乘現場に急行、支那側安東公安局及び新安街分署に乘込み鮑局長に對し嚴重なる抗議を申込み交涉中である、今回の事件は單に日本官憲が支那街に踏み込んだるの故を以てした支那官憲の暴行であるので安東署長は極力支那當局の責任ある

處置を 求め、これまでは斷じて右巡查の身柄も受け取らず場合によつては斷乎たる手段に訴へるべしと武裝のまゝ嚴談中である

支那側の謝罪
實地調査し更に追究

【安東特電二十五日發】安東日支境界地點における支那官憲の巡查拘禁事件に關しては安東署においては將來もあることとて此際徹底的に膺懲すべしとなし、公安局長鮑竹孫氏に對し適宜の處置を求め之に對し支那側では同夜七時半安東交涉署謝交涉員は日本領事館を訪ひ柴田領事代理と會見したが言を左右に託して埒明かざりしも結局沖巡查を同道同夜十一時半本署を訪れ遺憾の意を表したが更に實地調査の上誠意ある陳謝を求めるはず

巴里の日本美術展覽會好評

【パリー二十五日發電】日本美術展覽會は去る六月一日より七月十五日までパリーチコルソー公園美術館にて開催されたが非常な好評を博し七月二十五日まで延期されたが、此の入場者總數三萬五千、賣約日本畫七十九、工藝品三十二點計四萬二千圓の成績を示し內川合玉堂の「湖畔の夕」外五點はフランス政府が買上げた

日大新聞班

日本大學新聞班學生十四名は廿六日入港奉天丸にて南京上海見學の後來連したが、上陸後は旅大戰蹟並に沿線を視察廿日間の豫定で朝鮮經由歸國すると

機械の力で電報受付の取扱
新廳舍落成と共に
大連郵便局で實施

大連郵便局電信課で取扱ふ電報は一日約一萬三千通でこれは現在二十五名の人手によつて取扱はれてゐるが明春落成の新廳舍にはピツクアップコードキャリヤー及ベルトコンベヤーなど最新式の局內電報輪送設備が出來て一階の受付係で受付た電報は一分間五十米突のキャリヤーによつて三階の中央區分臺に運ばれ其處からまたキャリヤーで各機械に一々配付され一方各機械で受信した電報はその儘機械室の前を流れるベルトコンベヤーに挾込めばこれまた一分五十米突の速度で一定の場所に集まり其處から更にキャリヤーによつて送り先の各機械なり地下室の配達係へ運搬されるので局內の經過時分が非常に短縮される結果電報所要時分も著しく少くなる見込であると

女事務員解雇

大連市役所庶務課勤務女事務員佐藤柏(二一)は目下瀆職被疑によつて大連警察署に取調べられつゝあるが市役所では二十四日附依願事務員を免じた

嬰兒の死に奇怪な問合せ
一昨年の船內の出來事を鹿兒島の警察から

沖繩縣島尻郡具志川村大字太田字沖泊永田チヨ(二一)は昭和二年十月大連伊勢町北支那生果會社員北條力松を賴つて門司より大阪商船會社所有船香港丸に乘船し航海の途女兒を分娩したので船長も緣起が好いと喜び文子と命名、當時母子とも壯健であつたが文子は翌夕方航海中に死亡したので大連上陸後火葬に附したが、死亡に容疑の點ありとて二十六日鹿兒島縣加世田警察署より大連警察署宛、ほんこん丸の船長及び當地の船醫に就いて出產當時の狀態死因等に就き當時母子のために相當看護保育に從事した大連久方町六の一三市川リメ方江川トセ、同信濃町藤井洋服店內金國美須および香港丸乘組員大村キン、山川伊太郎につき文子は實際の病死なるか他殺の疑ひなきやに就き詳細取調べかたを依賴して來た

旅順線の遲着

二十六日午前六時四十分發第百二列車は營城子夏家河子間に於て機關車に故障を生じたゝめ夏家河子にあつた第五八一臨時列車の機關車を急派し大連へ牽引せしめたが爲に午前一時間半遲着した之れが爲に午前十時出帆の筈の山本滿鐵總裁を乘せた香港丸は出帆を十五分延期し

一萬五千圓行金拐帶
京城から南支へ逃亡か

【京城特電二十六日發】府內南大門通り漢城銀行南大門支店預金係劉興純(二三)は去る十九日以來缺勤し兩親及び妻子三名を殘して家出したが、廿五日に至り行金一萬五千圓を拐帶逃走したこと發覺、銀行より本町署に屆け出たので直に取押へ方を各地に打電した、犯人は滿洲に落延び上海或は天津の外國租界に潛伏せるかと觀測されてゐる

無屆船に戒告

乃木町十一番地渡船業橋本文爾は數年前モーターボート千鳥丸を造船し無屆で使用してゐた事を當地海務局から發見され廿六日船主呼び出され戒告された

また出發延期
太平洋橫斷機

【タコマ二十五日發電】タコマ、東京間無着陸飛行を決行すべく天候模様を見てゐたブロムレー中尉は本日も天候不良のため出發不可能となつた

營口驛內の車夫罷業
組合費値上で

營口驛構內出入の人力車組合車夫百名は從來の組合費として金二十錢を納めて居たが地方事務で規定により七月から雜種稅として七十錢を取ることになつたので課稅の負擔に堪へぬとて二十四日夜協議の後二十五日より罷業を斷行し構內には一臺の車も見當らぬが目下の處不穩の形勢はない

汗よけ秘法

音樂家、女優、作家、藝妓等の方々が實行してゐる汗よけ秘法、婦人俱樂部八月號に發表。誰方も着物や帶を臺なしにせぬ前に御覽

自轉車の檢査

大連署では既報の通り二十六日午前八時から構內後庭において自轉車の車體檢查を行つたが午前中の檢查車數百五十臺、番號器、制動機の不完全なもの多數あり、五名の檢查員は汗ダクで行つてゐるが尙檢查濟の車體にはシーツの裏に檢查濟の赤紙を貼布する事になつてゐる

拓大生歡迎會

拓大の滿鮮北支那視察團一行十六名は小林教授に引率され目下滿鐵沿線及びハルビン方面視察中であるが來る廿九日來連するので同校學友會支部では同日午後六時泰華樓に歡迎會を開催する由

◇永記洋行の賣出 大山通りちよだ靴發賣元永記洋行では夏季向商品一切を二十五日から二十九日迄正札より一割五分引の大賣出をすると

◇大連にも愈トーキー時代來るか、近くマキノの「戻り橋」及び獨逸のトーキーが上映される筈である

◇吉林省政府ではこの程省內に於ける日本商人のゴム靴賣出額は年三百餘萬圓の巨額に達し經濟的侵略であると稱し學生を煽動してゴム靴反對運動をなしつゝある【間島】

◇日本航空會社の福岡蔚山大連間の旅客輸送準備のため使用機ブレーゲー旅客機が廿五日京城に空中輸送され當分京城を中心に試驗飛行を行ふ筈である【京城發】

輸送不能に陷つた 北滿邦人取扱品

浦鹽未着品と既契約品の數量 新取引き殆ど中止

露支關係の險惡化は北滿財界に非常なショックを與へ、殊に東烏兩鐵道聯絡輸送杜絶による貿易商の打撃は豫想以上に達し、浦鹽港經由の

輸出品 は目下途中に滯貨し、これが輸送經路の變更を餘儀なくされてゐるが、これに依つて蒙る邦人貿易商の損害は豫想以上に見られ哈爾賓商工會議所では東烏兩鐵道連絡輸送杜絶によつて輸出商の損害輕減方に關し目下善後策を八木總領事に請願中であるが、廿六日市內某所に達した東行不能のため浦鹽未着となつた邦人取扱ひ品の車數及び金額は左の如くである

品名	車數	金額(圓)
豆粕	三二七	三二七、〇〇〇
粟	三九	六〇、七〇〇
麩	二〇	一二、〇〇〇
其他	二五	二九、二〇〇
計	四一一	四二八、九〇〇

なほ東行(浦鹽經由)輸出邦人扱ひ

契約品 の數量及金額は左の如し

品名	車數	金額(圓)
粟	二六八	三四八、四〇〇
大豆	八〇	八八、〇〇〇
高粱	四六	三九、五六〇
蕎麥	三五	三八、五〇〇
其他	五八	七八、九〇〇
計	四八七	五九三、三六〇

而して東支、東部線以外の方面を經由すべき商品の取引は兎も角警戒裡に行はれゐたが、露支時局の前途窺知し難きと哈大洋暴落に伴ふ受渡懸念及東支從業員の交通罷業懸念等で去る廿二日より大手筋は何れも其輸送經路如何に拘らず

新規の 取引中止又は手控を行ふに至つた、なほ露支紛爭の解決が長引き八月に持越すに於ては輸出入共相當混亂を豫想されてゐるが目下受渡期日切迫せる約定品に關して內地筋より出荷差留電報が各方面に入りつゝあり當業者の狼狽その極に達してゐると

大連港の貿易 物凄い躍進

一月以降五月までの數字は 前年上半期分を破る

大連港本年上半期中の輸出入貿易額は未だ六月中の統計が發表されないため的確なる數字を知るを得ないが五月迄の累計は輸入五千四百萬三百二十八海關兩、輸出一億千六百十一萬一千二百二十六海關兩にて前年の累計に比すれば輸入一千八百五萬四千三百九十六海關兩、輸出九百六十四萬一千八百五十五海關兩と何れも躍進的激增を告げた、之に依つて見ると本年上半期の貿易狀態は支那の排日貨運動の熾烈と輸入關稅の引上による減退豫想を完全に裏切り却つて南方に於ける排日貨運動は滿洲及び北部支那の貿易を增長したと見られてゐる、一月以降各月別に輸出入貿易額を示せば左の如くである

(單位海關兩)

	輸入額	輸出額
一月	一三、〇七一、六二六	二九、六八五、三四七
二月	一〇、一〇八、六五五	二三、一九一、七八〇
三月	一一、六〇三、六二一	二三、三三五、四四一
四月	一〇、五一三、〇〇九	二〇、一四九、八九七
五月	九、六九七、七二一	二〇、六五八、八〇一
累計	五四、〇〇〇、三二八	一一六、一一一、二二六

一月に於ける輸入貿易は二月一日から實施される改定輸入稅關率の見越取引に前月に比し激增を告げた、即ち煙草、棉花、麥粉、砂糖、綿糸、綿布、紙類、機械、藥品、石油、鐵類は躍進的輸入を見た、輸出貿易は大豆、豆粕、石油、セメント、石炭等が主なるもの、二月に於ける輸入貿易は前年同月に比し四萬三千四百二十四噸の增加、主なる輸入品は麥粉、紙、鋼製品、木材、石油にて他は概ね變化なく推移した、輸出貿易は石炭、鐵鑛、豆粕類の伸張を見、前年同月に比し七萬五百五十三噸の增加、三月に於ける貿易は輸入二萬三千噸の躍進を告げ主なる輸入品は鐵砂糖、麥粉、煙草、輸出は前月に比し遜色あり高粱、石炭、鐵鑛、セメント、豆粕の稍優勢を見たるも大豆、包米、獸骨、雜穀は著減した、四月、五月は早くも閑散期に直面し輸出入共減少した、六月の貿易は一層この傾向を現すものと豫想されてゐるが、兎も角本年上半期貿易は前年同期に比して躍進的增加を告げるものと信ぜられる、尚大連海關收入は一月百四萬一千海關兩、二月九十七萬海關兩、三月百十二萬九千海關兩、四月百十二萬三千海關兩、五月百十一萬一千海關兩、六月八十九萬海關兩である

沿岸旅商團 愈よ具體化す

本年九月頃實行せん 大連輸組を中心に

大連輸入組合を中心とする在連邦商の山東方面一帶の沿岸貿易進出計畫は既報の如く本月初旬第一回の實地踏査を爲した結果、大體大連を問屋若くは中繼地とする同市場將來の見極めが着いたので愈近く大連輸入組合主催、滿鐵商工課後援で同方面への最初の沿岸貿易旅商團が具體化することゝなり目下期日、見本品種目、組織方法其他に關して大連輸組と滿鐵で種々考究中であるが、出發期は多分同方面の仕入季節たる九月頃行はれる模樣で、在連邦商としては最初の試みであるだけに、今回の旅商團の成績如何は一般に注目されてゐるが、右に就き滿鐵井手輸入貿易主任は次の如く語つた

期日は目下の所不明であるが大體輸入組合では今秋頃實現し度い意嚮で議が進められてゐるが同方面の政情が未だ全く安定してないので夏枯期を過ぎた九月頃主として龍口、芝罘方面へ行く事とならう、希望としては前記地方背後市場濟南方面迄手を伸ばしたいが、目下の狀況では當分實現不可能であらう、商品は海産物、金物類、人絹製品、染料、建築材料等が先づ主なるもので最初から多くの收穫は期待されぬが同方面市場と大連の連絡、結合と云ふ點からは有意義な計畫で團員は輸入組合員外からも參加することにならう

南支向け撫順炭 打撃は少かつた

これから大口需要期 販路開拓に滿鐵大童

滿鐵販賣課の調査に據れば本年上半期六箇月間に於ける南支(上海附近、漢口、香港)廣東及マニラ方面への撫順炭の輸出量は總計約六十萬屯に達し今春來の

猛烈な 香港、廣東、漢口方面の排日運動にも拘らず前年同期の六十三萬六千餘屯に比し僅かに約五%見當の減少に過ぎない、尚濟南事件の解決等の好材料出現し各地に於ける反日會の妄動が漸次終熄傾向を辿り始めて以來上海附近特に漢口方面との大口商談は續々順調に引合行はれ七月に入りて以來既に漢口丈でも約八萬噸の商談成立したが、滿鐵では最早同地方の例年の多物手當期に入つたものとして

引續き 大口注文の成立を期待してゐるが、上海、漢口附近一帶の年需要額は約二百萬噸で撫順炭は總需要の約三割强(七十餘萬噸)を占むるに過ぎず香港・廣東方面の總實需百五十萬噸に對し同じく廿萬屯、マニラ方面の五十萬噸に對する約廿萬噸と共に將來尚販路開拓餘地充分なるものとして滿鐵では鋭意其の方策研究中である

土木建築關係の 特殊金融團體計畫

滿鐵の工事資金を目當として 資金融の圓滑を圖る

滿洲における土木建築工費は滿鐵の約一千萬圓と關東廳及民間工費約五百萬圓を合せ年額一千五百萬圓に達するが、右工事の九割までは滿鐵指定請負人(全滿で六十九名)の手を經てゐる、然るに最近建築資金は東拓及び一般銀行の引締めに兎角圓滑を缺く嫌ひありとなし、目下土木建築協會及び同業者間で金融團體の組織が計畫されてゐるその概要を聞くに滿鐵の工事豫算約一千萬圓は銀行預金となつてゐるから協會はその豫算額の二割見當を低利で融通を受けて協會は二百萬圓內外の工事決定に隨ひ低利で請負人に融通しようと云ふのであるが、資金の融通に對する保證責任の問題に關して種々議論がある、即ち協會が貸付を保證するとなれば協會員の連帶責任となり、これは債務者の資産及信用程度が異る以上合理的でないといふ異論であるが、近く役員會を開き協議する筈である、右につき建築協會では語る

最近當業者間で計畫されてゐるが、未だ具體化してはゐない、しかし滿鐵もこの計畫に贊成してゐる模樣であるから近く實現するものと信じてゐる、詳細な事は重役會を開いた上でないとお話し出來ぬ

不正豆粕の輸入防止協議會

近く京城で

【京城發】殖産局農務課では近く京城府內の肥料輸入商及び滿洲各地の豆粕生産代表者を招致し不正豆粕輸入防止に關する協議會を開催するに決した

國際銀行 我國の出資 八百萬弗

【東京二十六日發電】ヤング案によるドイツ賠償問題に伴ふ國際銀行(資本金一億弗)設立參加に關し二十五日午後三時より藏相官邸に藏相、富田理財局長、津島財務官等參集して協議した結果我國の出資割當額八百萬弗は日銀、正金が出資する事は法規上不可能であるから興銀其他一般市中銀行に於て株式を引受け日銀に於て之が斡旋の勞を採ることに決定した

會社業績

正隆銀行 は廿五日重役會で八月十日株主總會に附議すべき上半期決算の査定を行つたが今期純益金は八萬五千三百九十一圓前期繰越金廿五萬九千五百九十三圓を合せて二十五萬九千五百九十三圓を後期に繰越した、而して監査役姜立堂氏死亡につき補缺選擧ならびに監査役安田善助、同飯田武也兩氏任期滿了につき改選を行ふ筈であるが安田、飯田兩監査役は重任するの模樣である

團體めぐり

小賣商の運動 遂に暴動化

皮肉にも新組合の勢隆々 滿鐵社員消費組合 四

一度財界不況の扉を開くや、會社銀行は脆き死屍を累々として横たへ、大小成金は霧散して影をひそめた、これと反對に急に頭をもたげて來たのが、派手ならざるも堅實な華商である、繁華を誇る市中目拔きの場所は夫から夫へ華商の手に移つてゆく、物價は底知れぬ急落に、購買力は一時に減退し、滿鐵社員の購買は全く消費組合に奪はれて終つた、こうなると邦人小賣商人こそ踏んだり蹴つたりだ、この飛沫は滿鐵消費組合撤廢運動と變じ、囂々たる全滿小賣商の叫びと化した。

◇

各地呼應して市民大會を開き、氣勢を揚つたが、大正十年三月一日鞍山市民大會の流れは暴動化し消費組合、滿鐵社員舍宅に亂入して、あらゆる暴虐の限りを盡し遂に多數檢束者を出しうち十數名は獄に下つた、これと前後して遼陽に放火事件あり、消費組合撤廢運動の歷史を痛ましい血で彩つた。そこで滿洲實業聯盟及び各地商工會議所は一齊に起ち、數度の大會を開いた結果、上京委員を派して政府要路に運動し、滿鐵社長にお百度を踏んで組合撤廢方を歎願したものだ、時には品種制限論も起り、手を替へ品を替への猛運動も功を奏さない、そこで全滿商工會議所聯合會は、滿鐵の保護政策さへ解けば消費組合は全滅するものと信じ、時の大連商議副會頭相田四郎君は安廣社長を訪問し、滿鐵は消費組合から手を引いて呉れと交渉して來たので、滿鐵は消費組合に與へてゐる總ての保護を打止め、名稱を社員消費組合と改稱した、時に大正十四年三月。

◇

しかし全滿商議が自滅するであらうと信じた社員消費組合は、旭の登るが如き隆々たる勢ひで發展してゆくではないか——十四年中總賣上高七百九十萬七千餘圓で前年總賣上高に比べて實に百二十七萬餘圓、利益金は三萬八千圓といふ激增振りで全く違算であつたと知つたが後の祭り如何ともなし難く、今日全滿商議が堂々正面から消費組合撤廢論を唱へられぬのは、過去に於て、こうした言質を滿鐵に與へてゐるからだ、しかしその後といへども全滿小賣商人の撤廢運動は止むところなく、財界不況が深刻になるにつれ、この議論が熾烈となることは、我等の前に投げ出された大きい社會問題でなければならぬ

(寫眞は消費組合本部)

黄塵

◇…北滿の國際紛爭、喧嘩するお互ひ同志は面白からうが、飛ばッ沫りを喰ふ傍の者の迷惑は一通りでない。

◇…遣るなら遣る、行らぬなら行らぬ、どつちにしろ男らしく片づけて貰ひたい。

◇…大連邦商の沿岸進出、もとより結構。

◇…その計畫通り沿岸貿易の新打開が出來たならば結構。

◇…邦商の商賣振りに關する一支那人の批評が面白い。

◇…日本人商賣下手ある、震災前のやうな舊い商品賣る、支那人買はない。

◇…支那人お華客二通りある、一ツは上流、一ツは下流、中流少しもない。

◇…だから賣れるのはウンと灰汁な高級品か、若くは廉價多賣主義の下級品に限る。

◇…中等品の、而も內地の賣れ殘りなど、支那人相手の商賣には「ダメ〳〵」とある。

市況

特産 買氣薄に三品保合

昨日來軟弱商狀に推移せる氣先今朝銀の强保合を眺め、三品共に買氣薄に保合を呈し、殊に高粱は人氣引き立たず現物四圓五十錢の暗氣配に先物も亦下味商狀を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	六七一〇	六七二〇	六七一〇	六七一〇
八月末	六七七〇	六八一〇	六七七〇	六八〇〇
九月末	六八〇〇	六八四〇	六八〇〇	六八二〇
十月末	六五九〇	六六二〇	六五九〇	六六〇〇
十一月末	六三〇〇	六三二〇	六三〇〇	六三一〇
出來高	百三十六車			

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	二二三五	二二三五	二二三五	二二三五
九月限	二二三〇	二二三〇	二二三〇	二二三〇
十月限	二一九〇	二一九〇	二一九〇	二一九〇
十一月限	二〇八五	二〇八五	二〇八〇	二〇八〇
十二月限	二〇六五	二〇六五	二〇六五	二〇六五
出來高	三萬一千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一八二五	一八二五	一八二〇	一八二〇
九月限	一八三〇	一八三〇	一八二〇	一八二〇
十月限	一八二五	一八二五	一八二五	一八二五
出來高	一萬一千箱			

▲高粱(纏洛)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百三車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆	六七七〇	六七三〇
大豆裸物		
出來高	六十車	
三等大豆(出來不申)		
豆粕	二二六〇	二二五五
出來高	三萬枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	七百箱	
高粱、包米(出來不申)		

雜穀出來値(廿五日)

▲包米(虎石臺)四、六八〇▲吉豆(新城子)八、一〇〇▲紅小豆(下九臺)八、三〇〇

定期喰合高(廿五日)(一帳入)

		前日對比較
大豆	二八四六車	×三七車
高粱	一六八六車	二五車
豆粕	七三二千枚	一七千枚
豆油	一八七〇百箱	八〇百箱

錢鈔 前場(强保合)

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿四片八分の三と(十六分の一安)先物は廿四片十六分の七と(十六分の一安)紐育は五十二仙八分の五と(同事)孟買銀塊は五十五留比十六分の十一と(四分の一安)大洋は九十八圓五十五錢、滙申は九十二兩二二五米日は四十六弗十六分の五と(八分の三と(十六分の一高)米支は五十分の一高)日米は四十六弗十六分の五十八弗八分の五と(四分の一高)英米クロスは八十五仙十六分の三と(八分の一安)上海標金は三百八十九兩七と寄り八十八兩九と止め當市の銀價は强保合商狀を呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	九二〇	九二五	九一五	九二五
遠期	九二五	九三〇	九二〇	九二〇
出來高(期近二百九十九萬圓 遠期百三十三萬圓)				

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九一五	一三二〇	一三二五
十時	九二〇	一三二〇	一三二二
十一時	九二五	一三二五	一三二〇
十二時	九二〇	一三二五	一三二〇
出來高	銀對金五萬四千圓 銀對洋一萬一千圓		

商品 前場

●袋麻(保合) 産地告一留比高なるも鐵は保合にて且つ爲替四分の一高を入れ千出弱調を傳へ直積三

株式 內地變らず 地場弱保合

今朝北濱諸株保合新東短期は昨後場引安のアトとて一圓方の戻しをみせたが當市は人氣冴へず五品は二三十錢安新鈔鉄も一二十錢安の弱保合商狀を呈し無味閑散裡に散會した現物の內地諸株も變らず出來高定期四百七十枚現物七百卅枚

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	三一五	[illegible]	三一五
豆 引	—	一四一	一四一
鈔 寄	—	—	—
新 引	—	一〇一七	一〇一七
東 引	—	—	一〇二〇
品 中引	三一五	—	—

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一五	三一五	三一五	三一五
信	一四一	一四一	一四一	一四一
豆	一四一	一四一	一四一	一四一
商	一〇一四	一〇一四	一〇一四	一〇一四
鈔	一〇一四	一〇一四	一〇一四	一〇一四
新	—	—	—	—
氷	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	六〇一四	—
新東	一〇一七	一〇一四

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代渡	引日歩
五品	三一五	六〇	三〇	三
信	一四〇	—	三〇	三
豆	一四〇	一三〇	三〇	三
商	二七〇五	—	渡	三
鈔	一〇一五	三〇	三〇	三
錢	一〇一四	—	一〇	三
新	一〇一〇	—	一〇	三
新東	一〇一〇	—	—	三

◇後場(チリ安)

銘柄	當限	中限	先限
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
品	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物

銘柄	寄引	高値	安値	大引
五品	三一五	三一五	三一五	三一五
信	—	—	—	—
豆	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
商	—	—	—	—
鈔	一〇一四	一〇一四	一〇一四	一〇一四
新	一〇一四	一〇一四	一〇一四	一〇一四
氷	—	—	—	—
大新 寄	六〇一七	—	—	—
新東 寄	一〇一七	—	—	一〇一四

市場電報(廿六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	現物	二四片八分三
同	先物	二四片十六分七
紐育銀塊		五二仙八分五
孟買銀塊		五五留比十六分十一
英米爲替		四弗八十五仙十六分三
米日爲替		四六弗十六分五
米支爲替		五八弗八分五

棉花

◎米棉(換算百錢高)

限月	
現物	一九仙八六
十月	一八仙五五
十二月	一八仙七九
一月	一九仙〇五
三月	一八仙九〇
五月	一九仙一九

◎印棉

ベンゴール	二〇八留比
ヴローチ	三三九留比
オームラ	二八五留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	一六九〇	一六九〇
大阪新	六〇一〇	六〇一〇
日本綿	二三六〇	二三六〇
鐘紡新	—	—
日清新	—	—
東株新	一〇一五〇	一〇二一〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一〇一〇〇	一〇一一〇
東新	一〇一〇〇	一〇一〇〇
五品 當	一一〇〇	一一〇〇
五品 中	—	—
五品 先	—	—
新東(短期) 當	一〇八〇	一〇九〇
新東(短期) 中	—	—
新東(短期) 先	—	—
同 寄値	一〇八〇	一〇八〇
引値	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
高値	一〇一一〇	一〇一〇〇
安値	九九二〇	九九八〇

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	二三四六	二三五〇
中限	二三七五	二三八六
先限	二七七九	二七八〇

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	二七一〇〇	二七一七
中限	二七一八	二七一九
先限	二七〇〇	二七一五

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
七月	二四四〇	二四四〇
八月	二四四〇	二四四〇
九月	二三八〇〇	二三八〇
十月	二三九〇	二三八〇
十一月	二三二〇	二三一〇
十二月	二三〇〇	二二九〇
一月	二二七〇	二二六〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

	前場一節	場外
當限	六三六〇	六三六〇
先物	六二二〇	六二〇五
七月	四五五	近入
八月	四六六	三月
九月	—	四月
十月	四二二	五月
十一月	—	六月
十二月	四二七	七月

横濱生糸

限月	前一節	前二節
七月	一三二〇	一三二〇
八月	一三〇〇	一三一〇
九月	一三四〇	一三四〇
十月	一三八〇	一三六〇
十一月	一三八〇	一三六〇
十二月	一三八〇	一三八〇

印度麻袋

鐵筋直積	三〇留比二分一
寄筋直積	四一留比十六分九
爲替相場	三五留比〇分〇

株

內地は相變らず賣人氣旺盛で昨後場引で新東は赤復百圓臺を割つて了つた結局今まで賣つてさへおれば儲かつたのであるから少々相場が行悶へると忽ち賣りたくなるのが人情でありまた賣方としては所謂利喰千人力の勝味を有つてゐるから相場がこれに牽制されるのは當然である▲要するに此邊値頃としては餘りに落ち過ぎた觀もあり弗々奇力筋の買氣も喚んでゐるが內地安で頭を壓へられ勝である▲當分底調べ保合時代で相場も夏休みにダレ切つて了ふものと思はれる。

豆

近來夏枯相場としては幾分强調味を辿つてゐた特産界も慈雨に惠まれ又露支問題も無事解決しそうな樣子に▲頃日來弱保合商狀に推移せる氣先今朝銀の强保合を眺めて、三品共に買氣薄で保合を呈した▲しかし昨今の相場は夏枯閑散期における眞の相場である▲又出廻りが增加すればまだ下押商狀を呈するであらう▲高粱は思惑筋の人氣引き立たず現物四圓五十錢の暗氣配に先物も亦續落を辿つた▲現物大豆は油坊三十車、昇源、丁新昌、建成、豐年で三十車、三井の賣りが二十車▲豆粕は日清、瓜谷、興茂東、丁新昌で三千枚、豆油は日清、文盛祥で七百箱の手合はせ▲今日の油坊生産高は昨日と同じく三千枚、操業工場は三軒▲昨報の如く油坊聯合會で耳附粕檢査問題につき三泰油坊からの申込みにつき協議中であつたが、遂に三泰の申し込みをそのまゝ承諾したさうだ

銀

今朝海外材料としては倫敦銀塊十六分の一安を入れ紐育同事孟買四分の一安爲替は米日八分の一高日米十六分の一高と依然銀安材料であつたが上海標金の保合を眺めて地場氣配も變らなかつた▲昨後場上海標金は高材料豫想に買氣多く賣手見送り急騰したるもマバラ合計約三千五百萬圓賣越し居り之等向下げ贊成に高値は賣物多きも一部大手は日米尚高、銀塊安を豫想し好く買ひ標金は押目買の氣配と情報あり▲今朝銀塊安爲替高を入れたが先行氣迷ひを生じ標金は變らず從つて地場鈔票も一二十錢方の小浮動を示したに過ぎなかつた▲時局に關してはロシヤ側の示威的行動に對し支那側も積極的に應戰せんとの情報もあつたが何分兩方共世界的宣傳の兩大關であるだけに果して掛け聲通り時局が進展するかどうか疑問とみられ相場も拉許日和見の態である。

錢鈔

	限月	現物/先物
開原	七月限	一〇九・四〇
	八月限	—
	九月限	—
長春	十月限	—
	十一月限	一六・八〇
	十二月限	—
哈爾賓	七月限	一・七七五
	八月限	—
	九月限	—
公主嶺	七月限	—
	八月限	—
	九月限	—

▲高粱

	限月		
開原	七月限	—	—
	八月限	—	—
	九月限	—	—
長春	八月限	二・〇三	二・〇三
	九月限	二・〇三	二・〇三
	十月限	二・〇四	二・〇四
公主嶺	七月限	—	—
	八月限	—	—
	九月限	—	—

▲小麥

	限月		
哈爾賓	七月限	一・九九五	二・〇〇〇
	八月限	一・九九五	二・〇〇〇
	九月限	—	—

錢鈔

奉天(奉票)	現物	六六〇〇・〇	六六二〇・〇
	先限	六六〇〇・〇	六六二〇・〇
開原(奉票)	現物	六六〇〇・〇	六六〇〇・〇
	先限	六六〇〇・〇	六六一〇・〇
同(鈔票)	現物	—	—
	先限	—	—
安東(鎭平銀)	期近	一・二二	—
	遠期	一・二二	—
哈爾賓(大洋)	現物	六七〇・〇〇	六七〇・九五

手形交換高(廿六日)

	枚數	金額
金	八五九枚	一、九八三、二三七圓
銀	二八枚	八〇三、一九三圓

上海爲替情報

寄昇三井圓二十萬買金は大連筋の買に人氣よくあと日米不變を入れしと志豐永、永大賣しも滙豐ポンド九月四片十六分の十五買保合の處、マンヂユリーにおける日本領事館は哈爾賓に引揚げるとの報あり源興永の賣に引人氣よし

上海標金

寄値	三八九兩五
高値	三九〇兩八
安値	三八八兩一
引値	三八八兩四

爲替相場(廿六日正午)

◇正金(銀勘定)
日本向參着賣(銀百圓)　[illegible]
同　十五日賣(同)　[illegible]
上海向參着賣(銀百兩)　[illegible]
倫敦向電信賣(銀一圓)　二志八片十六分十三
同　二ケ月買(同)　二志九片十六分十五

◇正金(金勘定)
倫敦向電信賣(一圓)　二志〇片十六分十三
信用付二月買(同)　二志一片十六分五
米國向電信賣(百圓)　四六弗八分一
同　九十日拂買(同)　四七弗四分一

◇鮮銀(金勘定)
倫敦向電信賣(一圓)　二志〇片四分三
同　二ケ月買(同)　二志一片十六分三
紐育向電信賣(金百圓)　四六弗十六分一
上海向電信賣(金百圓)　七九兩二分一
同　賣(銀百圓)　[illegible]
日本向電信賣(銀百圓)　[illegible]
同　十五日拂(買同)　[illegible]

奧地市況(廿六日前場)

特産

▲大豆　寄付　大引

平安異香（61）

葉多默太郎作　中一彌畫

陷穽（十三）

白い齒並の間へ押出された赤貝の身のやうな女の舌——見てゐると、その舌がなやましげに動いて徐々に吐き出される。出きつたところで上下の齒だ、キツと舌を挾んでカツキ！嚙み切るつもりらしいので、

「こやつ」

師輔の手がいきなり幸の口を押へた。

その時、女のふくらかな咽喉がゴクリと鳴つたのは、死ぬことさへも出來ない身を恨み哭いたのかも知れないのだつた。

「狹量な奴、何をするか知れたものではないわ」

呟いて師輔はニンマリした。

幸は黒髪を散らして、師輔の太腕にぐつたりとなつてゐる。

ふつくらと張つた白い瞼に細い長い睫、白い齒並を見せて微に開いた唇の、觸れば破れさうな薄さ。張りきつた頰、ふくらかな頸、衣を透して肌に浸みこむ女のぬくみ、肩を抱いた手の觸感——その一つ一つに女に成つた女には得難い鮮新さと處女の汚れのないなまめかしさがあつた。

師輔は少年のやうにワク〱した。そして、ふと膝に散つた女の黒髪を摑んだと思ふと、狂氣のやうに顏へ押當て押當てして香ひを嗅いだ。女の襟に、肉判を押すやうに唇をつけた。そして、ふら〱と立上つたのだつた。女を褥へ寢かすつもり

だが、その時——この部屋の西に向いた側に塗格子の那つた高窓があつて、それから流れこむ月光が、練絹の几帳の裏側へ鮮かな碁盤目を映してゐたのだが、その几帳の月光に、ふツと何かの影が過ぎたやうに感じて師輔は足を止めた。が、見直すと何もない、水のやうな冷たさに、じつと月影が澄んでゐるばかり。

「風に揺れた枝の影」

謡ふやうに呟いて女を抱きあげ大事なもののやうに褥に寢かせて、生命はありながら、微塵の抗ふ力もない女の姿を食膳に横たはつた美味な魚を見るやうな心持で眺めて、

「幸、今こそおぬしは俺のものになるのだぞ」

呟いてその身體に手が伸びやうとした。が、はつとなつたやうに振返つた師輔、疑ふべくもない、確に影だ。几帳の月影に、何か怪しいものゝ影が、墨を流したやうに映つてゐる。動かない影——。脅えて師輔は窓を見上たが、何を見たのか、

「あツ！」

と叫ぶと、衝立の蔭に轉がつた太刀へ這ひ寄り、震ふ手を柄にかけながら、

「誰か、誰か、早く！」

嗄れた聲で人を呼ぶ。

言下に、廊下を飛んで來る足音——。

妻戸を引開けて、

「お召し」

と畏まつたのは用人の足輕三左衛門だ。おつとり刀のおよび腰。

「三左、そゝを見ろ、窓だ、窓」

その時には既に几帳に映つた影は消えてゐる。三左衛門が、文机を窓下へ蹴遣つて背伸びて外を覗いたが、

「何を御覧になりました？殿、庭には月の光ばかり……」

「庭を探させろ！皆なを呼べ、皆なを」

「は、——五平次！五平次！」

若侍を呼んで早口に云ひつける三左衛門。

「は、畏まり……」

廊下を飛んで行く若侍五平次。忽ち侍部屋から屈強の用心棒が二三十人、得意の得物を提げて庭に飛出した。

植込、縁の下、泉水から樹の上まで、殘る隈なく松明が駈けまはる。

ピチリ、魚が躍つたのさへ。

「曲者！」

槍が素走る嚴重さだ。

師輔は廊下に立つて、薄れゆく月光の中に右往左往する松明を、茫然と眺めてゐた。が身體の顫えはまだ止まらない。高窓に一目見た、人とも獸ともつかぬ怪奇至極な顏が眼底にこじり附いて去らないのだ。

「三左、まだ見付からないやうだな」

「は、しかし……」

話なかばへ、折も折——。

「アレ！」

夜のしゞまを破る裂帛の叫び、女の聲だ。植込を隔てた北の方お欄の方の湯殿の方角——。

學生映畫デー

大連滿鐵社員俱樂部主催の第九回大連中等學生映畫デーは今廿六日午後七時（一中二中商工遞信）明廿七日午後三時（女學生）同七時（商業及び保護者同伴の女學生）の三回に亘り佛國ジエー、ベー、ゼー映畫「家なき兒」十一卷を上映、伴奏は村岡樂童氏で會費は二十錢保護者四十錢であると

映畫界東西

東亞キネマでも亦「浪花小唄」を印南監督が製作する、これでマキノ松竹と三社競映

◇

帝キネでは奈良縣の希望で再び大和アルプスを紹介のため撮影に行つた

◇

東亞の永井健監督は近く右太プロに入るらしく城戸品郎監督も右太プロに入社すると

◇◇馬車で風切る男◇◇

ワーナー映畫チヤールス、ライナー監督シドニー・チヤプリン主演の喜劇【演藝館上映】

滿洲日報

タツタ一年で甲種商業學校を卒業できる我國唯一の理想的通信教授

三十萬の卒業生を出した

實業講習錄

ナゼ！實業講習錄に入會者が殺到するか

一、前途の希望に燃ゆる有爲の少年青年が本講習錄にむかつて雪崩うつごとく入會申込みをなすは何故であらうか。

一、實業界の巨頭連は曰く、「國際經濟に乘り出した日本の現狀では、青年の出世は實業界に於て最も早いから、かくして實業講習錄によつて獨學する者が激增するのだ」とー。

一、今や、社會の第一線に活動したいと願ふ努力の少年青年で、實業講習錄を讀まないものはないといつてよい。

一、實業講習錄は實業青年唯一の立身の道である。一年の勉強で誰でも甲種商業學校卒業と同等の實力を修得できて文部省、商工會議所の甲種商業卒業の資格檢定試驗を容易にパスすることが出來る。

一、本講習錄は甲種商業學校の教課全部である三十四科目を網羅して當代一流の專門大家なる博士や各大學教授がそれぞれ講義を受持たれてゐる。

- 商事要項…内池法學博士・工場實務…渡邊法學博士
- 經濟學…河津法學博士・工業常識…秋保高工教授
- 法制大意…三瀦法學博士・商業心理…上野文學士
- 商業簿記…岡田早大講師・實用習字…西脇呉石
- 銀行簿記…太田商大教授・國語講義…守隨一高教授
- 工業簿記…吉田商大教授・植物學…末松帝大助教
- 商業英語…岡田明大教授・動物學…雨宮農學博士
- 商品學…星野商大教授・生理學…福田醫學博士
- 商業地理…平井拓大講師・鑛物學…鈴木一高教授
- 商業歷史…野村慶大教授・化學…龜高理學博士
- 商業算術…柳葉明大教授・物理學…田丸理學博士
- 珠算暗算…村林商大教授・代數學…住江農學博士
- 商店實務…依田調査課長・幾何學…熊野早大教授
- 店頭裝飾…山中裝飾主任・道德講話…澁澤子爵
- 廣告術…井關明大教授・修養講話…增田本會々長
- 商業文…杉山商大教授・科外講話…專門大家
- 普通文…杉山商大教授・名士講話…當代名士

一、かゝる完備した内容である上に(一)會費が實に安く(二)講義が頗る平易で小學卒業生なら誰にも分り(三)質問には責任を以て回答し(四)毎月懸賞問題を出して獎學金を提供し(五)卒業の際には社會に對する信用狀として立派な卒業證書を授けるなど、五大特色をもつてゐる。

一、總裁は我國實業界の偉人、澁澤榮一子爵があたり實業之日本社長增田義一氏が會長として熱心に指導され顧問贊助員は悉く當代の名士で信用は絕大である。(實見は無料)

會費月壹圓 毎月二度に二冊配本しますから一冊五十錢で安いと目下!

會費 ▲一ケ月…壹圓 ▲三ケ月…貳圓八拾錢 ▲六ケ月…五圓參拾錢 ▲一ケ年…九圓六拾錢

見本進呈 ハガキで申越あれば案内書付見本を無代進呈す

申込所 東京京橋南鍋屋町・實業之日本社内 帝國實業講習會 (振替東京四〇一六)

高級 櫻タクシー 電話7729 (ナナフク) 滿日社正門前

耳鼻咽喉科 中西醫院 大連市西廣場伊勢町角 電話八七三三番 (ハナミミ)

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖紙 小間紙 大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

直輸入 ウオターマン萬年筆 アメリカントランプ

大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九四・四三〇六番

正隆銀行 頭取 安田善四郎

昭和四年度新版改訂增補新裝幀

名勝温泉案内

昭和四年版は百餘頁の大增補を行ひ斷然類書の追隨を許さぬ堂々八百頁の大冊印刷鮮明價亦空前の至廉

親切本位の内容

- 乘物　乘物は汽車、汽船、自動車、乘合、人力車、馬、かごに至る迄時間副及所要時間と料金とを掲げて一々互細に說明す。
- 旅館　一流二流のホテル日本式旅館温泉宿は申すに及ばず、凡そ宿屋と名が付く限り、あまりにヒドイ家は兎も角至極大衆的な三流旅舘も紹介して、一泊料金から衛制度の有無貸別莊の有無茶代不用の如何を記す。
- 温泉　遊山の意味の温泉地も病養本位の湯治場も舉げて本書の内にある。家族連にどこがよいか一目瞭然。
- 泉質　どこの温泉はどういふ質の湯が出るのか何の病氣によく利くかといふ泉質特效をことに詳說す。
- 風景　景色が良いの有名だのと云つたとて、實景に接しなければ氣に入るやら如何やら判らないので、本誌は努めて寫眞を挿入、一見名勝畫報の如くした。
- 地圖　汽車はどこで乘かへてと書いてあつても地圖がなくては實感が出ないので出來るだけ地圖を多くした。
- 名物　旅行をしても、その土地の名物が何で土產には何がよいかと云ふ事が判らないのでは味氣ない。本書は之に土地の民謠傳說まで添へてあるので興味津々たるものがある。

四六判八百餘頁絹表紙函入特製美本 定價金一圓五十錢 送料十八錢

全國花街めぐり

松川二郎先生の二大著

美人畫報を兼ねた花柳界案内

毀譽を外にした犧牲的大事業

紳士必携社交讀本

- 道しるべ　全國數百の花街について一々電車は何といふところで降りたら、南側の横丁を這入て行けば良い。この土地を俗に廓正と呼ぶとか昔は山ねこと呼ばれた等と紹介をゐる。
- 乘物費用　たとへば「驛から俥に乘ると金二十錢也を拂はされる」とか自動車はいくら大阪から行けば電車賃いくら、京都からならいくら等と書いてあるので非常に便利である。
- 花街大勢　町名から番地まで網げて花街の處在地を明かにし藝妓屋は何軒藝妓は何名待合何軒料理屋は何軒大きな待合有名な料理店の紹介から三業組合の組織制度まで書いてある。
- 流行ッ兒　一流をもつて鳴る流行兒は誰々かといふ事やそれにまつわるエピソードにどんなのがあるか藝は何かといふやう な事を出來るだけ詳しく又寫眞入りで紹介してある。
- 遊興制度　玉代は一本五十錢、平座敷は二時間單位で玉三本祝儀二圓纏錢五十錢直りは一時間以内玉二本祝儀は約束は空約束は遠出はといふ工合に特別料金に至る迄洩らさず記す。
- 沿革名物　何日頃から花街となつたか、昔の本にはどんな風に書かれてゐるか、有名な事件は何か、名物料理は何々かそれに特有の歌や踊はどうかと云ふ事など申分なく紹介す。
- 花街風景　その土地の秋の月は昔何といふ歌人が紹介して以來有名であるとか、附近に何といふ温泉があるとか詳しい。
- 花柳情調　何といふ花街は何川に沿ふてゐるので鮎漁が出來るとかあすこの總踊りのドンと打つ太鼓の音によつて說修の高い地もあるし、口勝があるとか、日常船頭相手の遊女が町中に知られるなどいふ土地もあるし、日常船頭相手の遊女なので精力絕倫といふやうな事も書いてある。
- 地方俚謠　どこの土地にも特有の歌謠があるものだが、本書には全國ほとんど全部の花街の新舊俚謠の文句を紹介してゐるので初めての土地で遊ぶのには非常に參考になる。

内容は詳細懇切を極め美人寫眞は五百名を算し。而も空前無比の大廉價!

本書の特徴

1. 記述の正確豐富 内容の優秀斷じて類似の出版物の存在を許さない
2. 四六判八百餘頁の大冊で美装幀しかも定價は無比の廉價さ
3. 文章が詳細で遊びに味もなく面白いとんな人にもわかるやうに
4. 文章が良く出來てゐるから讀み話の多い中でも申分ないといふ

ハガキで申込めば代金引換郵便實費一册二圓八十三錢でお送りします

四六判八百頁絹表紙函入美本 定價二圓五十錢 送料十八錢

全國書店にて販賣

東京神田區錦町一丁目 電話(神田)一五七一・三五六九番 振替東京二五六番 誠文堂

三共獨特の製法による

三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸症は、不知不識の間に於けるヴィタミンAの缺乏に因ること多し、曰く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……
而して本養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を增强すと稱せらる……

詳細說明書あり、御申越次第進呈す
御購求の節は三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ

包裝 50球入 100球入 1000球入の三種

東京室町 三共株式會社

大連山縣通一九三 三共製藥大連販賣所 株式會社

夏向きの涼しき

窓掛用椅子張布地

澤山入荷致しました

本店 大連市愛宕町 成三商行 電話四二七五番

大連市大山通(三越前) 成三販賣店 電話六四六七番

滿蒙紹介の好適書

- 田口稔氏著　滿洲の地方色　定價一圓二十錢 送料八・十錢
- 高柳保太郎氏著　日英兩文 五色旗たふる　定價六十錢 送料四錢
- 滿鐵情報課編　滿洲寫眞帖　定價一圓五十錢 送料十二錢
- 滿鐵調査課編　昭和四年 改訂滿蒙地圖(軸製モアリ)　定價一圓 送料二十錢
- 東亞經濟調査局編　支那の制度より見たる蒙古　定價一圓五十錢 送料十一錢
- 滿鐵鐵道部發行(吉田初三郎畫伯力作)　『大連』圖繪 『旅順』圖繪 『大和尙山』圖繪(附・金州)　定價各十錢 送料各二錢

各地書店に販賣取次せり

大連市紀伊町(電話三八〇五) 社團法人 中日文化協會 振替大連二八五〇番

滿鐵調査課編

昭和三年 滿洲政治經濟事情

(最新刊)

菊判二百餘頁 定價金壹圓 送料六錢

目次内容

- 第一編 政治外交事情　一章 内政問題　二章 外交關係
- 第二編　一章 農業　二章 採礦及製鐵事業　三章 工業　四章 商業　五章 交通　六章 勞働爭議　七章 移民事情

本書は昭和三年に於ける滿洲の政治經濟事情の案括的叙述である。初めての試みであり極めて短期日に出版せし關係上叙述に統一精粗を缺き完きを得たと言ふ事が出來ないのを遺憾とするも同年中に於ける滿洲の動態、將來に殘された問題とを知る上に便宜と參考となるべきを信じて疑はない

飛行家になる早道

飛行機時代來たる！一生を愉快に男らしく暮し、早く出世したいと思ふ者は飛行家になれ。飛行家になる早道は石川飛行士著の飛行家案内に詳しく書いてあるから是非見よ。定價一圓。前金注文は送料六錢。＝代金引換注文は送料二十錢＝中込次第・内容見本・無代進呈す

石川飛行士事務所 出版部 埼玉縣大澤飛行場 振替東京七九六三二番

最新刊

- マルクス主義批評　レーニン著 ユネフ著　賣價一圓五十七錢送料六錢
- 受驗參考 答案 式化學問題解法 高田德佐著　賣價一圓八十九錢送料八錢
- 英雄研究 ナポレオン秘史　榎本秋村著　賣價一圓五十七錢送料八錢
- 主婦之友社著 パンの作り方三十種　賣價六十三錢送料四錢
- エーミル・ラスリ 判斷論　久保虎賀壽著　賣價二圓七十三錢送料十四錢
- 天下の人物(維新の卷)　古閑北主人著　賣價二圓六十二錢送料十八錢
- マグドナルド著 議會と革命　賣價一圓五錢送料六錢
- ヴァルガ著 世界經濟年報　賣價一圓五錢送料八錢
- 讀賣新聞社著 日本名寶物語　賣價二圓十錢送料十錢
- 西條八十著 新選西條八十集　賣價一圓五十錢送料八錢
- 三木清著(參考) 東洋教育史　賣價三圓六十七錢送料十四錢
- 永島鐵雄著 戀愛の神秘　賣價一圓五十七錢送料四錢
- 二葉主人著 平凡　賣價十錢送料二錢
- 蘇峯德富猪一郎著 第十册 新聞記者と新聞　賣價五十二錢送料四錢
- 蘇峯德富猪一郎著 土佐の勤王　賣價六十三錢送料四錢
- 岸一太著 神道の批判　賣價一圓七十八錢送料六錢

最新刊

- 西比利亞から滿蒙へ　鳥居龍藏著　賣價三圓六十七錢送料十四錢
- 娘煙術師　羽太鋭治郎著　賣價一圓五十七錢送料十錢
- 詩集 標　古賀殘星著　賣價一圓五十七錢送料八錢
- 日本少年の聲　宇垣一成著　賣價一圓八十九錢送料十二錢
- 女優情史　石上欣哉著　賣價一圓六十八錢送料十錢
- 外交十年史　エム・タソヴエトニン著　賣價二圓十錢送料十錢
- 滿洲の地方色　田口稔著　賣價一圓二十錢送料八錢
- 帝國之前途　大谷光瑞著　賣價六十錢送料六錢
- 善き隣人　村島歸之著　賣價一圓五十七錢送料十錢
- 幕末百話　篠田鑛造著　賣價二圓十錢送料十四錢
- 西洋十夜　シュニッツレル著　賣價一圓七十八錢送料六錢
- ナポレオン物語　石井春年著　賣價九十四錢送料八錢
- 少年理料物語　木村小舟著　賣價八十九錢送料八錢
- 農產製造學　佐藤寛次著　賣價一圓五錢送料六錢
- 新ロビンソン漂流記　齋藤佐次郎著　賣價一圓三十六錢送料十四錢

大連市大山通 滿洲書籍部 / 大阪屋號書店

自轉車界の權威

Aナイト號　Bナイト號　ケンネツト號　キツト號　ベーリス號

大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七・六二五二番

支店 旅順乃木町 電話五一〇番　鞍山大正通 電話九三九七番　奉天宇治町 電話一四九〇番

額椽繪畫

式紙用額椽品揃 アルバム 名所寫眞帖

エハガキ トランプ卸小賣商

浪速町三丁目辻利ビル 常盤號額椽店 電話四五七〇・四七七六番

本店 三河町十八番地

支那側ハルビンに於て巨頭會議を開催せん

兩三日中に萬福麟氏と前後し張作相氏も赴哈か

【ハルビン特電二十六日發】萬福麟黑龍江省首席は兩三日中來哈の筈であるが、これと相前後して吉林に歸任した張作相氏も來哈する模樣で國境警備萬一の場合に對する巨頭會議が開催さるゝ豫定である、支那側は和平解決を希望しつゝもなほ續々軍備の充實を圖りつゝありその眞意は頗る疑問視されてゐる

國民政府で決定の對露交涉基礎條件

東鐵に於ける勞農の權利留保 朱全權哈市へ急行

【北平二十六日發電】支那側は極力第三國の調停を避け露支直接交涉を企圖して居り、ロシアにして同意せば直に交涉を開始する目的で前代理公使朱紹陽氏を全權代表として同氏を二十六日南京發ハルビンに急行せしめることゝなつた、尙朱全權は對露交涉に當り左の基礎條件に於て爲すべきことゝなつてゐると

一、露支和平會議開催に當りロシアは支那における赤化宣傳を完全に停止すべきを約すべし

二、交涉開始と同時に相對峙する兩國軍隊は若干里を後退すべし

三、ロシアが抑留せる支那人及び汽船を釋放せよ

四、奉露協定に基き東鐵に於けるロシアの權利を留保すべし、但し改革點は正式會議にて決すべし

佛國の露支調停を支那、婉曲に拒絕す

直接交涉を理由として

【上海二十五日發電】駐支佛國公使マルテル氏は二十五日午前十時五十分より外交辦事處にて王正廷氏と會見し一時間半に亙り密談した、內容は極秘に附されてゐるが、マルテル公使は本國政府の訓令に依りフランスの調停申出に對する支那側の眞意を確めたるもので王正廷氏は

最近ロシアも積極的軍事行動の意思なき模樣であり、豫期せる如く國際聯盟にロシアの暴狀を愬へる必要はなささうだが、支那は露支協定に基き直接露支交涉を爲す方針でロシアの意向を確めてゐる

と述べ婉曲に調停を拒絕した模樣である

強制調停を虞れて國民政府また狼狽

列國は勞農側に同情

【上海特電二十六日發】東鐵問題は露支直接交涉により解決されんとする傾向濃厚なりと傳へられ、兩國とも戰意とてはなく

平和的 解決を望んでゐることは明らかだが、ロシアは交涉開始條件として東鐵を元の狀態に回復することを主張し、フランス外相ブリアン氏の調停申出を謝絕したのも、一々この主張に基くものであつた、然るに支那側は東鐵をその手中に置く現在の儘にて交涉を開かんとしてゐるため、先づ交涉開始の前提條件に於て兩國の間に大いなる隔たりがあり、この隔たりを如何にして接近せしむるかゞ當面の問題となつてゐる、而して支那の東鐵回收宣傳は失敗に了り

列國の 輿論は一體にロシアに同情的でロシアの主張たる東鐵を元の狀態に返して交涉を開始すべしとの意見に傾き、場合によつては日英米佛四國はこの主旨に基き支那に對し强制調停に出づるやも知れずと傳へられたる結果支那側は又も狼狽し出し先には暗に第三國の調停を期待し居りながら都合惡しと觀るや、急に露支直接交涉により解決さるべきもので國際聯盟又は第三國の干涉調停を容るべきでないとの

宣傳を 觸り出した、然し露支直接交涉には前記の如く前提條件に大なる隔たりがあつて、兩國のみではこれは如何ともするの望みなく支那が斯くの如き狡猾な態度を採る以上、結局列國の强制調停を必要とするに至るかと觀られ、國民政府でも外交部側では此の形勢を見透して東鐵は支那が回收したるに非ず、管理權を一時的に支那に移したのみとの見解を持つてゐるが、市黨部方面では既に東鐵回收を宣傳して

民衆を 煽つてゐるので今更東鐵を元の狀態に返して交涉を開くことゝせんか、民衆の反對を收拾すべからざるに至るべきため今のところそれもならず國民政府は早くも所謂內憂外患に當面せんとするに至つた

我嚴正中立に支那側憤慨

露支抗爭に關し支那側及ロシア側は何れも日本の嚴正中立を要望し其態度に注意してゐたが、日本が滿蒙の我權益に支障なき限り絕對中立の態度を執ることが判明するや、今度は日本の嚴正中立は武裝支那兵及び軍需品の輸送等を妨害することゝなり結局ロシヤ側に利益を與へるものであると勝手な理窟を附し日本の態度を憤慨してゐる

琿春方面の國境で露支兩軍對峙す

白露人も再擧の準備

【間島特電二十六日發】確なる筋への情報によれば、浦鹽の赤衞軍の一部千五百名約一箇聯隊は二十三日バラバシよりノウエフスクに至る國境線に到着し逐次部署に就き、一方支那側は既報の如く延吉警備軍まで繰出し配置してゐるので、いよく露支兩軍は琿春縣下の國境線を挾んで對峙の形勢となつた、兩軍が果して砲火を交へるか否かは豫斷し難いが、東支線方面の形勢に應じて幾分の衝突は行はるべく、支那側は盛に彈藥、軍需品等を輸送してゐる、なほ別報によれば在滿白系露人から琿春縣在住の同志に對し白軍擧兵の機運近し、準備せよとの密信が盛に來てゐると

日本側の態度を探るに汲々

武裝對峙の間にあり支那側調停を待つ

【吉林特電二十六日發】張作相氏は廿六日某要人を引見して東支鐵道問題に對する日本政府の態度方針は最早決定してゐる筈であらうとし、更に勞農露國が支那の社會組織を破壞すべき赤化宣傳に對し日本も幾分の共同防止の責任がある譯である、元來

東北省 の企圖は只單に共產、陰謀の防止に外ならぬ、故に若し勞農ロシヤが東支問題を武力解決に訴へ東北軍又これに應戰した場合と雖もなほ日本は干涉することを辭せないであらうなどといひ、その他張作相周圍の高級幕僚等は內々頻りに日本側の態度を探ることに汲々としてゐる、なほ仄聞するところによれば張作相氏

晝夜兼行で國境防備を練る

歸吉したる張作相氏

【吉林特電二十六日發】昨日歸吉した張作相氏は晝夜連續して副司令部高級武官を集め國境方面配置各軍隊の報告に基き防備會議を開いてゐる、右につき副司令部高級參謀等の言によればポクラニチナヤ國境附近の露軍は頻りに移動しつゝあることは事實である、しかし急に積極行動を起す模樣も見えないが決して油斷が出來ない故に國境防備に關しては萬全の策を講じてゐると、なほ張氏は露軍目下の形勢では急に哈爾賓に出動しないといはれてゐる

蔡運升氏南下

朱紹陽氏出迎に

【長春特電二十六日發】今朝六時着列車にて交涉署代表蔡運升氏ハルビンより來長吉林省副司令と會見し、直に南下したが其目的は調停役朱紹陽氏出迎へのためである

蔡氏は長春においてメリニコフ氏と會見の結果は固く秘してゐるから知るよしもないが

勞農側 の態度は豫期したほど良好でなかつたもの〻如く非常に强がりばかり言つてゐるとつたへられて居る

露領在住鮮人を勞農軍徵募

既に三千餘名に上る

目下支那側と對峙中の東部露支國境における勞農軍隊は最近ニコリスク附近の鮮人部落において朝鮮人を强制的に徵募し軍務に服せしめつゝあり、之がため同地方居住鮮人は大恐慌を來し盛に支那領に逃避してゐるが、勞農軍の鮮人徵募方法は一戶につき一人を目標とし既に三千餘人を徵發してゐる、同地方には目下步、騎、約一萬あり支那側との交通を遮斷し警戒してゐると

支那公使館員は昨夜露都を引揚

芬蘭經由で歸國せん

【モスコー二十五日發電】駐露支那公使館員は昨夜遲く當地を引揚げ芬蘭へ向つた

一面戰意のないことは瞭かであるが要するに支那側の態度は武裝對峙の間にあつて各國の調停を待ち和平解決の目的を達しようと期待して居るらしい、また吉林當局も頻りに支那は東支鐵道の回收を目的とするものではない、たゞ赤化の危害を除去するの目的を達成するにあると稱してゐる

在支の赤系露人

獨逸領事が保護

【長春特電二十六日發】メリニコフ氏の長春引揚と同時に滿洲里、チチハル、ハイラルの各領事も引揚げたが、在住ロシア人の保護については過般ドイツ領事から本國政府に請訓した結果、代つて保護することを正式に許可して來たので今後ドイツ領事の手で正式に保護されることゝなつたが、北平、奉天その他もドイツの訓令を受けた筈であると

在滿同胞諸君へ

去るに臨みて所懷を述ぶ……(下)

滿鐵總裁 山本条太郎

假りに私の了解する所に大なる過誤がないとしたならば、上に述べた卑見は恐らく在滿有識者諸君多年の希望と必ずや合致するのみならず、廣く滿蒙在住全同胞の意向を代表し、其の共鳴を博し得べき妥當性を有するものたるを疑はないのである。否、有體に云へば滿洲同胞諸君が多年熱望し、主張せる所を受け繼ぎて之を實行上に取運んだのに外ならぬ。

▽——△

それで私は就任以來、前陳の方針に基きて諸般の事業を企畫致し、御承知の如く旣に實際上に緖を擧げつゝあるものもあり、尙は其の設備の整へるものも、又現に創案中のもの、或は計畫中のものもある。幸ひに是等の各施設が完成いたしたならば、例へば鞍山の製鐵を利用して、諸君の手に之を加工し、進んで支那人に供給するの途も開かれるであらうし、又石炭或は又汽船等にせよ、燃料油及化學肥料にせよ、直接又は間接に滿鐵の事業を活用することに依り、支那人との間に產業通商上の新機運を打開し得べき便宜と機會とは必ず發見され得るに相違ない、斯て從來の共鳴的生活から、對外的經濟的地步と勢力とを占むるやうになつてこそ、夙に大陸に進出せる諸君の宿志は始めて遂げられると信ずる、それは同時に滿鐵本來の目的を達成し、且つ日本の滿洲との特殊關係を最も緊密に具體化する最善の方途たらねばならない。

▽——△

幸か不幸か私は政黨の關係に依りて、今や諸般の事業半途に諸君と御別れする事になつたが、併し假令何人が滿鐵總裁の後任たるとも經濟上の原則には二つは無い、政治的には無論種々なる意見も輿論も唱へられるだらうが滿洲の財界在留同胞の經濟的要求と、輿論を無視して可なりとするが如き方策は、到底想像の及ばぬ所である、否吾々の計畫よりは更に適切にして、更に大規模なる積極的經綸が次の總裁によつて當然に行はれるであらうことを深く期待すると共に、諸君の熱烈なる輿論を力として、必ず之を遂行せしめられるであらうと信ずる。

▽——△

此の故に私の所見として、滿洲經濟界の將來は決して悲觀したり、又は其行詰りを嘆息するには當らない、滿洲から蒙古に亙る此の廣大なる天與の資源を擁し、其の豐饒なる農產、鑛產、林產、畜產等を眼前に眺めつゝ、其處に何の悲觀を要するであらうか、滿洲の人口は年々に激增し、單に支那內部の移住民ですら、每年數十萬に上る盛況を呈して居るが、今日の滿洲は其の總てを收容し驅下して尙除裕綽々たる實情では無いか。此の大自然と、人間力との減せざる限り、滿洲の將來は益々有望で、其の發展隆昌は時代の進步と共に、加速度の勢ひを以て實現し來るに相違ない、故に滿洲の經濟界が行詰るといふことは、元來有り得べからざる事實を見誤り、若くは不用意に冷視せる結果かと思ふ。

▽——△

隨つて今後の當局者は其の何人たるを問はず、極めて嚴肅なる意味に於て、一たび滿鐵創立當時の精神に立ち還り、少くとも日本と滿洲との經濟關係を、より緊切に、より密接に、具體化しなければならぬのは言ふ迄もない。若も滿洲の將來は益々有望であるに拘らず獨り滿洲の同胞に限つて、尙長く不振不況の境地に置かれなければならぬとせば、それは確に國家に取りても不幸極まりなき矛盾であり寧ろ奇異なる變態的現象である。

▽——△

是等の點に就いては飽く迄國民經濟の立場からも、更に大いに諸君と共に考究せなければならないが、併し斯の如きは玆に私が贅說する迄も無く、夙に賢明なる諸君の知悉せらるゝ所と信ずるから、私の切に希望する所は互ひに協心戮力如何なる難局をも突破して勇往せられんことをである。滿洲と日本との關係は、地球の存在する限り無限の永續性を有つて居る、それは我が國民生活より見て、絕對不可分の關係に在ると共に、何者と雖も之を侵し、之を奪ふ可からざる地域として創世記以前より彼我の間に宿命づけられたる自然的約束の下に置かれて居るのである。

▽——△

されば假りに政治的の問題は如何にあるにもせよ、其の地理的關係、文化的關係、殊に人間と人間との交涉接觸に出發する經濟的關係が假へば交戰國の間に於てすら斷絕せざる如く、日本と滿洲とを無窮に結び付け、東洋平和の紐帶たるべきは極めて明白、秋毫の疑ひを容れないのである、故に此の自然の約束をして神の攝理の如く普遍的に妥當化し、實際化することは最早議論の時代ではなくて、唯だ實行を剩すに過ぎないのである。

▽——△

私は今滿洲を去るに臨みましても、私が日本の國民である限りは滿洲を忘れることは出來ない、滿洲を忘れない限りは大連を忘るゝ暇なく、時に一瞬時と雖も、在滿同胞諸君の姿を私の眼底から消すことは不可能である、何となれば滿洲に於ける私の愉快なる印象は在滿同胞諸君に依りて深く私の腦裡に彫りつけられ、且つ私の生涯を通じて忘れ難い記憶として殘るであらう。こゝに謹んで諸君の御厚情を深謝すると同時に諸君の御健康を祈る。

森山初代本社長の追悼會

きのふ大蓮寺で莊嚴に執行

初代本社々長森山守次氏の追悼會は二十六日午後四時二十分より市內春日町大蓮寺に於て執行された、實性大連新聞社長、田中民政署長、立川雲平氏、原田光次郎氏、高柳本社々長及び西村巳助氏、佐藤武雄氏、萩原哲藏氏らのほか在連操觚業者を網羅し會する者七十餘名宇野即成師以下各僧侶の讀經に始まり高柳本社々長の弔詞、原田光次郎氏の弔詩、滿日社友會總代笠原博氏の弔辭があつて故人の生前の功を追想し盛大に五時式を終つて一同記念撮影をして散會した(寫眞は高柳本社長の弔詞朗讀)

膠州兩の賣買禁止

青島市黨部が

【青島二十六日發電】青島特別市黨部は本日突如銀單位膠州兩賣買を停止し商取引一切を銀大洋建たるべしと布告したので財界は混亂に陷つた、日本側で打擊を受くるものは銀行と紡績業者で之は江戶の仇を長崎のつもりで紡績苛めと見られてゐる

ペルー公使蔣氏に國書捧呈

【南京廿五日發電】駐支ペルー公使ボンネアイヤオツ氏は廿八日來京、蔣介石氏に謁見國書を捧呈することゝなつた

諸懸案を懇談的交涉

奉天淸野領事が

【奉天特電二十六日發】淸野領事は昨日午後四時より交涉署に王署長を訪問し去る十間房邦人宅の不法家宅捜查事件を始め從來の諸懸案につき交涉する處あつたが、淸野氏は右につき別に交涉とか何とかいふ堅苦しい意味合のものではないが諸懸案に關し懇談的に會議したまでであると其內容に就ては語るを避けたが本日午前九時更に交涉署を訪ふた

互に假想敵とせず

軍艦均勢は政治的基調

英米軍縮協定の原則

【ワシントン二十五日發電】米國國務長官スチムソン氏は新聞記者に對し左の如く語つた

英米海軍々縮交涉の進捗は各海軍列國に通知してある、英米間の協定は兩國共互に假想敵國とせぬといふに在る、軍艦の均勢は軍事的に無意味とするも協定の原則は軍事に非ず政治的基調に在る

建艦中止反對の抗議書提出

米國在鄉軍人團司令からフーヴアー大統領に

【ワシントン廿五日發電】アメリカ海軍長官アダムス氏は昨日のフーバー大統領の巡洋艦三隻起工中止の聲明に就いて本日左の如く語つた

巡洋艦三隻の設計圖製作は大統領の建造中止聲明に拘らず繼續さるべく、また右三艦の建造材料注文も今のところ取消さるゝことはない

尙アメリカ在鄉軍人團總司令ボールマクナツト大佐は巡洋艦三隻起工中止反對の抗議書を大統領に提出した

「若人よ須らく積極的たれ」

きのふ松岡副總裁 獨身社員を中心として訓話

廿六日午後四時十分から滿鐵協和會館に於て滿鐵社員會修養部主催で松岡副總裁の「獨身社員を中心」とした社員への訓話會が開かれた、今後は最早左樣打解けて副總裁の若い社員に對する訓話等を泌々聽き得る機會も無からうと云ふので獨身、既婚の別を問はずタイピスト其他の數十名の婦人社員さへ交つて集まる者約三百名、保々社員會幹事長の開會の挨拶に次いで壇上に起つた松岡副總裁は終始溫顏に

微笑を 湛へつゝ「若き人々へ」の題下に約一時間十分に亙つて諄々として左の如き訓話をなし最後に「若人よ、須らく積極的たれ」と喝破して若き社員達の猛烈な拍手を浴びつゝ壇を降り竹森幹事の副總裁に對する謝辭、閉會の挨拶終つて同五時半ごろ散會したが、當日副總裁の訓話を傾聽せる若き社員達は、今更ながら其日彼等と訣別せる「吾等の總裁」の巨大な輪廓、鍛錬の頭腦、さては松岡副總裁との過去廿五年間に於ける美しきフレンドシップ等に就きいづれも深き

感銘を 受け、去り行きし山本總裁に對する思慕の情一入新なるが如く見受けられた

私は約廿五年前領事官補として上海に赴任せる時初めて山本總裁と相識つたのであるが爾來私の外交官生活の十七年間に日本の政治家、元老、各國の外交官等隨分多くの人物に接して來た當時總裁に對して抱いてゐた驚嘆、敬服の感は彌々强められる許りであつて氏の如き頭腦は歐米にも左樣澤山轉がつてゐるものとは思はれぬのである氏は全く桁外れの殆どインスピレーシヤンを以て新規計畫を案出するかに考へられるが、愈々事業に

突込む や否やその計畫の綿密周到なる實に常人のインテレクトを絕したものがある、氏の滿蒙に殘した巨大な足跡は從來の空虛な單なる「滿蒙開發」でなく母國の年々一億五千萬に餘る入超の始末と內地靑年の就職難の解決の爲め積極的に滿蒙を開發することであつた、莫大な入超と每年校門を出る數萬の靑年の五割の失業が今後十年も續けば諸君祖國は如何になるであらう? 竦然たらざるを得ないのである、鐵國策の樹立——昭和製鋼所計畫は氏の實に右の大計畫の根幹を爲すものなのである、諸君、我國は古來內治、外交とも

積極的 な國柄である我國の人口問題は所詮ザンガーの理論を以ては解決することは出來ない、先年後藤伯と共に語つた事があるが人も國も若くして元氣潑剌、上り坂にあるものには緊縮、消極方針は禁物である、鬱勃として興るものは如何にするも抑へ得ず、下り坂にあるものも覊ぎ止める事は出來ぬ、明日を考へる者は旣に老人であり精神的に半ば死せる者である、明日を考へず現實に於て力一杯樂天的に天氣を以て働くことそ私の年來の主張である、私は豫言者ではない、然し六千年史を通覽して考ふるに日本の將來はまだ五百年は大丈夫である、若人達よ、大に積極的たれ、日本は若く諸君も亦若いのである今や

滿蒙に 於ける露支關係險しく母國の前途また多難である、私は諸君が消極、緊縮でなく積極濫費主義に改宗されて邦家の爲め大に滿蒙の天地に活動されんことを切望する

英炭礦國有促進決議案通過

坑夫聯盟總會に於て

【ランカシヤー、ブラツプール二十五日發電】當地において開催中の英國坑夫聯盟の今年度總會は滿場一致勞働黨政府をして出來るだけ早く炭礦國營に關する準備法案を提出せしむべく政府を促進する決議案を採擇した、又同會は鑛山に於ける八時間勞働法の卽時撤廢要求決議案及び坑夫の賃銀の最低限を高め又全國賃銀協定により更に高き生活費を支給せん事を要求する決議を通過した

佛支安南通商條約改訂交涉成立す

通過稅問題を留保して

【上海二十六日發電】佛支安南通商條約改訂會議は二十五日午後五時半より開催、支那側は[illegible]王正廷、佛公使マルテル氏外[illegible]名を[illegible]稅取消しを主張したが佛[illegible]り更に本國に請訓することゝなりその他は完全に一致した、會議後[illegible]つて左の聲明[illegible]を發した

本日の佛支條約會議にては双方提出の討論事項は大體意見一致し只通過稅に就ては後日に保留した

山崎前本社長の謝電

【香港丸無電廿六日發】香港丸にて離滿した山崎前本社長より本紙を通じて左の如く謝電が到着した

在滿中の各位の深甚なる御懇情に對し衷心謝意を表し、併せて御健康を祈る

滿鐵社員異動

滿鐵庶務部庶務課覓淵氏は廿六日附で經育事務所勤務を命ぜられた

藤岡警務局長東上

藤岡關東廳警務局長は廿九日出帆のあめりか丸にて東上すると

人事

▲宮越健太郎氏(官吏) 廿六日二十時半列車にて來連ヤマトホテルへ投宿

▲升巴倉吉氏(撫順炭礦庶務課員) 同上

安樂椅子

沙河口署保安係には目下管內自動車番號七十番迄みるが其內九の字のつく番號はどれもこれも空いてゐる▲その譯を聞くと一九は「ヒク」と讀まれ運轉手仲間では大禁物▲二九は「二人ヒク」で少々苦いが四九は始終苦、五九は御苦勞さんで無駄骨を折らされ▲六九はそれこそロクな事はないさうな▲ところが三九はサンキユーくで大に歡ばれてゐる▲とまれ九の番號は誰も嫌がるので係員は整理に困らされてゐるさうだ

滿洲日報

露支問題と英米と

露支の葛藤が國際聯盟の力に依らず、却て先づ不戰條約をして、發効早々の功名對象と爲りつゝあることは、端なく聯盟そのものに就いて、樂觀悲觀の批評を試みられた歴史を想起せしむるものがある。就中その主要の意見として、東洋の將來が國際聯盟に依つて、その平和を確保せらるゝか。或は聯盟以外、例へば日露支乃至日英米の關係に依つて支持せらるゝか。これを重大なる問題として考察した政治家の所論は、最近の事態に逢着して、最も興味を喚起せしむるものがある。

◇

國際聯盟の最大弱點は、そのロシヤの加盟を見ず、又アメリカの來投を見ない點にある。苟くも世界の平和を期して、斯くの如き弱點を補綴することを怠られて居る以上は、今次の如き事變に向つて、直ちに有効なる發動を見ることの出來ぬのは、當然でなければならぬ。現に英國保守黨内閣がロシヤを排撃して、これを國際聯盟に誘ふ所以の方法を閑却したことは、保守黨の外交政策を失敗に終はらしめた所以であると説くものがある。況んやアメリカの參加を豫期し得ずに、有効なる作用を期待し難いことは、何人も夙知するところである。

◇

この意味において、アメリカ政府が露支の葛藤に向つて、逸早く不戰條約の精神を發揮すべく努力しつゝあることは、尠からず國際聯盟をして、呆然、茫然たらしむる事情がある。如何に聯盟を以て東洋の紛糾事件を解決せんとしても、聯盟とロシヤ又は聯盟とアメリカとの關係が、現在の通りである以上は、これを如何とも爲すことは出來ない。即ち問題解決斡旋の功はこれを空しく不戰條約および其の提唱國たるアメリカに歸せしめざるを得ないであらう。而も斯くの如きは、獨り今次の事件のみに限らず、將來においても亦、國際聯盟の東洋に及ぼす作用に就いて、多大の不利を來すものでないか否か、これも問題でなければならぬ。

◇

本來、英國としては、國際聯盟以外の力、殊に二國又は二國以上の協定に依つて、東洋將來の平和を確保せしむるが如きことなく、飽くまで聯盟に依つてその目的を達成することを着しとせざるを得ない。詳しく言へば、日露又は日露支の結合に依つて、東洋の平和を維持すると言はんより、國際聯盟に依つてこれを全了すべく誘導する必要がある。特に勞黨内閣としては國際聯盟の完成に努むべき理由があり、國際關係を所謂同盟時代、協約時代に立ち返へらしむることは、彼等の最もこれを避けたければならぬところであるのに拘はらず、偶ま英露の關係が未だ十分の復活を見るに至らぬ間に、露支の國交斷絶と爲り英國をして輕々居中調停の勞を取り能はざらしめたことは、英國の爲めにも國際聯盟の爲めにも、不幸であつたと言ふべきである。

◇

即ちこの場合、英國政府が嚴正中立の態度を取る外に、不戰條約國として、アメリカの爲すところを承認するに止め、何等積極的の運動を爲すに至らなかつたことは、外交の刷新を以て新内閣施政方針の重要なる事項と爲して居るだけに、聊か物足らぬ氣がせぬこともない。

輸送杜絶と謠言に大惱みの特產市場
我が商議及特產商組合起ちて善後策に狂奔す

【哈爾賓】當地特產市場は時局のため東行經由の輸送が杜絶したのと種々の謠言が各方面に傳へられてゐるため取引全く休止の狀態にあるのみならず、先物契約の決濟不能のため破談續出により蒙る損害甚だしく商工會議所及び特產商組合はこれが善後策のため殆ど連日に亘り日本總領事館當局と協議を重ねた結果、關係各國領事から東鐵側に嚴重なる警告を發せしめ國境運輸連絡の回復を計るとゝもに内地各商工機關に向つては詳細なる時事の眞相を報道し、事實以上傳へてゐる謠傳によつて釀されてゐる不安を一掃することになつた

支那軍艦八隻抑留せらる
露國砲艦のために

【哈爾賓】支那側の報道によると松花江下流及び黑龍江上流附近において支那汽船海昌、威通、慶林、同豐、瀋陽、銅山、宜昌、海城の八隻が露國砲艦のため抑留されたと傳へてゐる

立往生
天津まで引揚　勞農領事館員

露支國交の險惡に伴ひ北平における露國領事館員一行卅餘名は本國に引揚る樣傳へられたが、廿五日塘沽より入港の天潮丸が齎すところによると、一行は最初天潮丸にて大連經由本國に歸還する筈のところ種々の事情から豫定を變更し大阪商船所有の長江丸乘船方を申込んだが、何分支那官憲の壓迫が嚴しく北平より天津まで出て來たのはよかつたが天津より塘沽までの列車連絡を拒絶され一行は天津に立往生して殆ど監禁同樣の運命に陷つて居り今後如何なる善後策を講ずるか不明であるが、恐らく前後の事情より一兩日中日本經由浦鹽に向ふであらうと

孫科氏來奉

【奉天】目下北平に滯在中の南京政府鐵道部長孫科氏は一兩日中に着奉の筈で支那側では既に之が歡迎準備を整へ孫氏の宿所として同譯俱樂部を當て要人幹部は驛まで出迎へることになつてゐると

浦鹽在住華商を露國官憲壓迫す
拘禁し財產を沒收す

【哈爾賓】當地某地着電によれば浦鹽においては露國官憲が在住支那商民をいろ／＼な口實を作つて拘禁するのみならず、財產の沒收を行つてゐて既にこの被害に遭つたもの數十名に達し同地の支那人は非常な不安に怯えてゐると

滿洲里陷落 誤報影響

【ハルビン特電二十四日發】滿洲里陷落の誤電されたことはハルビンに極度のショックを與へてゐるがこの誤電による影響は單なる誤電として看過さるべく餘りに大きく經濟界には甚大な被害を齎した、その主なるものを擧ぐれば先約の荷物發送を見合せたに添ん違約金手形決濟の躊躇、銀行方面特に内地及び南滿の信用狀發行の見合せ等はハルビンの貿易を一擧に阻止したこととなり商議、銀行團は異常な緊張を以て總領事に對し通信取締方を要求する程に至つてゐるが領事館は斯る誤報の今後發せらるることを慮り何等かの取締をなすべく考究中である

應援巡查來長 警備に就く
旅大より十五名

【長春】時局の爲め大連旅順兩警察署から來長した應援巡查十五名は二十四日夫々附屬地境界警備についた、因に日上長春警察署〇務主任及び齋藤憲兵分隊長は自動車にて附屬地境界警備狀態を視察した

東鐵從業露人 逮捕護送さる
罷業計畫のため

【哈爾賓】二十三日午後五時四十分着列車で東支東部線橫道河子の東鐵從業員三十三名が支那官憲に護送され直に支那警察に送られたが、右は同地において罷業を計畫し支那官憲に逮捕されたものである

東支管理局の警戒嚴重を極む
時局の爲動搖甚しく

【哈爾賓】東支鐵道管理局部内は時局のため動搖甚だしく露國側從業員が辭表を提出して怠業的態度に出てゐるため、支那當局は官憲を特派し嚴重なる警戒を行ひ支那側が發給した門票を所持しないものゝ出入を許さず、怠業波及の防止に努めてゐる

教專卒業生に
小學訓導資格

二十五日附關東廳令を以て關東州及南滿鐵道附屬地在外指定規則の改正を見たが之により從來滿洲教育專門學校の卒業者は内地は勿論滿洲に於て小學校に勤務する際訓導たる資格を得なかつたが今回滿洲に於て勤務するものは訓導の免許狀を得ることゝなつた

佛首相の容態

【パリー廿五日發電】佛國々務總理ポアンカレー氏の病氣につき今朝各醫師の診察會議の結果はポアンカレー氏は來るべき新賠償協定國際會議にも參加不可能と認められた而も今後容態如何では外科手術を要し或は之が爲め遂に辭職するに至るやも知れぬと

◇露支巨頭秘密會見◇ 二十四日張作相氏とメリニコフ總領事會見中の東鐵客車（×印は會見中の室で張作相氏、メリニコフ氏、蔡運升氏、李紹庚氏及び張氏秘書以外には何人も入れなかつた）

國民政府の對外宣言（中）
露國の對支國交斷絶に對し十九日發表したる

蓋し支那政府および人民は元來平和を尊重し已むを得ざるの時にあらざればかくの如き非常手段に出でないものであるが、ソウエート聯邦政府は尚反省するところなくして、かへつて本月十三日事實に違反せる提議をなし、日時を限つて

回答を 要求するに至つた、しかし支那政府は終始その寬容の主旨を貫徹して、事實に基き相當の回答を與へロシアをして自省せしむるとゝもに露支間の各種問題をして協商の上合理合法の解決を遂げしめんことを期した、この頃又ソウエート聯邦政府の第二次通牒に接したるが依然事實に乖違せる全然根據なき言を以て、故らに誣を構へ（一）ソウエート聯邦駐支使領および商務代表の召還（二）東支鐵道ソウエート聯邦派遣人員の召還（三）露支間の鐵道交通斷絶（四）支那駐露使領の退去等を實行することを聲明した該通牒の全文を見るに一として矯飾虚僞欺世の言にあらざるなく、國民政府が七月十六日附回答中に提議せる

代表を 派遣して協商することに至つては完全に抹殺してゐるがこれがソウエート、ロシアが從來各國に對してなせる矯飾欺世の慣用手段にして、その支那に於て計畫せる侵略の用意および協定に違反せる陰謀は完全に暴露せるものである。之を要するに今回の東支鐵道事件の發生はソウエート、ロシア政府が東支鐵道協定の精神の全部に違反しソウエート、ロシア哈爾賓駐屯領事館を指示するとゝもに東支鐵道機關およびその人員の名義を利用して共產主義宣傳、支那政府顚覆陰謀、各國使領館信書用品僞造、東三省治安擾亂をはかれるがためで、單純なる東支鐵道權問題のみのためではない。露支協定は東支鐵道を

純粹な る商業交通機關とする精神によつて訂締せるもので、且つ兩國政府は互助して彼我相手國の政治社會組織に反するが如き宣傳をなすを得ぬことが明記されてゐる。

商品

後場

糸（保合）

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二二七五	一〇

出來高 十梱

麻袋、麥粉（出來不申）

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九二三五	九二三五	九〇四	九二三

出來高 期近 六十萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九二五	一二〇〇	一二三〇
十時	九三〇	一二〇〇	一二二五
十一時	不申		

出來高 銀對金 三萬八千圓 銀對洋 三十圓

神戸特產物（廿六日）

銘柄	値段
大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二一八
豆粕先物	四七八
滿洲小麥	七〇五
豆油現物	二二〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一三六〇	一一三二〇
東新	一〇一四〇	一〇一四〇
五品	一一九〇〇	不申
中	不申	一一九〇
先	一一九〇	一一九〇
信、中、先（不申）		
豆新	一一三七〇	一一三六〇
豆中	不申	不申
先	一二三八〇	一一三八〇

東京株式（短期）

	五品	東新
寄値	不申	一〇二〇〇
引値	不申	一〇一五〇
高値	不申	一〇一五〇
安値	不申	九九八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七八八〇	七八五〇
大新	六五一〇	六四八〇
鐘紡	二四五九〇	二四六三〇
鐘新	一一四五〇	一一三八〇
日糖、郵船	不申	不申
東新	一〇一一〇	一〇〇七〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	二四三〇〇	二四四五〇
八月	二四五〇〇	二四五〇〇
九月	二三六九〇	二三七六〇
十月	二三七七〇	二三八九〇
十一月	二三〇八〇	二三一五〇
十二月	二二八二〇	二二八六〇
一月	二二六三〇	二二六四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二七五八	二七五八
八月	二七七四	二七七九
九月	二七三四	二七二九

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	二八〇〇	二八一一
八月	二七二一	二七三九
九月	二六九七	二六九九

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
七月	一三一四〇	一三一五〇
八月	一二八九〇	一二八九〇
九月	一二七一〇	一二七〇〇
十月	一二六四〇	一二六六〇
十一月	一二六五〇	一二六六〇
十二月	一二六七〇	一二六四〇

滿日地方版

奉天

關大軍を迎へて奉天滿俱が戰ふ 來る卅一日新運動場で

目下大連に於て試合を續行してゐる關西大學の野球部選手は奉天に乘りこみ奉天滿俱と七月卅一日午後四時から新グラウンドに於て試合が行はれる豫定であるが、奉天滿俱も早大選手として鳴らした水原氏及び長崎高商出身の新進選手原田氏の兩氏が廿四日既に大連から着任してゐるので、愈陣容を整へ大々的に之に當ることゝなつてゐるので、一般ファンから多大の期待を以て迎へられてゐる

露國婦人の自殺 廿四日阿片を呑みて 國際結婚の破綻

國際結婚なるが故にその間種々破綻を起し遂に阿片自殺を遂げた悲慘な露國婦人がある、廿四日午後五時頃市內浪速通四十五番地建築技師伊太利人エスポジツトの內縁の妻露人ナタリヤカムキナ(三〇)は、突然阿片液百瓦を嚥下し自殺を圖り苦悶してゐるのを午後七時頃夫エスポジツトが發見し大騷ぎとなり、直に附近の醫師を呼んで應急手當を施したが廿五日午前一時頃遂に絶命した、エスポジツトには哈爾賓に正妻ありその正妻から身元の判らぬ妾を離縁して呉れとの書信が廿一日到着してゐるのをカムキナが發見し、一方カムキナにもナポリ人の夫があつたがその夫は目下東京にあつて露國婦人を正妻にしてゐることを聞き込み、あれやこれやと遂に世を果敢なみ厭世自殺を遂げたものであると

早大野球來征 八月二十四五日

滿洲遠征の途に着くことになつた早大野球部選手一行は來月廿日來連し同地で試合を行ひ直に來奉の上奉天滿俱と華々しい試合を試みる筈であるが奉天における試合は八月廿四、五日頃となるべくそれまでには奉天滿俱も陣容を整へ之に當るべく大意氣込みであるから面白い試合を演ずるであらうと期待されてゐる

吳家溝の水田被害 豪雨のため

吳家溝における鮮農經營水田は廿一日來の豪雨のため遼河及び渾河の兩方の水が押し寄せ濁水中に埋沒し損害大なる見込みである、殊に板橋子、大石橋附近の勸業公司經營の水田も相當の被害ある模樣である

詐欺の告訴

廿四日市內加茂町七兩替業奉天取引所取引人吳兆祥(二八)は遼陽兩替業聚厚銀號事周庵運を相手取り奉天署に詐僞の訴へをなしたが、其理由とする處は左の通りである 周は昭和三年六月頃吳の仲買を以て奉天取引所で錢鈔賣買をなし、利益あれば吳から受取り損失あればそれだけ支拂つてゐたので吳も周が裕福であることを信じてゐた、その後周は吳に對し自分の店は自分以外に五名の出資者あり、且つ遼陽で土地建物等を營み不動産を所持してゐるので、如何なる取引があつても吳に迷惑をかけるやうなことはしないと云ふので吳も之を信じ切つてゐた、然る處本年五月になつて奉票の變動甚しく周の支拂ふべき金額が多くなり今まで支拂つてゐたものが、遂に吳に肯ぜぬやうになり、遂に吳の貸金奉票七十一萬四千八百元四百七十八圓となり再三之が支拂方を督促しても一向支拂ふ模樣なく、一方遼陽の周方を調査した處周の云つた事と全く異つてゐるのでその方法手段が欺瞞であると認め告訴したものである

白露人座談會

廿三日午後七時在奉白系露人はブロンスキー氏を始め百二十餘名が十間房實業補習學校に參集し時局問題の協議をなす筈であつたが之を中止し座談會に終つたと

水泳大會選手

來る廿八日大連に於て開催される滿鐵水泳遠泳大會に出場の奉天側選手は左記七名で一行は廿七日夜赴連の筈である

(五哩)平林、尾崎、仲田、乃萬 (三哩)谷戶、石原 (一哩)武田

竊盜逮捕さる

奉天省生れ住所不定無職李寶山(三〇)は二十四日夜奉天驛三等待合室に於て旅行用雜品毛布財布等入りの手提鞄を竊取し、廿五日朝宮島町三番地先を徘徊してゐる處を逮捕された

貔子窩

警官赤痢に罹る

貔子窩河派出所勤務菊池巡查は今回赤痢患者と決定目下貔子窩病院に加療中であるが、時節柄お互ひに注意し特に當地の樣な凡てに不便な地に在つては一層の注意が必要である

青木警務課長 二十四日着任

長い間空椅子になつて居た當署警務課長も公主嶺青木署長榮轉することになり二十四日十二時着列車にて官民多數の出迎ひを受け着任

長春

水泳競技會 新設西公園プールで 來る廿八日に擧行

多年の懸案であつた西公園のプールが愈本年出來たので來る七月二十八日水泳競技會を催すことゝなつた、競技種目は五十米突、百米突、二百米突、ケイビンケ、リレー(二百米四人組)五十米突(背泳)百米突(同上)婦人競技だと

自働式電話新設問題 宙に迷ふ

長春郵便局の自働式電話新設問題は、愈本年度から三ケ年計畫で實現することゝなり病院制に敷地まで選定したが、新內閣の緊縮方針がたゝつて、本年度の豫算三萬圓はけづられたので、本問題も又宙に迷ふことゝなつた

地方衛生會議の狀況

內務省に於ける地方衛生官會議に出席した坂元長春細菌檢査所長任は這の程歸長したが、氏は會議の模樣に關して語る

指示事項や調査報告が長くて四日間の豫定の所が五日間となつた、協議事項は一、個人納骨堂に關する件二、農家乳(副業)取締りに關する件三、賣藥取締りに關する件で、第一は遺骨を墓所に納めずに庭園內に埋沒する如き場合で死體でなければ差支ないことゝなつた、農家乳は一般農家の副業として過來牛乳を販賣するものが多くなつたので極力奬勵する方針だが、組合を作らせて消毒を勵行させることゝなつた賣藥業按摩鍼灸業等は充分取締ることゝなつた

動物園行脚 (一)

モーターサイレンが鳴ると鐵柵のうちに彷徨してゐた狼が「ウオー」と長く物凄い鬪性の際を出して咆哮する、これが動物本能の共鳴性であらう。

◇

狼をみては一寸可愛い感じは起らない、逆に怖ろしい感念が人間を支配する、これは人間を無條件で喰ひ殺す獰猛性を有するからであらうが、狼にも犬のやうに飼育すれば可愛い處はあるものだ。

◇

カメラを向けると矢庭に跳躍して來た猛襲振り、狼籍者とはこれを云ふのだらう、產は海拉爾人に馴れない精か攻擊態度が少しも失せない。

◇

一日四百目の肉をペロリ喰つて平然としてゐる、尙支那餅子六個を與へられ他のものより二個宛餘分に分配されてゐる幸福ものの。

◇

昨年四月哈爾賓の露國稅務吏のバレツエン氏が寄贈して來たもので雌はモーダリ、雄はタイバンと名前されてゐる、夫婦仲は至つて睦じいが食事後は恐ろしい齒をムキ合つて爭はれぬ皮肉だ。

鐵嶺

地方委員の選擧大混戰に陷らん 岩永、辻兩氏離鐵の爲

地方委員の改選期を前にして突如機關區長の異動を見たのは將に晴天の霹靂早くも市中には今秋の選擧は混亂に陷るべきを豫想されてゐるが、機關區は鐵嶺に於て第一位の有權者を抱擁してゐるところで來るべき選擧には當然岩永區長の擁立を見る筈であつたところ、今回の異動で有力なる滿鐵候補者の退出となる爲め、市中の候補者は一齊に機關區に切込み運動を開始するは必然であり、例へ機關區から候補者を擁立するとも猛烈な切崩し運動が行はれるものと見られてゐる、それに辻五郎氏の去つた郵便局四十餘票も市中候補の虎視眈々たるところで、今秋の選擧は機關區及郵便局の有權者爭奪が激甚を極めるであらうと

機關區長異動 岩永氏大いに離鐵を惜まる

突如として機關區長の異動が發表され敏腕の聞え高かつた鐵嶺機關區長岩永唯一氏は長春機關區長に榮轉と決定、後任には嘗て鐵嶺機關區に在勤せし現安東機關區長中川正氏が任命されたが、岩永氏は鐵嶺在勤一年半の短期であつたけれど此間市中の爲め公私に盡力された事少からず修養團支部長としても努力し、御大典記念として鐵嶺神社に大鳥居を建納せるなど一に氏の力であり居留地の消防器具完備も與る所多大にして各方面から其離鐵を惜まれてゐるが氏の爲めには非常な榮轉で慶賀の至りである

警察官大移動

鐵嶺警察署では管內警察官の配置大異動を左の如く行つた

命本署直轄勤務 福岡富友、正實傳一、大津勝之助、岡部郁夫、大坪米作
命本署直轄勤務 福田鉚次、遠藤主計、荒金權平、魚海末吉、三島滋、久元秀雄
命驛前派出所勤務 中村金之助、關山順作、坦利夫
命北五條通派出所勤務 山本彬人、松岡榮之輔
命敷島町派出所勤務 大疙疸出張所勤務 白義賢
命本署直轄勤務 亂石山派出所勤務 田達富
命大疙疸出張所勤務 本署直轄勤務 崔顯鳳
命亂石山派出所勤務

遼西背後地旅商團出發延期 豪雨水害のため

輸入組合主催の第二回遼西背後地旅商團は滿鐵より一千圓の補助金もあり計畫準備全部整ひ出發する許りになつてゐたが、連日の豪雨に河川の增水道路の破壞等支障續出のため目下のところ何時出發し得るや確定せず延期中であると

奉天鐵嶺間の送電工事進捗 然し今秋點燈されぬ所もある

奉天鐵嶺間の送電工事は奉鐵兩方面より着々と進捗しつゝあるが今秋までには愈送電開始となつて沿線中間驛は一樣に點燈されるものと思はれてゐたが、今秋までに點燈されるのは虎石臺、新城子、新臺子の三ケ所で他の文官屯、亂石山、得勝臺等は豫算の都合上來年度に廻されると

對抗庭球大會 州外豫選大會

近く開催の關東州內外對抗庭球大會準備の爲め奉天が中心となり來る八月四日午前九時より奉天從濟コートに於て州外選手の豫選大會を擧行する由で、各地より三組づゝの選手を出場せしめ十五組を選拔大會の正選手とする筈で鐵嶺協議の結果出場せしむる筈だと

表忠碑起工

日露戰役新臺子驛占領に方り附近の戰鬪で戰死した只一人の勇士安齋上等兵の靈を祀る爲め同地居留民及民會から二百圓宛を醵出して表忠碑建設に決定したるは既報の如くなるが愈工事に着手八月末には竣工の見込みであると、同碑の題字は特に鐵嶺の香月旅團長に依頼し表忠碑の三字を表面に刻み裏面には安齋上等兵の功を刻む筈と

海事思想普及映畫

奉天海友會並に鐵嶺二七俱樂部共同主催の下に今二十七日午後七時より小學校講堂に於て海事思想普及の活動寫眞を上映公開する由、入場料は大人四十錢、小人十錢、上映フヰルムは全部で十二卷、即ち實寫東鄕元帥の凱旋、教育映畫蔚山沖の大海戰、實寫國境の彼方、教育映畫海の怪物其他滑稽等で全部佐世保鎭守府から借入れた優秀フヰルムであると

支那兵募集不成績

東北陸軍第十六旅第三十團第一營の募兵員數名は張總司令の認可を得鐵嶺城內で募兵を開始する事となり昨今旺んに招募中であるが、時節柄募兵成績は思はしからざるやうで種々の噂が傳へられてゐる

哈爾賓

グランドホテル突然檢査せらる 共產黨に便宜を與へたと支那官憲に睨まれて

二十三日東支鐵道所屬旅館「グランドホテル」は突然東支監査委員會から檢査を受けた、右ホテルは家主クラーエフより五ケ年の契約で借り入れたものであるが、東支は初め二萬金貨留を開館費として出資しその代償として東支關係の宿泊者に對しては相當の便宜を與ふることになつてゐたもので、今回の檢査は共產黨員に對しホテルが特別な便利を與へた嫌疑があつたためであると

米國武官來哈

二十四日晩北平駐劄米國大使館付武官メジルデル少佐來哈の筈である

前民會長に二千圓を贈呈

二十四日の民會評議員會では既報の如く會長の選擧が行はれ高橋貫一氏が絶對多數をもつて當選した外左の二項が決定された

一、古澤前民會長多年の功勞に酬ゆるため記念品の名目をもつて金二千圓を贈呈し、同氏の肖像を作成して寄贈すること

二、與井前理事の退職手當として金一千六百圓を支給すること

撫順

製油諸設備進み十一月作業開始 粗パラフヰン分離簡易法發見されその貢獻甚大

大官屯製油工場の主要設備たる乾餾爐八十基及瓦斯冷却機取付工事粗油蒸溜及パラフヰン抽出工場も殆ど完成し愈來る十一月から實作業に移る事に確定したが主要副產物たる年額一萬數千噸を產出する粗パラフヰンの分離後は從來頗る繁雜を極めて居たが、炭礦研究所ではこれの蒸餾及び分離方法を簡單にする事を實驗中の處この程漸く從來知られたる以上の簡單分離法が發見された、オイルセール工場の實作業に移る前記十一月頃はこのパラフヰン分離法簡易化も完全に出來るとの事で斯界に資する效果は全く偉大なるものであると

空巢覗ひ 八件四百餘圓 古物商を裝ふ

二十三日午後十一時歡樂園內で逮捕したる直隷省生れ趙永春(三〇)は表看板古物買ひで人目を瞞着し空巢覗ひが本職である事判明、次の如く八件邦貨四百十八圓の泥棒をした事をすら〳〵と自供した

本年二月二十一日午後十時頃明石町五丁目小玉三太郎方の裏口から侵入、ラクダオーバー外六點時價九十八圓のものを竊取、同月十二日午後六時頃曙町北村武一方で衣類十五圓のものを▲四月十三日午後九時頃西一番町三隈八重方で洋服二着時價七十圓のものを▲五月十日午後十時頃撫順醫院第二病棟で毛布十枚時價八十圓のものを▲六月十六日午後二時頃南臺町一宮本春生方で毛布時價三十圓のものを▲七月八日午後三時頃聯絡所苦力宿舍で現金五圓を▲七月十日午後四時平康里建築現場で支那衣三點時價三十圓のものを▲同月十八日午前三時頃東五條通大原參四郎方裏口で毛布二枚外三點時價八十圓のものを竊取した事を自供したがまだ〳〵餘罪多數ある見込

二人組辻強盜

二十四日午後九時五十分楊柏堡露天掘剝土ヤード線第二發電踏切東方五十米突の地點に二人組辻強盜

大相撲大入滿員

大日本大相撲は豫報の通り二十五日消防隊橫大廣場で擧行されたが絶好の相撲日和だつたので遼陽、大石橋、海城其の他沿線よりも多數の來觀があつて大入滿員の盛況を呈した

加藤政人氏消息

製鋼所建設問題の要務を帶びて過日出發せる實業協會長加藤政人氏は京都にて經濟研究會長木下梅之助氏と落合い二十五日東上せる旨入電があつた

開原

チブス保菌者調査と豫防注射 目下計畫中

開原滿鐵衞生係では赤痢は稍下火となつたが八月下旬より九月に掛けてチブス發生の時期に入るのでこれが豫防として八月上旬には旅館料理飲食店等及び食料品販賣業者等に對しチブス保菌者の有無調査を行ひ中旬には一般希望者に無料にて豫防注射を斷行すべく計畫中であると、因に現今のチブス豫防注射は腸チブスとパラチブスの混合ワクチンにて二回の注射を要する由なるも反應發熱等副作用は一切無いとの事である

鞍山

童子追善演藝會床敷盛大に執行

市民有志主催の全鞍山童子童女の追善演藝會は既報の如く二十四日午後七時から演藝館に於て開催された、會場正面には大正八年以來病氣又は不慮の爲めに死亡せる四百名の靈位及び地藏尊が祠られ、佛教團並に石川病院其他より寄贈の花輪や幾十の燈籠が、所狹きまでに飾られ、定刻發起人代表相谷彥三郎氏開會の辭を述べ次いで佛教團七ケ寺僧侶の讀經、追善歌合唱、遺族及一般燒香、石川病院長、村山哲男、野村數幸三氏の弔辭があつて供物を分配し、夫れより三曲合奏、筑前琵琶、義太夫、劍舞等の追善演藝があり、最後に再び追善歌を合唱して盛況裡に閉會したのは十一時半であつた

滿鐵の諸工事遲延せん 日本煉瓦工場の被害甚大のため

過般豪雨後開原河氾濫し沿道各窯業の被害は既報せる處なるが、其後聞知する處によれば……

泥棒一束

二十四日午後九時市內西條通五山田時計店の金側腕時計を竊取せんとする奴を逮捕取調べると山東省生れ住所不定耿永溫(三〇)と言ふ竊盜常習被疑者で高價な指輪や金時計其の他の質札を多數所持してゐた……

營口

選擧名簿作成 閲覽は八月下旬

地方事務所地方係にては目下地方委員選擧準備の爲め選擧人名簿調製の準備中であるが、同名簿は二十一日現在の居住者にて規定は公費納附者を有資格者とし八月十五日完成、同十八日から二十日まで五日間閲覧に供し同期間中は名簿に關する異議の申立に應ずると

水道專用栓希望者續出

兒童遊園新設

當地西公園內の模樣替を行ひ過日來兒童遊園地として設備中であつたが愈完成し一般兒童を迎へることとなつた

管外匪賊移動す

去る二十一、二の兩日に亘り二十一名より成る頭目不詳の馬賊團は昌圖附屬地を距る四十支里の地點昌圖縣三道溝部落に宿泊し、二十二日午前七時頃に至り附屬地を距る十三支里の地點迄蛤蟆溝方面に異動したりと

明大見學團視察

明大滿鮮地方見學團一行十五名は二十五日午後零時三十分にて來營遼河及新舊市街を視察し二十三時五分發にて離營した

出張大賣出し

當地輸入組合加入商店平本洋行、熊谷商店、重田屋、乃美、辻、須崎の各呉服店及び山住洋行、近江洋行では昨今の夏季閑散期を利用して來る二十七日一日間大石橋に出張大廉賣を開始すると

石塚安村氏送別會

前營口醫院細菌係醫師石塚良策及後任安村外茂喜兩氏の爲、地方事務所其他の有志二十餘名は二十四日龍易食堂に於て歡送迎會を開いた

京城

都市對抗野球出場選手顏觸 二十八日出發

都市對抗野球大會出場選手は幾多の波瀾を經て廿四日に到り各チームよりのピックアップ、チームとして十五名を選出確定したことは既電の如くであるが、此のオール京城軍のメンバーは左の通りである

監督 高橋慶太郎(協會)
投手 渡邊(府廳)久禮(京電)角谷(殖銀)
捕手 趙點龍(府廳)將積(京電)岩田(殖銀)
一壘 長曾我部(京電)
二壘 坂井(殖銀)西村(鐵道)
三壘 佐武(遞信)
遊擊 立石(府廳)
外野 吉富(殖銀)松本(殖銀)櫻井(鐵道)鈴木(府廳)

外にマネージャーとして體育協會實業聯盟から各一名づゝを選出し合計十七名の一行は廿八日午後十時半京城驛列車で遠征壯途に上る豫定で八月十二日迄には歸城の筈である

赤痢續々發生 累計百五十名

連日の酷暑で京城府內の傳染病患者も漸く蔓延の模樣があり廿三日は赤痢患者十名の發生を見、現在までに既に百四十八名の同症罹病者を出してゐることゝて府衞生課では防疫に全力を盡してゐるが、チブス患者も連日一、二名づゝ發生してゐるので府民各自の警戒を希望してゐる、特に本年の赤痢は幼兒に多いから子供のある家庭では此の際一層注意を要すると衞生課では語つてゐる

府內雜信

▲龍山署と京城府龍山出張所とで協力經營中の漢江プールがいよ〳〵竣工したので二十四日午後二時からプール開きを行つた、漢江鐵橋と人道橋との間の砂地に長さ三丈五尺幅二丈五尺といふ立派なものである▲本町二丁目の舊京電會社の建物は一切東京建物會社に讓り渡しに決し此の程調印を終了した▲

安東

山本總裁辭任と製鋼所新設問題
井上地方事務所長談

井上安東地方事務所長は廿三日奉天に於て催された山本、松岡正副滿鐵總裁の告別式に參列廿四日夜歸任したが「安東縣と山本總裁の退任」と云つた題で感想を叩くに山本總裁のお蔭で直接安東縣がどうなつたといふことはない樣です、だが例の新義州製鋼所の新設問題は本縣の將來に近頃にない一大福音を齎らす大事業で氏が今回當地になされた唯一の貢獻です、輸出稅の關係、運賃の關係および國家萬一の場合を慮つてその位置は對岸新義州に定められたが、まことに適當のことで又當地の爲めには最も慶賀すべきことゝ喜んでゐます、告別式の折も特に會つて「製鋼所は一體どうなるのでせう安義市民は赤くなつたり青くなつたりして心配してゐますが」と質したところが「大丈夫だどんなことがあつてもやるよ」と强く云つてくれました、併し實現しなければ尚更のこと幸ひに實現するとしてもこの大事業が第一の提唱者の手を放れることは事業自身の爲めに最も不利です、今氏の退任と當地を思ひ合はするならば提案の貢獻より氏はより大なる打擊を當地に與へたと云へませう

驛員溺死
プールにて游泳中に

二十一日より開場されたる白馬水泳場は其の後河童連や魚釣連等にて相當賑はつてゐたが、二十三日午後二時半頃新義州驛員丹羽氏(二)も同僚其の他多數と游泳中行方不明となつたので大騷ぎとなり、附近一帶を懸命に搜査し二十四日も引續き搜査をなしたが未だ屍體は發見されなかつた由である

馬賊討伐
一名の首を切る

東邊道通化及び寬甸縣方面に於ては過般來匪賊の出沒盛んなるに依り之が討伐の爲め岫巖縣公安遊擊隊第二十七大隊々長劉景山は部下三十餘名を率ひ出動中、かつて劉景山の部下でありし兵士四名が武裝の儘逃走馬賊隊中に潛伏し行動を共にし居るを發見、之を逮捕せんとするや彼等は討伐隊に向つて發砲せるを以て應戰數時間賊一名を射殺他は逃走せるを以て射殺せし姓名不詳の賊の首を切斷岫巖公安隊に持參すべく、七月二十一日午前十一時鳳凰城東方約八支里寬甸縣に通ずる用路にある石頭城我が官憲駐所を通過し歸隊せりと

阿片を詐取

原籍山東省昌樂縣現在七道溝第二區警第一〇二號にて材木商を營める劉德盛(四二)は臨江街にて飲食物を販賣しおる白堅明(四三)が阿片を所持せるを聞込み之を詐取せんと七月二十一日友人なる徐金方(三二)及び宋得吏(三五)の兩名と謀り、先づ徐が白堅明の宅に到り七道溝に居住せる自分の友人が阿片を高價にて買入れたいと言つてゐるからと甘言を以て欺き、七月二十三日に七道溝居住の劉德盛宅に持參すべく約束をなしたので、白は二十三日阿片二十匁(價格約七十圓)を所持し七道溝二區警第十八號地に來りたる際同じく共謀者の一人である宋得吏が現れ白に對し「自分は本署の刑事である、お前を阿片密賣犯人として本署に同行する」と阿片を取上げ滿鐵安東醫院前に來りたる際白の隙を見て何處かへ逃走して終つた、白は約束の劉德盛の宅に至り此の事を話さんと彼の宅に來て見れば前記三名は窃取せし阿片を分配しつゝあつたが白の入り來たるに驚き徐及び宋は逃走した、依つて白は彼等に詐取せられたものと知り殘つて居た劉德盛を同行本署に屆出たので、本署に於ては双方を嚴重取調べると共に共謀者二名をも逮捕すべく目下手配中である

外交問題で集會を嚴禁

安東縣政府及び公安局は今回遼寧省政府の命令に依り本月二十一日附を以て露支紛爭の結果市民の爆情心理の醸成を憂慮し市民一般が外交問題に付き集會する事を嚴禁して來たと

最初の避難民
二十四日安奉を通過

露支斷交に依る安奉線經由の避難者は二十三日迄一人もなかつたが二十四日に至り滿洲里警察署員岩元鐵次外金丸、杉本、中澤四巡査の妻子十四人が同七時三十五分安東着列車で同驛を通過夫々內地に向つた、因に岩元氏妻子は北海道まで歸ると

水道料金未納
本年は多い

安東上水道の成績をみるに使用戶數現在五千三百七十二戶のうち用途別內譯は

專用二、九六一　共用三二一
切符用二、二七八　消防用二五三

とあり一ケ月平均約七千圓の收入をあげてゐるが本年度は七月迄二萬九百八千圓の調定額に對し約一割方二千圓の未收となつてゐるので、目下水道係では右滯納者につき夫々處分回收中であるが、昨年度は十萬圓に對し未收は僅に六百二十圓に過ぎなかつたと

無盡會社總會

安東無盡株式會社では二十四日午後三時半より商工會議所會議室に於て第五回定時株主總會を開催今期決算を附議承認を求むる所あつた

白晝强盜現る

大孤山警察署よりの情報に依れば二十三日の白晝同署を去る十五支里大于家屯に馬賊佔中洋の武下五名が長銃を携へて現れ、同所豪農于某方に亂入、晝食を强要金品を掠奪したる爲め、直に公安隊三十名が急遽逮捕に向つたが、既に逃走後とて止むなく引返した

明大辯論大會
盛況を極む

明治大學辯論部の辯論大會は二十三日夜公會堂に於て開催、聽衆堂に滿ち安東青年聯盟よりも綿貫、大倉、永江氏等の應援があり盛會であつた

放火事件取調

大連地方法院永島判官池內檢察官は廿四日來安去る三月の市內市場通り五丁目岩田靴店放火事件につき犯人同店員山本正(三二)がその後放火を否認したる爲め、安東署木原司法主任等と共に同氏の實地檢證をなし長男櫻井學外家族使用人六名を證人として取調べた

窃盜二件

▲山手町滿鐵社宅十二號の四滿鐵社員松田吉次郎氏方にては二十一日午前零時より一時迄の間に裏の硝子窓を外部より破壞され室內にあつた洋服、金側腕時計、黑長靴、革製折財布、茶色短靴其の他數點價格約百四五十圓の品物を竊取されたが、當日松田氏は一寸した要件の爲め外出し妻女は一週間許り前に鄕里へ歸省し居りたる事とて全くの無人であつたと▲山手町配水池社宅滿鐵社員川崎清氏は二十一日午後八時過ぎ同家の三階にて新聞を讀み居りし時階下にて物音がするので早速驅け下りて見ると一支那人が物置の硝子窓が降雨の爲め開閉不完全なる爲鐵線を以て止金を外し內部に浸入し室內の壁に釣るしありたる雨合羽、外套、上衣等を竊取せんとしてゐるので逮捕せんとしたが果さず、犯人は右品物を持つた儘逃走した

梅澤一黨開演

故澤田正二郞の衣鉢を繼ぐ梅澤昇一黨にて組織されて居る新國劇巡演隊一行は大連上陸後大連を初め滿鐵沿線各主要都市に於て非常なる好評にて開演毎に大盛況を受けて居るが當地にも八月四日より六日迄三日間安東劇場に於て開演する事になつてゐる

人事

▲大分高商滿鮮見學團十二名は廿八日奉天より來安一泊の上南行の筈

▲中華民國河北大學醫科生十二名は卅日京城歸朝過安奉天に向ふと

▲日本大學新聞會一行十一名は卅一日朝奉天より來安一泊する由

▲第三高等學校視察團一行五十名は八月五日夜來安の豫定

▲安東小學生二百十九名は二日十一時四十分發列車で星ケ浦海濱聚落の爲め大連へ

國境一閃

二十三日夜公會堂に開かれた明大の講演會は豫想外に盛會であつた▲理想もなく計畫もなくその日暮しの感ある安東縣市民にも或種の刺戟を欲求しつゝあることが如實に示されたわけ▲だが然し考へても見よ海外發展の第一線に働く在滿邦人が內地の學生から滿蒙問題を聽くとは滑稽ではないか▲內地の學生が滿蒙を如何に觀るかを參考に聽しとでも言ふのか▲理窟はどうでもつくといふものだが一つ奮發して時局研究會でも開き滿蒙に對する見識を養つてはどんなものだ▲無爲にして徒食するは此の際大の禁物と知るべき筈▲珍しく天氣が好くて蒸し著かつたから散步がてらで意外に聽衆が多かつたなどと惡口を言ふのは誰だ▲病室の塗り天井が墜落して入院患者二名死亡の噂、墜落と死亡とは無關係だと病院側言ふ▲だが結核性腹膜炎といふような重症患者は墜落するような不完全な病室に入れて貰いたくない

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰

（藤田君一回勝二回目）

（八八）手　平手　先番初段▲藤田德藏　初段△澤田賢太

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	王	香	銀			桂	香	一
		銀							二
	歩	歩	歩	銀				歩	三
歩						歩			四
				歩	香				五
歩		歩				歩		歩	六
	歩	金			歩				七
		玉		飛					八
香	桂		金					龍	九

〔持駒 澤田 二歩〕△　▲藤田 持駒 角銀二桂歩三

（盤面以下の手順）
▲五四歩△五七歩▲六八飛△五四銀▲六二歩△同香▲五三銀△六一銀引▲五五歩△五八歩ナル▲同飛△四三銀▲五四歩△三三角▲六二銀なる迄。藤田君勝

戰の跡　三段　宮本金三

現今將棋が非常に科學的に進步して來た結果當然の歸結として理屈つぽく成つてきた事は何人も否めない。日本將棋では未だ哲學的に之を說明した人は無いが西洋將棋の前々世界選手權保持者であるドイツのラスカー學士は將棋を哲學化した事で有名である「著書數種あり」然し私は日本將棋の哲學化と言ふ事については、簡單に贊成する事は出來ない「餘りに複雜難解の故に之を避けるのでは無い」將棋と言へ共一種のスポーツである關係上あくまでも華々しく之を戰はしたい。理窟から理窟へ走つて身動きも出來ない樣に成るより矢張り自由な氣持で鬪ひたいと思ひます。

◇　◇

最早終盤の競り合に進んで來ました。彼我の形からみると大變隔りがある樣ですが矢張一手ちがひで爭つてゐる事は認めて戴きたい。六二步打以下藤田君は最も正確且敏捷によせて居ります。此の對局は永井君を一蹴して氣をよくした藤田君と力將棋を持つて大連棋界に鳴る澤田君との決戰丈あつて私は興味を持つて觀戰しました。果して豫期に反せず初盤より亂戰模樣をつくり出して對峙しました澤田君が中飛車の方針を取つて來た時素早く引角の策を取り中盤二四角の捌きをつくり、四六步と挑戰し息詰る樣な局面が展開されました。次に二二飛、二三步と打四八角となつてからは形勢稍々藤田君に有利の樣に見受られました。此の時澤田君が自重して一旦自陣の缺點を補ひ徐に對戰すべき秋對局心理に患ひされて强引に攻めた爲却つて藤田君に逆襲され六三步成、六四步の如き輕妙策を持つて迫られ次第に悲境に陷り遂に駒を投ずるの止む無きに至つたのは棋勢の赴く處として當然だつた。次は二段格高山幸男君明日の紙上より揭載の筈

教育欄

學校の夏季休暇と其の存在價値（中）

青山生

◇ 學校の夏季休暇が如何なる理由の下に設けられたものであるかは餘りはつきりしてゐないが日本の教育制度が歐米に於ける教育制度の外形的模倣から出發してゐるものであることを考へると日本に於ける現行の夏季休暇は單なる形骸の踏襲に過ぎないものではないかと思ふ。

◇ ある人は夏季休暇を米國に於ける教育制度の模倣だらうと言つてゐる。而も米國の夏季休暇なるものは同地が未だ植民地であつた當時、農業從事者が夏季の農繁期に學校を休ませて農事の手傳ひをさせたことから自然に生じた現象であつて現在のサンマーツエケーションなるものは其の名殘りに過ぎないものであると言ふのである。して見ると其の外形模倣である日本の夏季休暇なるものは決して深い教育的意義のあるものではない。

◇ 休みといふものはサラリーマンに取つてまことに有難いものである。從つて休んでゐても俸給の貰へる夏季休暇といふ長期の休みは教員といふ月給人に取つて實に有難い存在には相違ない。

◇ しかし教育人は夏の休みをいつまでも安閑として享樂する程呑氣ではなかつた。教育者は漸く夏季休暇存在の意義を眞劍に考へ出して來た。そして一ケ月といふ長い期間を學校から兒童生徒を解放することの無意義を感じて來た。

第一學期の最後の日に全校の兒童を講堂に集めて學校長が壇上から「いよいよ皆さんが樂しみにしてゐる夏のお休みになりました。明日から一ケ月間夏休みです。今度學校が始まる時には眞黑な元氣な顔を見せて下さい」などと言つて濟ましてゐられる時代は過ぎた。どこの學校でも休暇中に數日の兒童召集日を定めて定期的に兒童を學校に出席せしめやうとする企てを始めた。その中に聚落を始め早起會を始め朝の學習、自由研究、各種體育行事等を始めて從來の休暇は年を追ふて休暇本來の性質を失ひ昨今では此期間を最も輝きに滿ちた自由な教育を行ふ唯一のチヤンスであるといふやうに考へるやうになつて來た。

◇ 斯くて夏季休暇は其の實質に於て休暇ではなくなつた。それと同時に學校教員に取つて最も有難い存在であつた夏季休暇は漸く有難くないものに轉化せんとする傾向になつて來た（勿論教育に不熱心な教師に取つて）少くとも名實相伴はぬ夏季休暇の名稱の存在は他のサラリーマンから「學校の先生は長い夏休みがあつていゝ」と思はれるだけでも心苦い存在である。

◇ とにかく學校の夏季休暇は漸く其の存在價値が疑はれて來た。米國のある教育家は長期に亘る學校の夏季休業は現代教育の一つのアナクロニズムだと言つてゐた。いろいろの意味から我國の夏季休暇制度も遠からず短縮され或は改善される時が來るのであらう。

若人よ踊れ だがそれは……素朴な踊でありたい

野村芳兵衛

× 僕はダンスが好きだ、僕はダンスを人間の持つ最も本能的な最も素朴な藝術であると信ずる。そこで今後の新しい社會の生活原理としても、恐らくダンスは除外されまいと思ふ。いや除外することは出來まいと思ふ。そこで「人間はすべからく働け そして働いたら踊れ」と言ふのが、プロレタリヤ社會の二大生活原則だと思ふ。

× 勿論僕はダンスホールをしらないし、ダンスホールの必要を感じない。人間は野天で踊るがいゝ。一日野良で働いて、夕方には森で踊る。それでいゝ。今後の教育は、一面に自覺勞働人を造らねばならぬが、それと一しよに、大地に素足で飛出して踊れる人間を造らねばならぬと思ふ。特に農村の教育に於て然りである。

× 今の青年達にもつと健康な喜びを與へたい。身體一つで踊れる現代的な盆踊を與へよ。どうせ人間は踊らねば生きて行けのだ。働いて踊るのが何が惡い。世の中には働かずに踊つてゐる者もあるのである。

× だがその踊りは、最も素朴なものでありたい。意志的のものでありたい。太鼓一つあれば、踊れるものであつてほしい。勿論男女一しよに踊つてかまはんが、その男女は友達としての男女であらねばならぬ。あのダンスホールのダンスは、決してダンスの喜びではない、あそこには、色電燈と酒と女と言ふ感能の享樂道具が、人間の獸性をケシカケてゐるのである。

夏季休業中に於ける 兩中學の行事 運動に學科に各校大活躍

各中等學校は過般來夏季休業を前にして長期に亘る休暇の利用方法につき種々考究中であつたがいよいよ二十六日より休暇に入つたので各校は夫々のプランにより各種の行事を始めることゝなつた。

大連第一中學校

◇武道暑中稽古 七月二十六日より十日間（午前七時より八時）

◇特別教授 八月十二日より同二十四日まで希望者に對し三年以上は新教材を主とし一、二年は既授教材の復習を行ふ

◇運動競技 休暇中日曜以外毎日午後四時より六時まで選手及選手候補者の各種競技練習

◇研究會の事業 理化、博物、文藝、圖畫、習字、地歷等の各科に亘つて教師指導の下に自由研究

大連第二中學校

◇天幕生活 七月二十七日より七月三十一日まで及七月三十一日より八月四日までの二回に分け小平島に於て三年生以下有志のキヤンプ生活を行ふが一回の定員は二十五名、一人當り費用は一圓五十錢白米二升携帶、附添ひの先生は志津間、武山、長濱三氏である

◇夜行軍 八月十九日午後六時十五分旅順に向け大連驛を出發、午後七時半旅順に到着し直に當所を出發し旅大道路を踏破し翌朝午前五時頭黑石礁に於て解散、參加者は全校の有志で西本先生外數氏が參加する

◇武道部 柔道は七月二十五日より七月三十一日まで毎日午前五時より同七時まで二時間、八月二十二日よりは夏稽古、劍道は七月二十七日より八月五日まで（午前八時—九時）夏稽古を行ふ

◇水泳 七月二十六日より八月三十一日まで大連グラウンドプールに於て毎日午後四時より六時まで選手及有志の水泳練習を行ふ

◇庭球 休暇中毎日午後四時より六時まで選手の練習を行ふ

◇バスケツトボール 七月二十六日より十五日間毎日午前午後各二時間、同校コートに於て部員の練習

◇課外研究 地理、歷史、理化、圖畫、博物等の各科に亘り各科教師指導の下に自由研究、尙博物科は和尙山、凌水寺及安奉線方面等に動植物採集遠足を行ふ

◇文藝部 俳句の研究（主として作り方）につき飛木先生の指導がある

◇特別授業 八月二十二日より二十八日まで七日間（一年の英語は十日間）に亘り一二年は第一學期の復習を目的とし三、四、五年は有志の者に學力向上の目的を以て授業を行ふ。

小學校教員の內地出張

大連管內各小學校公學堂訓導の中左記十九名は夏季教育講習出席のため內地出張を命ぜられた

赤塚末藏（朝日）荻野武、三國富士雄、門馬武房（以上伏見臺）政本勇（常盤）酒井務（大廣場）內田清軍（春日）藤枝鐵吉、金栗初太郞、千秋勝彥（以上松林）宮島成美、牧赶天（以上南山麓）西本力藏（聖德）平山又二、津田信義（以上大正）宇土亭（沙河口）末永宗市（早苗）岡山義富（西崗子公學堂）井村實（沙河口公學堂）

日本周遊旅行に 二訓導參加

ジヤパンツーリスト、ビユーロー大連支部主催、大阪商船及本社後援の全日本一周視察旅順團はいよいよ八月八日大連を出發するが州內小學校側からは地理實地研究の

教育漫言

◇ 夏休みに入つて各學校の夏の行事が始まつた。

◇ 水泳、聚落、キヤンプもとより結構である。しかしかうした行事は單なる模倣であつてはいけない。流行であつてはいけない。そこには深い教育的根據がなければならない。

◇ 如何なる仕事も傳統に流れるとかくその根本精神が失はれ易い、しかし教育の仕事は其の精神を失へば價値なきものとなるであらう。

新刊教育書紹介

▲教育時論（七月十五日號）新文相に執望する第一の要件、教育の當面する危機、階級と教育、兒童の美意識と教育問題（十八錢東京市麴町區三番町開發社）

▲教育女性（七月號）全國教育大會號（十八錢東京市神田區一橋通全國小學校女教員會）

△愛兒と家庭（八月號）子供の導き方（今永茂）大連市內小學兒童の身體（越智末一郎）兒童と榮養問題（越川直作）綴方教育のあゆみ（柴田亮一）其の他家庭文藝愛兒のページ等（二十五錢大連奨學會）

映畫教育

坂田六郎

教育者の間に再びキネマの問題が提出されて來た。だが今までの映畫教育乃至教育映畫といふものは所謂「文部省推薦」と銘打たれるやうな教訓映畫か或は科學的な事象の解説を主とする映畫の範圍を出ないやうである。けれど、もう一つ、兒童映畫——大人の文學に對して兒童文學（童話、童謠等）といふやうに、大人の映畫と對して兒童の生活なり感情なりを中心にした兒童映畫が考へられる。また實際にもさうしたものがないでもない。思ひ出すだけを擧げて見れば「雪崩」をはじめとして「雀」「ピーター・パン」「カリフの鶴」「青い鳥」「少年ロビンソン」「家なき兒」それからずつと古くは「凸坊漫畫帳」と云つたやうな線畫のものなどもあつた。日本のものでも「母を尋ねて三千里」など若干の兒童映畫が上映されたことを覺えてゐる。だがさういふ兒童映畫は今までにも極く稀であつたし、今後と雖も決して續々現れる見込はないのも當然である。それに今擧げた兒童映畫もほんの端緒であつて、これからといふ所である。

併しこの場合、映畫製作者を非難するのは野暮だ、製作者にとつて映畫が商品である以上、儲からないものは作れないのだから。

併し、それどころではなく、科學的事象を解説する映畫すら日本には指で數へる程しかない。最近「チヤング」とか「ザンバ」とか猛獸の生活を描いた優秀な映畫や北極探險の映畫などが上映されたが、あゝしたものがもつと廣い範圍——自然科學の全領域から豐富に取入れられなければならない。と云つた所で、その需要が強くならなければ製作者は作れない。即ち教育者達がもつと映畫を理解して映畫による學習等を始めなければ駄目である「教訓映畫」は兒童にとつても我々にとつても餘り有難いものではない。實際「つまらないもの」で寧ろその消滅が望ましい。だが日本の貧弱極まる兒童映畫では未だそれが最も大きな勢力であるらしい。

一體、今まで日本の教育者は盲目的にキネマを「惡いもの」と獨りで定めてしまつてゐた。そして子供がキネマを見るのを禁じてゐる。それが小學校のみでなく中等學校に於てすらである全く滑稽と笑ふよりも寧ろ恐しい位非文明なことだ、だから中學を卒へるといふのにキネマを生れて一度も見たことがないといふ奇人も現存してゐるのである。先生は「活動を見てはいけない」と云ふばかりではなく、見ると罰するといふのだからやりきれない。

だが、さうした「教育者」の頑迷野蠻な努力にも拘らず、子供達はキネマを樂しみ、劍劇ゴツコをして遊ぶのである。それをどうしてもせき止められないのに、尙十年一日の如く「活動へ行つてはいけない」と叫んでゐるのである。しかも此の無能な「教育者」はたゞいけないいけないと繰返すのみで、所謂「キネマに惡化された」子供達をどうしようといふのでもない。たゞ「見てはいけない」のであるどうしても兒童がキネマへ走るのを阻止することは出來ないと知つたら、自分も進んでキネマの渦にはいつて行つて、子供達と一緒にキネマを見、一緒にキネマを語つて、キネマから子供達と一緒に良い所を攝り、惡い所を共に捨てるべきではなからうか。たゞ消極的に「いけないいけない」でなく積極的に「共に見共に語る」のである。全く、むやみに「いけないいけない」と云ふのこそ最もいけないことなのだ勿論どんな映畫でも見ろといふのではない。キネマの中にも駄作愚作がある。だから適當に選ばなければならない。といつて偏見をもつて嚴選すれば矢張「見るべき映畫はない」といふことになつてしまふ。又一年に十本やそこら選んだのでは矢張効果がない。子供達の映畫をみたい心を滿足さす程度に數多く選ばなければ子供は他の「惡映畫」に走つてしまふだらう。だがこれは仲々困難な注文である。しかし以前文士や映畫人が作つた「よい映畫をほめる會」といふようなものをキネマを解する教育者達が作つて大に運動したらよいかも知れない。

かうすることは、又、必然に子供のキネマ觀衆を增す。何故なら今までキネマに親まなかつた子供達を觀衆に引入れるから。子供の觀衆が增せば映畫製作者は兒童向のものを製作し始める即ち教育者が兒童と「共にキネマを見、語る」ことは前に述べた兒童映畫を育て上げることにもなるものである。

だが其の前に我々がなさなければならないことがある。キネマがどんなものであるか、一應の偏見を捨てゝ理解しなければならない。もう今日のキネマは娛樂ではない若しキネマが拒否されるなら一切の藝術も拒否されなければならないだらう「共に見、共に語つて」指導するにはどうしてもキネマを理解して、それに對する一定の見解を持つてゐなければならない。

兩雄相見えて熱球飛ぶ
第二日の滿洲豫選大會
七對四で奉天中學軍敗れ
青島中學軍快勝す

全國中等學校優勝野球大會滿洲豫選大會第二日は雌伏二年昨年彈豪大連商業に肉薄し惜くも最後の金的を失つた青島中學軍と猷々たる猛練習の中に總ての一年間を唯青島軍を目標として練習を積んだ奉天中學軍との對峙で今日の一戰こそ見逃す事の出來ぬ好取組である朝來の好天氣と此の好取組に惠まれておびたゞしい觀衆を呼び、メーンスタンドは勿論の事遠く外野に到るまで詰め込まれ白い扇がヒツキりなしにゆら〱と動いてゐる乾き加減も恰度良く球場の中分のない狀態である、兩軍たがひに試合前のフリーバツテングを行ひ糸を引く樣なライナー或ひは遠く外野手を越す高い長打が放たれる度毎に嵐の樣な拍手が起る、兩軍の鮮かなシートノツクも終り戰興が上にも高潮した時、戰ひの幕は二萬觀衆の拍手の中に切つて落された、審判は大連實業團の重鎭即ち球審宮武壘審安藤兩氏時午後三時四十分青島の先攻である、場所中央公園滿俱球場、青島軍は實業岩額選手、奉天軍は滿俱の伊藤選手がベンチに頑張りたがひに秘術を廻らしてゐる、兩軍メンバー次の如し

試合經過

奉中 敵失	奉中 安打	奉中 得點	回數	青島 得點	青島 安打	青島 敵失
0	0	0	一	3	3	1
0	0	0	二	0	0	1
0	1	1	三	0	0	0
1	0	0	四	0	1	1
0	1	1	五	0	1	0
1	2	0	六	1	2	1
1	1	1	七	3	2	0
0	0	0	八	0	0	0
1	1	1	九	0	1	1
4	6	4	計	7	10	5

▲第一回　青中平野投𨈆三根二越安打上本四球小平遊𨈆の右にタイムリー安打して三根を迎え外野の返球を投手取り二壘走者を殺さんとして暴投したため上本三壘小平二壘を占む續く山本の一打一壘頭上を拔いて上本小平生還早くも三點を占む岡崎遊飛に二死牧野三振△奉中針原三振岡田の右飛は安打かと思はれしが野手好捕加茂の遊𨈆に走者なし（青三奉零）

▲第二回　青中杉中遊𨈆野手高投して走者二壘に據り永美のバントに三進平野三球に三振して二死三根の三𨈆に入らず△奉中西村四球布澤の犧打に二進松村の小内野飛球遊擊取つて一壘に此れを刺し此の間西村三進せしが齋藤二飛（兩軍零）

▲第三回　青中上本遊飛小平アウトコーナーを通されて投𨈆山本三𨈆△奉中城中ノーストライクの四球梅津のバンド强くして城中を封殺針原の遊𨈆梅津を封殺針原輕く二盜此の時岡田二壘左に直球の安打を放ちて針原を迎え岡田二盜加茂死球西村三球に三振せしが一點を返す（青零奉一）

▲第四回　青中岡崎一𨈆牧野の一𨈆ベースに當つて野手逸し杉中の二𨈆は牧野を封殺永美一壘左にゴロの安打し杉中一擧三壘に至る杉中二盜然し平野遊𨈆して奉中の危機は去る△奉中布澤投飛松村捕邪飛齋藤の遊𨈆野手低投して齋藤二進次いで三盜してセーフ城中左中間に痛打せしが平野良く走りて好捕す（兩軍零）

▲第五回　青中三根遊𨈆上本二𨈆小平中前に二度目の安打を放ち二盜せしが山本の中飛に殘壘△奉中梅津死球に出で針原二一二後左越絕好の三壘打を放ちて梅津生還岡田一一一後針原とのスクイズプレーを試みしが岡田バツトを出して當らず針原本壘に憾慨の淚を呑む。岡田は三振加茂二度目の死球に出でしが二盜して成らず然し奉中徐々として恢復し場內益々熱狂す（青零奉一）

▲第六回　青中岡崎投𨈆牧野遊𨈆內野安打に出で其の盜投に二壘に到る（代走岡崎）杉中此の時一二間にゴロの安打を放ちて岡野を迎へ自分は二盜永美中堅左に快打し大丈夫三壘打と思はれしが針原快走赤快走地上寸前に之を捕えて本日第一の美技を演ず杉中三盜せしが平野遊𨈆青中一點を增す△奉中西村一𨈆に死し（此の時西村右母指に傷を受く）布澤の投𨈆は內野安打となる松村中前安打に走者一二壘（奉中は良く當てゝゐる）齋藤の投𨈆に布澤封殺されしが三壘手二壘に走る走者を重殺せんとして投じ遊擊之を逸して反つて杉村は三壘に齋藤は二壘に據り危機靑中を見舞しが城中三振して點と ならず（青一奉零）

▲第七回　青中（此時奉中投手長坂に代る）三根第一球を三遊間に安打上本四球小平三壘上をゴロに拔いて三壘打となし二者生還大勢殆んど決す、山本の遊𨈆に小平生還計三點岡崎遊𨈆牧野四球（代走岡崎）杉中の遊𨈆牧野を封殺す△奉中梅津三振針原投手のグローブを彈く安打に出で二盜岡田の三𨈆一壘失して針原三進岡田二盜加茂の左飛左翼を越したかと思はれしが野手後走して捕へて犧打となり針原還り岡田も一擧に本壘に暴進して刺さる（青三奉一）

▲第八回　青中永美三振平野二𨈆三根三𨈆に走者なし△奉中長坂投𨈆布澤三振に退き松村一邪飛に三者凡退（兩軍零）

▲第九回　青中上本遊越安打し小平の投飛捕手觝突して落し走者一二壘を占めしが山本三振岡崎遊飛牧野三振して入らず△奉中齋藤三振目の球を投手暴投して生き城中良く粘りしが遂に三振梅津の一𨈆野手一壘に低投してセーフ齋藤二進針原第一球を一二間に直球の安打を放ちて齋藤生還走者一二壘、岡田四球に手を出して三振して二死加茂決死の覺悟にボツクスに立ち三個すれば野選となりて二死滿壘長坂立つ小平よく外角を通じて三球にて三振に打ち取り七對四にて奉中の追擊及ばず恨を吞む閉戰五時五十分

（青中）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
7 平野	5	0	0	0	0	1	0	0
8 三根	5	2	2	0	0	0	0	0
2 上木	3	2	1	0	0	0	2	0
1 小平	5	2	3	0	1	0	0	0
4 山本	5	0	1	0	0	1	0	0
6 岡崎	5	0	0	0	0	0	0	3
9 牧野	4	1	1	0	0	2	1	0
5 杉中	4	0	1	0	2	0	0	0
3 永美	3	0	1	1	1	1	0	1
計	39	7	10	1	4	5	3	4

（奉中）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
8 針原	5	2	3	0	2	1	0	0
5 岡田	5	0	1	0	2	2	0	0
7 加茂	2	0	0	1	0	0	2	0
1 西村	2	0	0	0	0	1	1	1
1 長坂	2	0	0	0	0	1	0	1
2 布澤	3	0	1	1	0	1	0	0
3 松村	4	0	1	0	0	0	0	1
9 齋藤	4	1	0	0	2	0	0	0
4 城中	3	0	0	0	0	2	1	0
6 梅津	3	1	0	0	0	1	1	2
計	33	4	6	2	6	9	5	5

殘壘　奉中九　青中九
三壘打　小平一
二壘打　針原一
七回表奉中西村傷きて退き長坂投手となる

スタンドから

▲奉中遊擊手梅津君はこの日は餘り若蹴は出來なかつたが先日迄病を得て入院中の處此の試合には死んでも出ると病を押して敢然戰場に立つた其意氣を吾人は心から稱したい▲奉中は實に善戰した戰ひは最後まで息づまる樣な大接戰を演じさながら優勝戰の觀があつた、然し六回投手西村右指を痛めて遂に再び立たず精神的に受けた大きな致命傷は遂に同軍の敗因となつた▲然し敢て次の苦言を呈する、奉中西村投手は試合前のウオーミングアツプが不足ではなかつたらうか、一回目肩の調子の整はざる間に遂に不覺の三點を許し隨分試合を苦るしくした、此れと同じ事は長坂君にも言ふ事が出來る、然し二回以後西村がアウトコーナーを低目に攻めた作戰は良とする▲青島軍のバツテイングのフオームは決して好くはなかつたがあれだけ打ちこなせたのは實に不斷の練習の賜であらう、殆ど皆の人が左足を後に引いて打つてゐた快打者小平君にも此の弊がある▲奉天軍はショートヌキングにしかもバツトを短く持ち本當に良いフオームに攻めたが悲しい哉、打擊の第一要件である選球が拙く折角の武器を苦に不利に葬つてしまつた、▲兩軍の殊勳者は青島軍では小平投手である彼の安打で四點を入れ自分自身二點を占めしかもあれだけの好投をした奉中軍は針原中堅手と西村投手である、針原は已の安打に二點を迎え自分自身で二點を占め同軍の得點の總てに關係し、しかも六回永美の中飛を取つた美技は、本大會チームにも見られない程のプレーであつた▲青島小平投手が前半殆ど直球に攻め後半漸く奉天が己の球に馴れて來てからカーブを適宜に交えて用ひ敵の打力を喰ひ止めた點は鋭いベンチの頭の働きを示してゐた、勝つた青中の力を褒めるは勿論の事不運にも敗れ遂に敗れた奉中の爲に心からの讃辭を呈する

奉撫兩中學軍
ゆふべ離連

豫選大會における優勝候補として目されてゐた奉天中學は別項のごと、青島中學と善戰して惜敗したが捲土重來を期しつゝ二十六日二十二時發の列車で歸奉の途につき撫順中學は二十一時三十分發列車で離連した

青島中學軍最初の一點

滿洲豫選大會第三日
第二勝戰安東中學對大連商業
けふ午後三時半より於滿俱球場
商業中學三壘側、大連商業一壘側

露支國交斷絕で
國境馬賊跳梁す
支那軍隊の虛を衝んと

【京城二十六日發電】其筋着情報に依れば最近對岸支那地の馬賊はこれに就て觀測所では「氣壓の配置を見ると大體安定したからまあ確ではないが梅雨は上がつてこれから日一日と暑くなるものと思ふ」……季節的にも横行の時期であるのと露支國交險惡に伴つて漸次跳梁の徵あり、九好、鹿好の聯合馬賊は紀岔海の根城を發して支那軍隊の虛を衝かんとする兆あるので支那官憲は極度に脅威を感じて警備力の增援を請電したと

旅順聯隊に
疑似赤痢

旅順駐剳步兵第十聯隊機關銃隊上等兵小西勇三、同炊事軍曹森田原次郎の二人は二十五日夜疑似赤痢と診斷された、其の爲一般兵士は二十九日まで外出を禁止された

……これは青島附近には今夏初め極めて猛烈な吐瀉患者が續出したのでこれが誤り傳へられたものと思つてゐる

教專軍廣島高師を破る
陸上競技で

【廣島特電二十六日發】さきに東京文理科大學を一蹴し在滿健兒の意氣を東都に吐いた南滿教育專門學校陸上競技部選手一行は更に西下して廿六日廣島高等師範學校に挑戰見事之をも五十對四十の大差にて打破り遂に全勝の榮を收めた

香具師の甘言で
前借踏倒しの罪
抱主からの搜査願に
大連署に擧げらる

新潟縣中魚沼郡千手村中屋敷市川ヨシ（二〇）は昨年十一月二十日、憧憬の東京で美容師たるべく近代的虛榮心から上京したが間もなく路頭に迷ひ同郷人にして府下南千住に住む田中マツに救はれ同居してゐるうち居候の辛さに口入屋の手で茨城縣土浦の曖昧屋矢島トメ方に酌婦に身を落し、女將より寶ものでヨシは今更ながら犯した罪の恐ろしさに「妾の考へがあさはかだつた結果です、何うぞ堪忍して下さい」と幻滅の悲哀を訴へ吉岡部長の取調べに怯えながら泣き崩れてゐた

狂犬暴れ廻る

二十六日午後七時ごろ市內沙河口霞町十四丁目通りに突如一匹の狂犬現はれ附近の犬十數匹に咬みつき尙も折から通り掛つた六、七歲の少女に咬みつかんとした際、沙河口署の橋口巡査が現場にかけつけ猛り狂ふ狂犬を棍棒で遂に撲殺したので咬傷を免れたが、小學校も休暇に入つた折柄とてこの際犬を飼養の人々は是非狂犬病豫防注射をして貰ひたいと

自轉車乘り
崖下に顚落

二十六日午後六時ごろ市外老虎灘電車終點附近において自轉車にて疾走中の市內西通八番地福利靴下製造工場店員忠澤章（一七）は折柄驀進し來つた市內小崗子大通自動車運轉手架王深（二七）とあわや衝突せんとして誤つて崖下に墜落頭部に全治一週間の負傷した

吃驚し
たときには既に春を强られ

師高橋甲子（二〇）に共鳴し互ひに諜し合せて今年二月廿七日はるびん丸で來連し西通り六十三番地の十七に潛伏し、高橋は浪速町の夜店に自分は磐城町のカフエースミラに女給として働きさゝやかな
愛の巢
を營んでゐたが一方土浦の抱主から前借踏み倒しの搜査手配があり、二十五日夜詐欺犯人として大連署に擧げられた

五百圓と云ふ前借に縛られてゐたが、偶〻登樓した前科二犯の香具

上海の虎疫
租界外
奉天丸船醫談

上海のコレラ流行狀況につき奉天丸島田船醫は語る

今年は上海方面の雨期が例年より永かつた故で例年に比較するとコレラの發生が約二週間遲れてゐる、今のところは皆租界外で約七八名は眞性患者が出てゐる樣だが租界內では一歩も入れまいと各國共同で防疫に大童であるからまあ大した事はないだらうが充分警戒はしてゐる樣である又青島方面にも發生したと云ふ樣な事を新聞で見たが、こ

二十六日の溫度は三〇、四度で今年のレコードでは勿論ないがしかしいよ〱これからがほんとうの暑さである」と

暑さは
本調子
氣壓は安定

日本內地は殺人的暑さであるが滿洲は少しくおくれてやつとけふあたりからぢり〱暑さが增して來たさて梅雨も上りいよ〱これか

愛兒を見殺しにした
馬軍醫總監銃殺か
憤慨した張學良氏か

【奉天特電二十六日發】いまを時めく張學良總司令の最愛する第一夫人于氏との中に生れた長男張閭祺君（三）は文字通り蝶よ花よと育てられたが、かねてより肺に故障があつたらしくそれが最近昂進したので初め有名な某獨逸醫に診察をもとめ、その後更に張作霖氏の生前名醫として信用されてゐた馬軍醫總監に診察せしめたところ、同氏は既に手後れであるとすげなくはねつけたので、直に奉天滿鐵病院に入院せしめ、于鳳至夫人外數多の看護人が付添ひ只管平癒を祈つてゐたが、病勢回復の見込みつかぬとの宣言により一旦退院したが、遂に死亡した、當時學良氏は北戴河にあつたがこの
悲報
に接し非嘆措くふるに措くものなく、歸奉後も愛子の天折を悼んでゐたが、馬總監の冷淡なる態度を聞くや烈火の如く怒り詰問の上そのまゝ勾禁してゐたが、最近馬軍醫總監は銃殺されたとの說が傳へられてゐるが一つには監禁中であるともいふ

谷山氏個展

谷山靜生氏の第五回作品展が來る廿七、八、九の三日間三越で開かれる、陳列する作品は氏得意の靜物を初めとし南北滿洲及び北京、山西等の風景四十五點である

けふのラヂオ

昭和四年七月廿七日（土曜日）
自前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、童話「お穴の入杯飯」遞信俱樂部池部才次
三、趣味講座（舞踊の基本練習）柳本龜二郎
四、ハーモニカ（イ）ジヤズ組曲（ロ）寳塚々歳記念行進曲（ハ）二重奏「イ」町田稔（獨奏）ルリ草平田耕二
五、管曲萬歲　町田稔、コノエ會
六、支那唱（搜孤救孤）唱常桂花、師付馬文芳
七、料理獻立
八、天氣豫報

昭和四年七月廿七日本紙夕刊二面掲載浪速町鈴木呉服店賣り出し廣告中本日全部三割引とありしは廿七日全部二割引の誤りに付茲に訂正す

愛慾の窓（51）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

金（二）

社の事務机に就いてゐても、久彦の氣持はおちつかなかつた。昨夜邦樂座で出會つた時に、今夜是非會つてくれと英輔から申込まれたのであるが、今となると、その會見には、二つの責任が負はされてゐることになつた。すなはち一つは、自分の住居に襲して來た仁科美知子の問題に就いて、何とか小森英輔と折衝せねばならぬことと、二つは友永と口約して來た英輔の、メリイ・ダンス・ホールの情人の一件である。

――困つたことになつたなあ！

いつの間にか、おれは妙にこんがらかつた事件のなかに捲き込まれてゐる。

久彦は頭をかゝえてさう呟いた事柄それ自體はさう複雜なわけでもなく、また直接久彦自身に關係のない事件だと云つてしまへばそれまでゞあるけれども、互ひに仲々てゐる人々の氣持は、デリケートで、且つ久彦自身の氣持が、そのなかに深く食ひ込んで行つてゐる。食ひ込んで行つてればこそ、われ知らず事件のなかへ捲き込まれて來たのであらう。久彦は、頻りに倭文子と美知子の顏を宙に描きつゝ、この二人の女性の運命が、今、期せずして自分の手に握られてゐる廻り合せを不思議なことに思ふのだつた。

――おれの出方一つで、一人の女の結婚が、そして他の一人の女の生活が、兎に角左右されると云つていゝのだ。これはしつかり心を引緊めてかゝらなければ……。

美知子を透して、今日も昨日の如く、向ひの小森商事のビルディングの事務所の窓が見える。窓は開け放つてあるので、向ふの事務所の内部もよく見えるが、しかし今日はそこに美知子の姿は見られない。英輔も影を見せないやうである。

チリ……と電話室でベルが鳴つた。

給仕の一人が飛び込んだ。直出て來た。

「……草野さん、お電話ですよ！」

久彦は、半ぼんやりしてゐた意識から我に返ると、電話室へはひつて行つた。

小森英輔からだつた。

「……やあ！　昨晩は失敬！で、今夜來て貰へますね、後程、自動車を迎へに差上げますよ、いゝですか、ぢやあ頼みます！君には決して御迷惑は掛けませんからね」

否も應もありはしなかつた。いふだけのことを通じると、小森は勝手にぶつりと電話を切つてしまつた。

久彦はそこで直西陵アパートメントへ電話を掛けて、龍吉を呼び出した。

「……龍吉君だね？」

「……さう、あなたは草野さんですね、僕は今まであなたの寢臺を拜借して、ぐつすり寢込んでしまひましたよ、はゝ」

と、龍吉の聲が躍つた。

「……美知子さんは？」

「……ゐますよ、あなたのお歸りになるまで、二人でお待ちします」

「さう……でも、今、電話で約束どほり小森から會見を申込んで來たんでね、今夜はおそくなるかも知れないんだが……」

「……さうですか、しかしその結果も聞きたいですから、ひどく遲くならないやうなら、お待ちしてゐませう」

「……ではさういふことに！退屈ではありませんか？」

「何の！僕、姉さんと一緒に話してゐられるんで、嬉しくて堪んないんだ！」

「……さう、それぢやあ御ゆつくりね」

電話室を出ると、久彦は窓に倚つて、何の氣もなく、北の方の空を見上げた。いつか空は薄曇く曇つて、遠くの空の端は、僅かに薄く夕暮方の薄明が見えてゐるきりだつた。むし〳〵と濕氣も蒸して來た。

夕立でもざーつと來さうな氣配だつた。

滿日文藝　滿日俳壇

夏雜題　島田青峯選

○　大連　伊東晃水

樹淺き日の深くとゞきし清水かな
美しき小石躍れる清水かな
その下に濯ぎ女見ゆる清水かな
岩上に石の祠や清水湧く
葵咲く緣に添うて通りけり
繪日傘の一つ消えゆく園の中
船虫や夕蟬を上り來る
船虫の散る棧橋に涼みけり
金魚玉釣りて南京床屋かな
點燈に向きを揃へし金魚かな
朝凪や船長室の金魚玉
金魚玉水垢少しつきにけり
泳ぎ兒に遊船の波寄せ來る
水泳や沖を廻れる巡邏船
堰止めて支那人の兒の泳ぎかな
大南風厠の扉を押し開き
圖書館の玄關にある牡丹かな
牡丹や城内にある一豪家
梅雨の晴れたる庭の牡丹かな
山風が入れて書齋や避暑の宿
梅雨晴の大川堤歩きけり
梅雨晴や籬の上の赤とんぼ
梅雨晴の若草山を仰ぎけり
甘鍋兒の打ち並びたる夕餉かな
日燒たるスポーツマンでありにけり
日燒して戻る車上の一家族
河骨の水深々とのび來たる
庭石の朝濕りして牡丹咲く

○　大連　阿部天潮

夏籠の中にサイレン轟きけり
藻刈舟いつか出身を隱れけり
簾かけて籬の內を覗きけり
夕映の家隱れたる新樹かな
新しき日覆かけたり民政署
牡丹見る人立ち去れる床几かな
崩れたる牡丹ばかりの花壇かな
牡丹に巡警の立つ館かな
山蟻のあがる床几や牡丹園
五月雨や樹下の徑のあるばかり
梅天や社務所の屋根の鳩の糞
飛石に深き住居や五月雨るゝ
入梅や蔡を離れて雲走る
楼門の藤が領して晝寢かな
夏帽を顏にかぶりて晝寢人

滿日俳壇募集規定　次回課題「夏野」「蛇」「蕃茄」（トマト）▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切八月五日▲封筒に「滿日俳句」と明記の事▲投稿先、東京市牛込區若松町八二、島田青峯宛

夕刊　滿洲日報　七月二十六日

勞農の軍事行動に對し積極的に應戰を電命

更に不戰條約違反として抗議

南京重要會議で決定

【南京二十五日發電】滿洲里方面で勞農軍が積極行動を開始したとの報、總司令部に達するや蔣介石氏は本日午後五時胡漢民、戴天仇氏等を官邸に召集し四時間に亘つて對策考究の結果、張學良氏に對し積極的に應戰するやう電命すると共に、閻錫山氏に對しても張家口一帶の防備を嚴にするやう命令した、而してロシアが武力を行使するやうになつたのは、不戰條約違反なるを以て駐米支那公使伍朝樞氏に對し米國政府へ其旨抗議するやう電命した

滿洲里の居留民に第二回引揚を勸告

露軍の威嚇發砲に人心動搖

商店は悉く閉鎖す

【滿洲里二十五日發電】本日勞農軍の威嚇發砲、偵察飛行は一旦小康狀態に在つた滿洲里市民を驚かし商人は閉店し街頭には支那軍の往來あるのみ、田中領事は事態急なりと見て居留民に對し第二回引揚を勸告した、尙田中領事並に川村大尉の夫人は本日ハルビンに引揚げた

北滿露支人間に開戰說が傳はる

【ハルビン特電二十五日發】當地に達した情報によれば今朝七時頃滿洲里の東方ジャライノールに近い國境アバカインツエフスキー近くに於て勞農軍の偵察飛行機一臺國境の上空に飛來し威嚇的飛行を行つたので、國境守備の支那野砲隊が數彈をあびせたが命中せず、勞農機も爆彈をも投下せずそのまゝ悠々飛び去つた之が爲東鐵沿線露支人間には早くも開戰說傳へられ人心動搖してゐる

甲板上に惜別の山本總裁

外字新聞の取締嚴重

上海支那側で

【上海廿五日發電】露支紛爭に對し上海支那新聞は事件發生以來引續き反露記事を滿載して宣傳に努めてゐるが南京政府の態度は益々和平解決の方針に向ひ進みつゝあり露支交渉の代表に任命された朱紹陽は廿五日發ハルビンへ向ふことに決定した、上海における外字新聞の時局記事は一般に挑發的態度に出でつゝある爲め支那側當局は之れに對し頗る憂慮しつゝあり遂に廿四日日本新聞に對する右記事の取締方を日本領事館に懇談して來ると共に最近數日來郵便物の檢閱も嚴重となり特に電報に對しては非常に警戒してゐる

露支直接交渉の促進依賴か

孫氏、獨公使と密談

【北平二十五日發電】鐵道部長孫科氏は本日午後ドイツ公使ボルヒ氏を訪問し長時間に亘り密談する處があつたが、ベルリンにおける露支直接交渉打合せの促進方を依賴せるものと解せらる

國防軍總司令部愈よ哈市に移駐

吉黑兩軍指揮に決定

【長春特電二十六日發】吉林訓練處は張作相氏歸任と共に組織を改め國防軍總司令部と改稱し、總司令には張作相氏自ら就任した、右國防軍は吉黑兩軍を指揮しハルビンに移駐する筈で、準備完了次第張作相氏以下同地に向ふと

惡結果を齎したメ、張兩氏の會見

勞農側の態度强硬て

【ハルビン特電二十六日發】二十四日長春における張作相、メリニコフ兩氏會見の內容に關して探聞するところによれば、張作相氏はロシアがどの程度まで決心を有するか腹を探らうと努め、あはよくば第三國の干渉を俟たず妥協に一歩を進めやうとしたが、メリニコフ氏は却つて氏の歸國を支那側で妨げ旅行の安全を保障しないとて、澁稔を喰はせたので、外交に馴れない張氏は赤になつて立腹し、在露支那外交員を歸國させないのは何故かと威丈高になつて食つてかゝつた由である、然し張氏は結局語るに落ちてメ氏の旅行の安全を保障し旅券を再交附すると約した、又メ氏は駐露支那外交官が

安全に歸國出來るやう取計らうと約して別れたもので、したが、妥協に就て話を進める餘地は殆どなかつたと、なほ別れに臨んで張氏は、支那は妥協交渉に應ずる用意があると述べ、メ氏はその旨本國政府に傳へると外交辭令を交換したが、兩氏とも會見後非常に昂奮し張氏の如き吉林に歸るまで殆ど一語も發せず秘書を八らくさせた由で、兩氏の會見は却て

惡結果をこそ齎したれ何等効果はなかつた模樣である、なほメ氏は一旦歸哈の上チルキンイズマイロフ兩氏及び家族と共に二十五日十八時發歸國した、右列

軍備縮小に關して今秋大使會議開催

本會議招集は明年

【東京二十六日發電】英、米の軍縮及び建艦中止に關する聲明は俄然軍縮の前途に一大光明を與へた觀があるが、右は英、米の間に行はれてゐた軍縮豫備交渉が或程度までの成功を見たことを證據立てるものと觀られてゐる、即ち本月中にロンドンで開催されるはずであつた英、米、佛、伊、日五國大使會議は同會議前に於て、英米間に更に協議を重ねたる後にすべしとの米の意嚮によつて延期されてゐたものであるが、外務當局の得たる情報によれば右大使會議も十月以前にロンドンにおいて開かれる運びとなつてをり、英首相マクドナルド氏は聯盟總會に出席後右大使會議に臨み同會議の結果を携へてワシントンに赴くものと觀られてゐる、大使會議において標準尺度其他の問題につき意見の交換をなすことになつてゐるが、果して滿足なる結果を得るか否か疑問とされて居り、又軍縮會議にはワシントン會議參加國全部を招待する豫定であるから同會議招集までにはなほ幾多の曲折を見るべく開催期は少くとも明年となるべしと觀らる

英米海軍力均等は嚴存

米國務長官のステートメント

【ワシントン廿五日發電】米國々務長官スチムソン氏は本日左の如くステートメントを發表した

英米海軍勢力の均等は一九二一年のワシントン會議により協定された處であるが、今や均等の原則は擴張されて各自己の艦種に適用せらるゝ事となつた、斯くして英米海軍勢力均等の原則は事實上に於て依然として確立されたのであり、英米兩國の如き世界二大國が互に盟友となり兩國間に競爭の種を除去し得べき唯一の原則たるものである

荻川放談（71）

東支鐵道（其四）

過次東支鐵道を中心とする露支抗爭に對して、列國は暫く之を傍觀し、要する場合は之に干渉するがよい、是れ兩國をして徹頭徹尾からなる國際信義蹂躙の非違を悟らしむるものなりとは、曩に述べたるところなるが、然らば現在其抗爭は如何に成り行きあるかと觀るに、露西亞は徹頭徹尾發動的で、而も爲すところ外交に軍事に支那を威嚇するに充分なり、元來本事件の發端は支那からなるに、今は其支那が受動的地位に押込まれあるかの感なき能はず。

◇

支那はこゝに至るまで、露西亞を見くびつたが、もう油斷はならぬ、露西亞の爲す威嚇の背後には或る決心も仄見えるようで、驚いたは支那ならざるを得ぬ、遂に國內の排日運動を排露に變へたも滑稽なら、仲裁を列國に求めんとする氣合あるも見苦しそれなら是迄の排日は何の爲にやりしのか、豈獨り日本に對してのみならんや、革命外交とか云つて、露西亞の暗黑外交を學び、題目國權の恢復に藉り、自己並に自黨の名利に憧れ、在ゆる方面に敢て國際の信義を蹂躙せんとしたる支那の國民黨、その國民黨からなる國民政府は、こゝに粲々と此罪咎を感ぜずには居られまい。

◇

併し過つたことは逐ふも詮方無し、將來が大切である、而して差し當り此處で第三者に倚らんとする如きは卑怯千萬で、何ぞ露西亞に向つて所信を貫かざる其解決の最後は勿論戰爭だが、支那に此戰爭準備が整ひあらざることそ、此頃の受動的態度か、然り、支那は露西亞を見縊つて聊か此準備を缺いだ傾きあり、然らば支那が此準備を整へたとして、露西亞に向ひ遜色たきか此比較は斷言を憚る、何となれば此際一方の强きを顯はさんか他方の弱きを示し、爲に强者の氣勢を昂ぐるの貪たればなり。

◇

之を言はざるは嚴正中立を守らんとすればこそで、世間は動もすれば、此際兩國の戰爭準備なんかを公然と論議して、興がつて居る向もあるが、我國なぞは嚴正中立の意味で、正に之を避くべきである、嚴正中立なるかな、露支兩國は、戰爭必ずしも辭せずと云つた調子で、他を交へず思ひ切つて打つかるが良い其結果が兩國の國交に光明が認められ來るべく、將亦兩國が世界に對する國際關係に眞の理解を摑むことも出來るであらう。

彌生高女の移管實現の方針

新規事業と見做さず

大連彌生高等女學校を關東廳所管の學務系統に編入する案は大連市民側の希望で市役所に於ても關東廳學務課に對し申請してゐるので、假令緊縮方針を採るにしても學務課としては勿論教育の體系からこれを關東廳に移管する方針ではあるが、其條件として大連女子商業を市の經營に委し市の商工學校を本年創立した早苗尋常高等小學校の補習機關として關東廳に移管の希望を有してゐる、何れにしても彌生高女の關東廳移管は決して新規事業のものでないから必ず實現するものであらうと觀らるれ

拿捕船乘員の釋放依賴

【ハルビン廿五日發電】駐支ロシア領事の引揚後在支ロシア人の生命財產の保護を駐支ドイツ領事に依賴したが、之と同時に駐露支那大使、領事の引揚後在露支那人の保護は駐露ドイツ領事が當ることゝなり今やドイツは露支兩國の紛爭解決上重大なる責任を負ふてゐるが、更に曩に松花江でロシア軍に拿捕された支那商船乘組員の即刻釋放方を張景惠氏より本日ドイツ領事ストペフフ氏に對し斡旋されたき旨依賴し來り同領事は露支間の板挾みとなつてゐる

軍は支那が特に出した歐露直交の國際列車で、外人の二名、日本人十二名の乘客があつたと

市助役、收入役選擧市會を招集

來る廿九日午後二時

來る二十九日午後二時より第四十一回市會を招集し缺員中の助役、收入役の決定ほか左の議案を附議することゝなつた

一、第二十二號議案　大連彌生高等女學校移管に付申請の件

二、第二十五號議案　常設委員規程中改正の件

三、第二十六號議案　中央公園實業野球團球場北側土留石垣並石段築造許可の件

四、第二十七號議案　退職給與金支給の件

五、第二十八號議案　昭和四年度大連市歲入歲出追加豫算

六、第二十九號議案　市使員給料額規程中改正の件

七、第三十號議案　中央公園實業野球場に上屋スタンド增設並に外野改造許可の件

八、助役決定の件

九、收入役決定の件

助役、收入役推薦可決か

各派の交渉濟

二十九日の市會招集で愈よ問題の助役收入役を決定することゝなつたが若月、相川兩交渉委員によつて大體の交渉も濟み各派議員間に於ても略贊成を得るまでに至つた模樣である而してその候補者は大連商業學校教頭瀨谷佐次郎氏を助役に、前財團法人聖德會事務長鍋島五郎氏を收入役として推薦されるものと見られてゐる

官民多數の見送り裡に山本滿鐵總裁離滿

けふ出帆の香港丸で

山本滿鐵總裁は齋藤理事、笹原秘書同伴廿六日朝十時大連出帆の香港丸にて東上の途についた、此の日大連埠頭には滿鐵側から田邊、藤根、小日山各理事、部長課長級その他顧問囑託、關東廳より藤岡警務、神田內務兩局長、永山市長藤原民政署長、大連側は田中民政署長、石本市長、佐藤會頭、櫻井遞信局長高山大連署長その他官民多數

見送り　總裁は待合所にてこれ等の人達と挨拶を交した、かくて總裁は秋山埠頭長の先導にて定刻二十分前に香港丸に乘船、總て出帆を報ずる銅羅の音の響きの裡に見送りの人々はシャンパンの盃を擧げ、總裁の健康を祝つた總裁は最後に言葉短く

何分短時日で忙しい目をした、計畫した事業の完成を見ずして去るは心殘りだが多くの社員等がキツとやつてくれるだらう、兎も角在職二ケ年、大過なかつた事は在滿同胞の力强い後援があつたからだ、今滿洲を去るに際し貴紙を通じて感謝の意をよろしく傳へて貰ひたい……。

とて山崎前滿日社長も總裁と同船離滿するといふので新聞通信社員多數の見送りがあつた、一方

別れを　惜んだ多數滿鐵社員等は大連丸、南島丸外三隻に分乘して樂隊を乘込ましめ別れの曲を奏して港外まで香港丸と周航し更に離別の哀情を深からしめた

實行豫算の節約總額

八千二百萬圓

【東京廿六日發電】井上藏相は實行豫算編成に關し二十五日午後各省大臣、次官と會見し復活費目につき懇談を遂げた結果、司法、文部、內務、外務、拓務の諸省は全く解決し他の諸省も略決定を見た其結果本年度實行豫算十七億七千三百五十萬圓より節約し得る額は八千二百萬圓程度に落付くこと明瞭となつた故に實行豫算額は十六億九千萬圓となる譯である

七八十萬圓位は削減される模樣

關東廳の實行豫算

關東廳實行豫算に關し西山財務部長からの返電によると約七、八十萬圓は削減される模樣であるが、最後まで削除に對しては强硬に突張り飽くまで實行豫算の範圍をこれ以上に縮少せしめない考へであると

英露國交回復考慮

「英外務省發表」

【ロンドン廿五日發電】英國外務省は本日左の如く發表した

英國政府はロシアに對し國交回復問題を考慮せんことを協議したるに對して、ロシアの回答はノールウエーの手を經て移牒されて來た、なほ駐佛ロシア大使ドウガレウスキー氏が近々英國に來るべしとの新聞紙の報道は大體にて誤りはないとなほ外務當局は右通牒に關して批評することを差控へてゐた

松岡副總裁今夜北行

日程は約十日間

松岡滿鐵副總裁は吉敦線視察のため二十六日午後九時半の急行で北上するが日程は約十日である尙藤根理事、藤井秘書役、穗積鐵道部涉外課第二係主任も隨行する

山田司令官內地へ榮轉

後任は厚東少將

山田旅順要塞司令官は今回の人事異動により金澤第六旅團長に榮轉近く出發の豫定、因に後任の厚東

宇佐美部長

廿九日歸連豫定

宇佐美滿鐵交通部長一行は二十五日浦鹽着同日午後六時發スエーデン汽船ノナガラに便乘二十九日大連着の豫定である

●●●●●●あめりか丸無電　二十七日午前九時港外着の豫定

人事

▲山本条太郎氏（滿鐵總裁）廿六日出帆香港丸にて內地へ

▲笹原清氏（總裁秘書）同上

▲齋藤良衛氏（滿鐵理事）同上

▲山崎猛氏（前本社長）同上

▲岐阜高等農林生十七名　同上

▲神宮皇學館生十八名　同上

▲門田新松氏（實業家）同上

▲佐藤清信氏（靑島中學校教諭）廿六日入港奉天丸にて來連

▲近藤泰夫氏（京都帝大教授）同上

▲太原要氏（滿日奉天支社長）廿六日朝來連

大觀小觀

◇山本總裁いよいよ離滿、見送る三隻のランチと、樂隊と、活動寫眞と、シャンペンと。

◇本來寂しかるべき別離が馬鹿に華々しい所、如何にも此人らしい

◇北滿の風雲、支那側の作戰は十八番の所謂「討露」で一齊射撃。

◇これに對する露國側また十六臺の飛機と互砲の巨彈、ドツチもドツチだ。

◇でも天下の視聽は北滿に集中しお藍で排日も、內紛も、茲暫くは休業狀態。

◇內地政界財界また當分紛糾問題の緊縮節約を實行。

◇夏だ！

◇九十度の炎天下、鐵棍鳴り熱球飛ぶ中學野球戰、健見の意氣富士の峰より高し。

滿鐵總裁謝電

【香港丸無電廿六日發】本日離連に際し御見送り下されし方々に對し貴紙を通じ深厚なる謝意を表す

山本条太郎

天氣豫報

廿七日　晴れ一時曇り南の風

日出四時四十八分日沒七時十一分

滿潮午前一時十五分後一時三五分

干潮午前七時二十分午後八時十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二八、七	二八、三
旅順	二八、〇	二八、四
營口	二八、三	二八、五
奉天	二八、九	二九、九
長春	三一、二	三〇、五

松岡副總裁の涙に美しい劇的な別れ
滿鐵社員がランチを仕立て、港外に總裁を送る

山本滿鐵總裁の埠頭に於ける見送りは別項の如く埠頭開設以來の大盛觀で待合所、屋上ともに全く人を以て埋められてしまつたが、一方海上は滿船飾をした圓島、大連、三島丸の三ランチを仕立て大連、三島には一般社員を

滿載 し、圓島丸には松岡副總裁を初め岡、藤根、田邊、小日山各理事、山西撫順炭礦長、千秋鞍山製鐵所長、木村人事、山崎文書課長、保々、竹中、田村各部長その他各課長、主任連がギツシリ乘り後部にはバンド團が圓陣を作つて嚠喨たる演奏をしながら香港丸の右舷に添ふて港外へ進み各ランチからの萬歳と香港丸からの萬歳で送る人も送られる人も一齊に感極まり圓島丸上の松岡副總裁は獨り

煙突 の影に立つて香港丸最高甲板にハンカチを振りつゝ答禮中の山本總裁をヂツト見ながらホロ〳〵と涙を流してゐたがこの劇的シーンに並居る者はスツカリ感激してその美はしい心を激賞してゐた、何處まで行つても名殘りはつきぬ——靜かな波上を飛交ふ聲に、どこまでも〳〵見送つて與れとことづけして寺兒溝棧橋沖合から最後の萬歳をあらん限りの聲で叫び埠頭に引返した

尚ほ副總裁以下各重役及木村人事課長は重役會議開催のため上陸本社へ歸つたが大部分の一行は服部顧問を案内役として甘井子埠頭の視察に赴き午後零時半歸連した

技倆伯仲して意氣の戰ひ
青中對奉中の顏合せ
滿洲豫選大會第二日

今廿六日午後三時半から擧行された青島中學對奉天中學の試合こそ決して見逃す事の出來ない戰ひである、奉天軍は其の監督も斷言する如く春來唯青島中學それ一つだけを目的に先輩連の叱咤の聲に鞭撻されて精進し當て主義な其打法は長身を利しスピードに頼る西村投手・スローカーブル輕く外角を低く通す長坂投手の性質全く相異る二人と相俟つて全勝の榮を保持せんとしてゐる、一方青島中學軍は早くも二十日に來連し實業高橋氏等の熱心なコーチを受け、スピートボールの問題の投手小平を中心に守りを固め打撃の當りは今が最上の好調子で「青島の當りは確に凄い」と實業の一選手も折紙付で保證をしてゐる、青島の希望達せらるゝか、奉天一年間の苦勢が報いられるか、しかも上級學校、實業チーム等には見られない意氣と意氣との戰ひである、此の一戰こそ全市のファンの血を湧き立たしむ事であらう

けさの埠頭の混雜
暑さにごつた返す凄い人出
珍らしく船も滿員

山本總裁離滿の日、平素凉しい大連埠頭も今日の暑さはどうだ、それよりも亦この凄じい人出はどうだ、九時前後の埠頭の大玄關は續々と押寄する見送り人がまるで地の底からでも湧いて出るやうな光景、忽ちの內にさしもの大待合所は階上階下共炎天下に溢れ落ちさうな人の山を築いて終ふ、ばいかる丸遭難以來滅切減つた乘客が「二、三等滿員」の掲示を出した程今日の香港丸に限つてこんなにも非常の賑はひを呈したのは學校が夏休みとなり最初の出帆で歸省客の多い事を如實に示すもの、同じく歸省するなら巨人山本總裁と同船せうといふ人々も多かつたに相違なく、それらの見送り人の中には又、知人を送ると同時に總裁の記念すべき離滿の光景をも見やうといふ人もあつたらしい、時刻が移るにつれて船と待合所との間に張らるゝ色テープは彌が上にも數を增して先生の歸省を送る學生團の萬歳が岸壁に鯨波を起すと待合所屋內では滿洲青年聯盟の一團が其の顧問たりし山崎代議士の爲めに聯盟旗を擧げて威勢の好い萬歳の鬨の聲を揚げる、艶しい群衆の中に美しい婦人や藝妓連の姿も見ゆるかと思ふと、何れも容貌魁偉の滿洲農場主と大鬼の薄益三君の顏が並んで見ゆると云つた風景、何さま山本總裁の離連に應はしい近來にない埠頭の賑はひであつた【寫眞は岸壁を全部埋めた見送人とランチに乘込んだ樂隊】

白玉山に參拜
大相撲一行

日本大相撲常の花一行百七十四名は二十六日午前十時三十七分豫定より四十六分遲れて旅順驛に到着、驛には花柳界其他多數の出迎へあり、一行中の幹部四十名は直に白玉山に向ひ今村神官、青木偕行社理事參列の上參拜、それより宿に落付いた、いよ〳〵明二十七日昭和園前廣場において初日を興行人氣頗る盛である

和歌島と行司負傷
馬車の顚覆で

白玉山に參拜した大相撲一行中の和歌島及行司木村善之輔の乘れる馬車下山の際顚覆、善之輔は右の肋骨を折りて直に關東廳醫院に擔ぎ込まれた、明日手術を受ける筈で治療約三週間を要する重傷である、尚和歌島は兩手に輕い擦過傷を負ふたゞけであつた

競爭から合同へ
大連自動車界

大連のタクシー界は依然として白熱的競爭を續けてゐるが之れが爲め小規模の營業主は稍壓倒される氣味にあり經營に困難を來してゐる矢先大連タクシーと稻妻タクシーの合同計畫が進行してゐるので之に對抗すべく自動車振興組合內では組合員全部の合同說屢々持ち上つてゐたが、今回同組合員であるシボレー、ヤマト、プラチナ、ふじの各タクシーの合同話が纏まり二十六日大和タクシーと改名、大連署に屆出た、然し之によつて今後の自動車振興組合は相當の紛糾免れざるものと觀測されてゐる

青島中學の陸上競技部選手
一行十名がけふ來征

青島中學陸上競技選手一行十名はさきに來連した同校野球部選手と共に大連各中等校と轉戰しあはよくば木葉みぢんに粉碎してしまはんと燃える樣な意氣で佐藤教諭に引率され廿六日入港の奉天丸で來連したが、佐藤教諭並に選手等は口々に語る

初めての遠征ですが必勝を期してやつて來ました、選手は三年生以上で主に五年生です、八百のリレーには自信がありますが最も勝味のあるのは棒高跳びで岡政喜君が三米二五の記錄をもつてゐます、ハードルはローもハイも共に割合好い成績を示してゐます、試合の日取り等は判然としませんが最初に强いものと戰いたいと思つてゐます、宿は工專の寄宿舍に入るつもりです

一行は大商、一、二中の選手連に迎へられて上陸した

巴里の日本美術展覽會好評

【パリー二十五日發電】日本美術展覽會は去る六月一日より七月十五日までパリーチコルソー公園美術館にて開催されたが非常な好評を博し七月二十五日まで延期された、此の入場者總數三萬五千、賣約日本畫七十九、工藝品三十二點計四萬二千圓の成績を示し內川合玉堂の「湖畔の夕」外五點はフランス政府が買上げた

日大新聞班

日本大學新聞班學生十四名は廿六日入港奉天丸にて南京上海見學の後來連したが、上陸後は旅大戰蹟並に沿線を視察廿日間の豫定で朝鮮經由歸國すると

安東で巡警と群衆が暴力で警官を拉致
交通妨害の甜瓜行商支那人を支那街を追跡して

【安東特電二十五日發】廿五日午後五時安東縣日支境界大和橋橋上に於て交通妨害と認めたる支那人甜瓜行商人に對し大和橋派出所沖巡査が此れに警告をなさんとしたところ、右支那人は突如橋向ふの支那街に逃げ込んだので追ひかけて逮捕せんとしたるに遽に附近に居る支那巡警二名及び數十名の群衆が

暴力を 以てわが巡査を近所公安分署に拉致した、安東署では急報により尾崎署長以下全署員武裝を整へ數臺のオートバイにて現場に急行、支那側安東公安局及び新安街分署に乘込み鮑局長に對し嚴重なる抗議を申込み交渉中である、今回の事件は單に日本官憲が支那街に踏み込んだるの故を以てした支那官憲の暴行であるので安東署長は極力支那當局の責任ある

處置を 求め、これまでは斷じて右巡査の身柄も受け取らず場合によつては斷乎たる手段に訴へるべしと武裝のまゝ嚴談中である

支那側の謝罪
實地調査し更に追究

【安東特電二十五日發】安東日支境界地點における支那官憲の巡査拘禁事件に關しては安東署においては將來もあることゝて此際徹底的に膺懲すべしとなし、公安局長鮑竹孫氏に對し適宜の處置を求め之に對し支那側では同夜七時半安東交渉署謝交渉員は日本領事館を訪ひ柴領事代理と會見したが言を左右に託して埒明かざりしも結局沖巡査を同道同夜十一時半本署を訪れ遺憾の意を表したが更に實地調査の上誠意ある陳謝を求めるはず

大邱地方の殺人的酷暑
百度餘に昇り日射病續出

【大邱特電二十五日發】大邱地方は數日前華氏百度の酷暑を見たが廿五日は最高華氏百度三一の殺人的酷暑に上り大邱郵便局配達夫七十名の一割は日射病にて缺勤、大邱第八十聯隊第三中隊百八十名行軍中二等卒三名日射病で倒れ馬匹二頭同じく倒れた

女事務員解雇

大連市役所庶務課勤務女事務員佐藤[illegible](二)は目下墮胎被疑によつて大連警察署に取調べられつゝあるが市役所では二十四日附依願事務員を免じた

嬰兒の死に奇怪な問合せ
一昨年の船內の出來事を鹿兒島の警察から

沖繩縣島尻郡具志川村大字太田字仲泊永田チヨ(二七)は昭和二年十月大連伊勢町北支那生果會社員北條力松を賴つて門司より大阪商船會社所有船香港丸に乘船し航海の途中女兒を分娩したので船長も緣起が好いと喜び文子と命名、當時母子とも壯健であつたが文子は翌夕方航海中に死亡したので大連上陸後火葬に附したが、死亡に容疑の點ありとて二十六日鹿兒島縣加世田警察署より大連警察署宛、ほんこん丸の船長及び當地の船醫に就いて出產當時の狀態死因等に就き當時母子のために相當看護保育に從事した大連久方町六の一三市川リメ方江川トセ、同信濃町藤井洋服店內金國美須および香港丸乘組員大村キン、山川伊太郎につき文子は實際の病死なるか他殺の疑ひなきやに就き詳細取調べかたを依賴して來た

一萬五千圓行金拐帶
京城から南支へ逃亡か

【京城特電二十六日發】府內南大門通り漢城銀行南大門支店預金係劉興純(二)は去る十九日以來缺勤し兩親及び妻子三名を殘して家出したが、廿五日に至り行金一萬五千圓を携帶逃走したこと發覺、銀行より本町署に屆け出たので直に取押へ方を各地に打電した、犯人は滿洲に落延び上海或は天津の外國租界に潛伏せるかと觀測されてゐる

また出發延期
太平洋橫斷機

【タコマ二十五日發電】タコマ、東京間無着陸飛行を決行すべく天候模樣を見てゐたブロムレー中尉は本日も天候不良のため出發不可能となつた

旅順線の遲着

二十六日午前六時四十分發第百二列車は營城子夏家河子間に於て機關車に故障を生じたゝめ夏家河子にあつた第五八一臨時列車の機關車を急派し大連へ牽引せしめたが一時間半遲着した之れが爲に午前十時出帆の筈の山本滿鐵總裁を乘せた香港丸は出帆を十五分延期した

機械の力で電報受付の取扱
新廳舍落成と共に大連郵便局で實施

大連郵便局電信課で取扱ふ電報は一日約一萬三千通でこれは現在二十五名の人手によつて取扱はれてゐるが明春落成の新廳舍にはピツクアツプコードキャリヤー及ベルトコンベヤーなど最新式の局內電報送達設備が出來て一階の受付係で受付けた電報は一分間五十米突のキャリヤーによつて三階の中央區分臺に運ばれ其處からまたキャリヤーで各機械に一々配付され一方各機械で受信した電報はその儘機械臺の前を流れるベルトコンベヤーに放込めばこれまた一分五十米突の速度で一定の場所に集まり其處から更にキャリヤーによつて送り先の各機械なり地下室の配達係へ運搬されるので局內の經過時分が非常に短縮される結果電報所要時分も著しく少くなる見込であると

汗より秘法

音樂家、女優、作家、藝妓等の方々が實行してゐる汗よけ秘法、婦人俱樂部八月號に發表。誰方も着物や帶を臺なしにせぬ前に御覽

營口驛內の車夫罷業
組合費値上で

營口驛構內出入の人力車組合車夫百名は從來の組合費として金二十錢を納めて居たが地方事務所で規定により七月から雜種稅として七十錢を取ることになつたので課稅の負擔に堪へぬとて二十四日夜總罷業の後二十五日より罷業を斷行し構內には一臺の車も見當らぬが目下の處不穩の形勢はない

無屆船に戒告

乃木町十一番地渡船業楢本文彌は數年前モーターボート千島丸を造船し無屆で使用してゐた事を當地海務局から發見され廿六日船主呼び出され戒告された

自轉車の檢査

大連署では既報の通り二十六日午前八時から構內後庭において自轉車の車體檢査を行つたが午前中の檢査車數百五十臺、管燈器、制動機の不完全なもの多數あり、五名の檢査員は汗ダクで行つてゐるが尚檢査濟の車體にはシーツの裏に檢査濟の赤紙を貼布する事になつてゐる

拓大生歡迎會

拓大の滿鮮北支那視察團一行十六名は小林教授に引率され目下滿鐵沿線及びハルビン方面視察中であるが來る廿九日來連するので同校學友會支部では同日午後六時泰華樓に歡迎會を開催する由

●●●●●永記洋行の賣出　大山通りちよだ靴發賣元永記洋行では夏季向商品一切を二十五日から二十九日迄正札より一割五分引の大賣出をすると

◇……大連にも愈トーキー時代來るか、近くマキノの「戻り橋」及び獨逸のトーキーが上映される筈である

◇……吉林省政府ではこの程省內に於ける日本商人のゴム靴賣出額は年三百餘萬圓の巨額に達し經濟的侵略であると稱し學生を煽動してゴム靴反對運動をなしつゝある【間島】

◇……日本航空會社の福岡蔚山大連間の旅客輸送準備のため使用機ブレーゲー旅客機が廿五日京城に空中輸送され當分京城を中心に試驗飛行を行ふ筈である【京城發】

平安異香 (61)

葉多默太郎作　中一彌畫

陥穽（一三）

白い齒並の間へ押出された赤貝の身のやうな女の舌――見てゐると、その舌がなやましげに動いて徐々に吐き出される。出きつたところで上下の齒だ、キソと舌を挾んでカッキ！嚙み切るつもりらしいので、

「こやつ」

師輔の手がいきなり幸の口を押へた。

その時、女のふくらかな咽喉がゴクリと鳴つたのは、死ぬことさへも出來ない身を恨み哭いたのかも知れないのだつた。

「狡猾な奴、何をするか知れたものではないわ」

呟いて師輔はニンマリした。

幸は黒髮を散らして、師輔の太腕にぐつたりとなつてゐる。

ふつくらと張つた白い瞼に細い睫、白い齒並を見せて微に開いた唇の、觸れば破れさうな薄き。張りきつた頰、ふくらかな頸、衣を透して肌に浸みこむ女のぬくみ、肩を抱いた手の觸感――その一つ一つに女に盛つた女には得難い鮮新さと處女の汚れのないなまめかしさがあつた。

師輔は少年のやうにワク／＼した。そして、ふと膝に散つた女の黑髮を摑んだと思ふと、狂氣のやうに顏へ押當て押當てして香ひを嗅いだ。女の額に、肉瓣を押すやうに唇をつけた。そして、ふら／＼と立上つたのだつた。女を擁へ褥へ寢かすつもり

だが、その時――この部屋の西に向いた側に塗格子の掃つた高窓があつて、それから流れこむ月光が、練絹の几帳の裏側へ鮮かな碁盤目を映してゐたのだが、その几帳の月光に、ふツと何かの影が過ぎたやうに感じて師輔は足を止めた。が、見直すと何もない、水のやうな冷たさに、じつと月影が澄んでゐるばかり。

「風に搖れた枝の影」

謠ふやうに呟いて女を抱きあげ大事なものゝやうに褥に寢かせて生命はありながら、微塵の抗ふ力もない女の姿を貪慾に横たはつた美味た魚を見るやうな心持で眺めて、

「幸、今こそおぬしは俺のものになるのだぞ」

呟いてその身體に手が伸びやうとした。が、はつとなつたやうに振返つた師輔、疑ふべくもない、確に影だ。几帳の月影に、何か怪しいもの影が、墨を流したやうに映つてゐる。動かない影――。

睿えて師輔は窓を見上たが、何を見たのか、

「あツ！」

と叫ぶと、衝立の蔭に轉がつた太刀へ這ひ寄り、震ふ手を柄にかけながら、

「誰か、誰か、早く！」

嗄れた聲で人を呼ぶ。

言下に、廊下を飛んで來る跫音――。

妻戸を引開けて、

「お召し」

と畏まつたのは用人の足輕三左衞門だ。おつとり刀のおよび腰。

「三左、そとを見ろ、窓に、窓」

その時には既に几帳に映つた影は消えてゐる。三左衞門が、文机を窓下へ蹴遣つて背伸びで外を覗いたが、

「何を御覧になりました？殿、庭に月の光ばかり……」

「庭を探させろ！皆な呼べ、皆なを」

「は、――五平次！五平次！」

若侍を呼んで早口に云ひつける三左衞門。

「は、畏まり……」

廊下を飛んで行く若侍五平次初ち侍部屋から屈強の用心棒が二三十人、得意の得物を提げて庭に飛出した。

植込、緣の下、泉水から樹の上まで、殘る隈なく松明が驅けまはる。

ビデリ、魚が躍つたのさえ。

「曲者！」

槍が素走る嚴重さだ。

師輔は廊下に立つて、薄れゆく月光の中に右往左往する松明を、茫然と眺めてゐた。が身體の顫えはまだ止まらない。高窓に一目見た、人とも獸ともつかぬ怪奇不極な顏が眼底にこじり附いて去らないのだ。

「三左、まだ見付からないやうだな」

「は、しかし……」

話なかばへ、折も折――。

「アレ！」

夜のしゞまを破る變幻の叫び、女の聲だ。植込を隔てた北の方お簾の方の湯殿の方角――。

學生映畫デー

大連商業社員倶樂部主催の第九回大連中等學生映畫デーは今廿六日午後七時（一中二中商工遞信）明廿七日午後三時（女學生）同七時（商業及び保護者同伴の女學生）の三回に亘り佛國ジエー、ベー、セー映畫「家なき兒」十一卷を上映、伴奏は村岡樂童氏で會費は二十錢保護者四十錢であると

映畫界東西

◇東亞キネマでも亦「浪花小唄」を印南監督が製作する、これでマキノ松竹と三社競映

◇帝キネでは奈良縣の希望で再び大和アルプスを紹介のため撮影に行つた

◇東亞の永井健監督は近く右太プロに入るらしく城戸品郎監督も右太プロに入社すると

◇◇馬車で風切る男◇◇

ワーナー映畫チャールス、ライナー監督シドニー・チヤプリン主演の喜劇［演藝館上映］

映畫案内

二十五日より

▼劍と笑と涙の錦夏週間

菊池寛、橋高廣兩氏推選懸賞一等當選の行作 京都日日、神戸兩新聞連載

劍狂亂舞

共演……河津清三郎、都賀静子、南光明、櫻木梅子、市川幡谷、泉春子

ワーナー・ブラザース 天上天下唯一品の喜劇

馬車で風切る男

我等が笑殺大王 シツド・チャップリン君主演

原作總指揮 名著「肉彈」の映畫化 櫻井忠温氏

肉彈血笑記

岡田良子の先夫 山田隆彌主演

演藝館

原作 菊池寛　監督 溝口健二　連載 キング

二十二日　特別封切

東京行進曲

夏川静江　瀧花久子　一木禮二　小田傳二　主演

浪速館

七月廿一日より

市川右太衛門主演　編岡日々新聞連載小説

高田馬場

……其後の助之鯨堂高田の活躍を彼……

常盤館

▼新プログラム▲

二十二日より納涼名畫週間

晝間……正十一時　夜間……六時四十分開館

少女の友懸賞一等當選小説 純情哀話篇

明け行く空

川田芳子　高尾光子　天才子役　小藤田正一　指導助演　主演

蒲田作品 筑波雪子主演　清水宏監督

浮草娘旅風俗

あひる女に次ぐ力作、人生の流轉を書きて遺憾なし

時代映畫界超弩級劃期篇 阪東壽之助熱演

媚を賣る街

名花泉春子特別助演 期待されし問題の名篇、堂々君臨す、聞かずや萬雷の如き壽之助禮讃の聲を！

帝國館

ミツワ健胃錠	ミツワ胃腸散	ミツワ消化錠	ミツワ制酸錠	ミツワ緩下錠	ミツワ止瀉錠	ミツワ淸腸錠	ミツワ驅蟲錠	ミツワ淸涼劑	ミツワ解熱錠	ミツワ鎭咳錠
ミツワミユーズ	ミツワ人參錠	ミツワ鎭靜錠	ミツワ婦人湯藥	ミツワ婦人坐藥	ミツワブレトロピン	ミツワリンセン	ミツワ點眼液	ミツワ鼻病液	ミツワ齒痛液	ミツワ含嗽錠
ミツワ鎭痛藥	ミツワ整蟲液	ミツワ養毛液	ミツワ腋臭藥	ミツワ撒布藥	ミツワ軟膏	ミツワ制痒膏	ミツワ頑癬膏	ミツワ痔坐藥	ミツワ雪の雫	

滿洲日報

露支問題と英米と

露支の葛藤が國際聯盟の力に依らず、却て先づ不戰條約をして、發効早々の功名對象と爲りつゝあることは、端なく聯盟そのものに就いて、樂觀悲觀の批評を試みられた歴史を想起せしむるものがある。就中その主要の意見として、東洋の將來が國際聯盟に依つて、その平和を確保せらるゝか。或は聯盟以外、例へば日露支乃至日英米の關係に依つて支持せらるゝか。これが重大なる問題として考察した政治家の所論は、最近の事態に逢着して、最も興味を喚起せしむるものがある。

◇

國際聯盟の最大弱點は、そのロシヤの加盟を見ず、又アメリカの來投を見ない點にある。苟くも世界の平和を期して、斯くの如き弱點を補綴することを意られて居る以上は、今次の如き事變に向つて、直ちに有効なる發動を見ることの出來ぬのは、當然でなければならぬ。現に英國保守黨内閣がロシヤを排撃して、これを國際聯盟に誘ふ所以の方法を閑却したことは、保守黨の外交政策を失敗に終はらしめた所以であると説くものがある。況んやアメリカの參加を豫期し得ずに、有効なる作用を期待し難いことは、何人も夙知するところである。

◇

この意味において、アメリカ政府が露支の葛藤に向つて、逸早く不戰條約の精神を發揮すべく努力しつゝあることは、渺かならず國際聯盟をして、呆然、茫然たらしむる事情がある。如何に聯盟を以て東洋の紛糾事件を解決せんとしても、聯盟とロシヤ又は聯盟とアメリカとの關係が、現在の通りである以上は、これを如何とも爲すことは出來ない。即ち問題解決斡旋の功はこれを空しく不戰條約および其の提唱國たるアメリカに歸せしめざるを得ないであらう。而も斯くの如きは、獨り今次の事件のみに限らず、將來においても亦、國際聯盟の東洋に及ぼす作用に就いて、多大の不利を來すものでないか否か、これも問題でなければならぬ。

◇

本來、英國としては、國際聯盟以外の力、殊に二國又は二國以上の協定に依つて、東洋將來の平和を確保せしむるが如きことなく、飽くまで聯盟に依つてその目的を達成することを善しとせざるを得ない。詳しく言へば、日露又は日露支の結合に依つて、東洋の平和を維持すると言はんより、國際聯盟に依つてこれを全了すべく誘導する必要がある。特に勞黨内閣としては國際聯盟の完成に努むべき理由があり、國際關係を所謂同盟時代、協約時代に立ち返へらしむることは、彼等の最もこれを避けなければならぬところであるのに拘はらず、偶ま英露の關係が未だ十分の復活を見るに至らぬ間に、露支の國交斷絶と爲り英國をして僅々居中調停の勞を取り能はざらしめたことは、英國の爲めにも國際聯盟の爲めにも、不幸であつたと言ふべきである。

◇

即ちこの場合、英國政府が嚴正中立の態度を取る外に、不戰條約國として、アメリカの爲すところを承認するに止め、何等積極的の運動を爲すに至らなかつたことは、外交の刷新を以て新内閣施政方針の重要なる事項と爲して居るだけに、聊か物足らぬ氣がせぬこともない。

輸送杜絶と謠言に 大惱みの特產市場
我が商議及特產商組合起ちて 善後策に狂奔す

【哈爾賓】當地特產市場は時局の爲め東行經由の輸送が杜絶したので、關係各國領事から東鐵側に嚴重なる警告を發せしめたるが、種々の謠言が各方面に傳へられ國際運輸連絡の回復を計るとゝもに、内地各商工機關に向つては詳細に事の眞相を報道し、事實以上傳へてゐる謬傳によつて醸されてゐる不安を一掃することになつたと、てゐるため取引全く休止の狀態にあるのみならず、先物契約の決濟不能のため破談續出により蒙る損害甚だしく商工會議所及び特產商組合はこれが善後策のため殆ど連日に亘り日本總領事館當局と協議

く經濟界には甚大な被害を齎した、その主なるものを擧ぐれば先約の荷物發送を見合せたに拘ゝ違約金手形決濟の躊躇、銀行方面特に内地及び南滿の信用狀發行の見合せ等はハルビンの貿易を一擧に阻止したこととなり商議、銀行團は異常な緊張を以て總領事に對し通信取締方を要求する程に至つてゐるが領事館は斯る謬報の今後發せらるることを處何等かの取締をなすべく考究中である

支那軍艦八隻 抑留せらる
露國砲艦のために

【哈爾賓】支那側の報道によると松花江下流及び黑龍江上流附近において支那汽船海昌、威通、慶林同豐、瀋陽、銅山、宜昌、海城の八隻が露國砲艦のため抑留されたと傳へてゐる

勞農領事館員 立往生
天津まで引揚

露支國交の險惡に伴ひ北平における露國領事館員一行卅餘名は本國に引揚る樣傳へられたが、廿五日塘沽より入港の天潮丸が齎す處によると、一行は最初天潮丸にて大連經由本國に歸還する筈のところ種々の事情から豫定を變更し込んだが、何分支那官憲の壓迫が嚴しく北平より天津まで出て來たのはよかつたが天津より塘沽までの列車連絡を拒絶され一行は天津に立往生して殆ど軟禁同樣の運命に陷つて居り今後如何なる善後策を講ずるか不明であるが、恐らく前後の事情より一兩日中日本經由浦鹽に向ふであらうと

浦鹽在住華商を 露國官憲壓迫す
拘禁し財產を沒收す

大阪商船所有の長江丸乘船方を申出迎へることになつてゐると

【哈爾賓】當地某地着電によれば浦鹽においては露國官憲が在住支那商民をいろ〳〵な口實を作つて拘禁するのみならず、財產の沒收を行つてゐて既にこの被害に遭つたもの數十名に達し同地の支那人は非常な不安に怯えてゐると

孫科氏來奉

【奉天】目下北平に滯在中の南京政府鐵道部長孫科氏は一兩日中に着奉の筈で支那側では既に之が歡迎準備を整へ孫氏の宿所として同澤俱樂部を當て要人幹部は驛まで

滿洲里陷落 誤報影響

【ハルビン特電二十四日發】滿洲里陷落の誤電されたことはハルビンに極度のショックを與へてゐるがこの誤電による影響は單なる誤電として看過さるべく餘りに大き

◇露支巨頭秘密會見◇ 二十四日(奉天)作相氏とメリニコフ總領事會見中の車(×印は會見中の室で張作相氏、メリニコフ氏、李紹庚氏及び張氏秘書以外には何人も入れなかつた)

應援巡查來長 警備に就く
旅大より十五名

【長春】時局の爲め大連旅順兩警察署から來長した應援巡查十五名は二十四日夫々附屬地境界警備についた、因に出上長春警察署警務主任及び齋藤憲兵分隊長は自動車にて附屬地境界警備狀態を視察した

東鐵從業露人 逮捕護送さる
罷業計畫のため

【哈爾賓】二十三日午後五時四十分着列車で東支東部線橫道河子の東鐵從業員三十三名が支那官憲に護送され直に支那警察に送られたが、右は同地において罷業を計畫し支那官憲に逮捕されたものである

東支管理局の 警戒嚴重を極む
時局の爲動搖甚しく

【哈爾賓】東支鐵道管理局部内は時局のため動搖甚だしく露國側從業員が辭表を提出して怠業的態度に出てゐるため、支那當局は官憲を特派し嚴重なる警戒を行ひ支那側が發給した門票を所持しないものゝ出入を許さず、怠業波及の防止に努めてゐる

教專卒業生に 小學訓導資格

二十五日附關東廳令を以て關東州及南滿鐵道附屬地在外指定規則の改正を見たが之により從來滿洲教育專門學校の卒業者は内地は勿論滿洲に於て小學校に勤務する際訓導たる資格を得なかつたが今回滿洲に於て勤務するものは訓導の免許狀を得ることゝなつた

佛首相の容態

【パリー廿五日發電】佛國々務總理ポアンカレー氏の病氣につき今朝各醫師の診察會議の結果はポアンカレー氏は來るべき新賠償協定國際會議にも參加不可能と認められた而も今後容態如何では外科手術を要し或は之が爲め遂に辭職するに至るやも知れぬと

夏を涼しく送る 日本一周の旅
巨船亞米利加丸で

- ◆出發と歸着 大連出發八月八日、九月二日大阪着解散、大連迄乘船券進呈
- ◆視察の箇所 青島、臺灣、長崎、宮津、北海道、樺太、千島、東京、日光觀察
- ◆參加の費用 Aクラス團費一五〇圓(月賦拂込の便法も有ります)終日甲板上で暮されたらBクラスと待遇は同じです。上甲板一面に日覆を施し籐椅子を設け全員に開放します。一ケ月間涼しく、愉快な、健康增進の生活を考へて下さい。
- ◆申込所 ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー大連、奉天、營口、長春、撫順、安東、哈爾賓、天津、北京、上海各地案內所 ▲滿洲日報社、並支社支局 ▲大阪商船大連支店

主催 ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー 大連支部

後援 滿洲日報社 大阪商船會社

國民政府の 對外宣言(中)
露國の對支國交斷絶に對し 十九日發表したる

回答を要求するに至つた、しかし支那政府は終始その平和を尊重し已むを得ざるの時にあらざればかくの如き非常手段に出でないものであるが、ソウエート聯邦政府は尙反省するところなくして、かへつて本月十三日事實に違反せる提議をなし、日時を限つて監し支那政府および人民は元來寬容の主旨を貫徹して、事實に基き相當の回答を與へロシアをして自省せしむるとゝもに露支間の各種問題をして協商の上合理合法の解決を遂げしめんことを期した、この頃又ソウエート聯邦政府の第二次通牒に接したるが依然事實に乖違せる全然根據なき言を以て、故らに誣構へ(一)ソウエート聯邦駐支使領および商務代表の召還(二)東支鐵道ソウエート聯邦派遣人員の召還(三)露支間の鐵道交通斷絶(四)支那駐露使領の退去等を實行することを聲明した、國民政府が七月十六日附回答中に提議せる

代表を派遣して協商することに至つては完全に抹殺してゐるがこれがソウエート、ロシアが從來各國に對してなせる欺瞞虛僞欺世の慣用手段にして、その支那に於て計畫せる侵略の用意および協定に違反せる陰謀は完全に暴露せるものである。之を要するに今回の東支鐵道事件の發生はソウエート、ロシア政府が東支鐵道協定の精神の全部に違反しソウエート、ロシア哈爾賓駐屯領事館を指示するとゝもに東支鐵道機關およびその人員の名義を利用して共產主義宣傳、支那政府顚覆陰謀、各國使領館信書用品僞造、東三省治安攪亂をはかれるがためで、單純なる東支鐵道權問題のみのためではない。露支協定は東支鐵道を

純粹なる商業交通機關とする精神によつて訂結せるもので、且つ兩國政府は互助して彼我相手國の政治社會組織に反するが如き宣傳をなすを得ぬことが明記されてゐる。

商品

後場

糸(保合)

◇定期

銘柄	約定期	値段	相場
福助	十一月限	二一七五	一〇

出來高 十梱

麻袋、麥粉(出來不申)

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	九二三五	九二三五	九二〇・	九二一五

出來高 期近 六十萬圓

◇現物後場(單位圓)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九二三	二三〇〇	二三二〇
十時	九二〇	二三〇〇	二三二〇
十一時	不申		二三三五

出來高 銀對金 三萬八千圓 銀對洋 三千圓

神戸特產物 廿六日

品目	相場
大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二一八
豆粕先物	四七八
滿洲小麥	七〇五
豆油現物	二二〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一一三六〇	一一三二〇
東新	一〇一四〇	一〇一四〇
五品中	不申	不申
先	一一九〇	一一九〇
豆信、中、先(不申)		
豆新	一三七〇	一三六〇
中	不申	不申
先	一三八〇	一三八〇

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	不申	不申	不申
東新	一〇〇二〇	一〇一五〇	一〇一五〇	九九八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七八八〇〇	七八五〇〇
大紡新	六五一〇〇	六四八〇〇
鐘紡新	二四五九〇	二四六三〇
日糖	一一四五〇	一一三八〇
郵船	不申	不申
東新	一〇一一〇	一〇〇七〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
七月	二四三〇〇	二四四五〇
八月	二四五〇〇	二四五〇〇
九月	二三六九〇	二三七六〇
十月	二三七七〇	二三八九〇
十一月	二三〇八〇	二三一五〇
十二月	二二八二〇	二二八六〇
一月	二一六三〇	二一六四〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
七月	二七五八	二七五八
八月	二七七四	二七七九
九月	二七三四	二七二九

東京期米

限	後場寄	後場引
七月	二八〇〇	二八一一
八月	二七二一	二七三九
九月	二六九七	二六九九

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
七月	一三一四〇	一三一五〇
八月	一二八九〇	一二八九〇
九月	一二七一〇	一二七〇〇
十月	一二六四〇	一二六六〇
十一月	一二六五〇	一二六六〇
十二月	一二六七〇	一二六四〇

安東

山本總裁辭任と製鋼所新設問題

井上地方事務所長談

井上安東地方事務所長は廿三日奉天に於て催された山本、松岡正副滿鐵總裁の告別式に參列し廿四日夜歸任したが「安東縣と山本總裁の退任」と云つた題で感想を叩くに山本總裁のお蔭で直接安東縣がどうなつたといふことはない樣です、だが例の新義州製鋼所の新設問題は本縣の將來に近頃にない一大福音を齎らす大事業で氏が今回當地になされた唯一の貢獻です、輸出税の關係、運賃の關係および國家萬一の場合を慮つてその位置は對岸新義州に定められたが、まことに適當のことで又當地の爲めには最も慶賀すべきことゝ喜んでゐます、所は一體どうなるのでせう安義告別式の折も特に會つて「製鋼所は赤くなつたり青くなつたりして心配してゐますが」と質したところが「大丈夫だどんなことがあつてもやるよ」と強く云つてくれました、併し實現しなければ尙更のこと幸ひに實現するとしてもこの大事業が第一の提唱者の手を放れることは事業自身の爲めに最も不利です、今氏の退任と當地を思ひ合はするならば提案の貢獻より氏はより大なる打擊を當地に與へたと云へませう

驛員溺死

プールにて游泳中に

二十一日より開場されたる白馬水泳場は其の後河童連や魚釣連等にて相當賑はつてゐたが、二十三日午後二時半頃新義州驛員丹羽氏(?)も同僚其の他多數と游泳中行方不明となつたので大騷ぎとなり、附近一帶を懸命に捜査し二十四日も引續き捜査をなしたが未だ屍體は發見されなかつた由である

馬賊討伐

一名の首を切る

東邊道通化及び寬甸縣方面に於ては過般來匪賊の出沒盛んなるに依り之が討伐の爲め岫巖縣公安遊擊隊第二十七大隊々長劉景山は部下三十餘名を率ひ出動中、かつて劉景山の部下であり兵士四名が武裝の儘逃走馬賊隊中に潛伏し行動を共にし居るを發見、之を逮捕せんとするや彼等は討伐隊に向つて發砲せるを以て應戰數時間賊一名を射殺他は逃走せるを以て射殺せし姓名不詳の賊の首を切斷岫巖公安隊に持參すべく、七月二十一日午前十一時鳳凰城東方約八支里寬甸縣に通ずる用路にある石頭城我が官憲駐所を通過し歸隊せりと

阿片を詐取

原籍山東省昌樂縣現在七道溝第二區警第一〇二號にて材木商を營める劉德盛(?)は臨江街にて飲食物を販賣しおる白堅明(?)が阿片を所持せるを聞込み之を詐取せんと七月二十一日友人なる徐金方(?)及び宋得吏(?)の兩名と諜り、先づ徐が白堅明の宅に到り七道溝に居住せる自分の友人が阿片を高價にて買入れたいと言つてゐるからと甘言を以て欺き、七月二十三日に七道溝居住の劉德盛宅に持參すべく約束をなしたので、白は二十三日阿片二十匁(價格約七十圓)を所持し七道溝二區警第十八號地に來りたる際同じく共謀者の一人である宋得吏が現れ白に對し「自分は本署の刑事である、お前を阿片密賣犯人として本署に同行する」と阿片を取上げ滿鐵安東醫院前に來りたる際白の隙を見て何處かへ逃走して終つた、白は約束の劉德盛の宅に至り此の事を話さんと劉德盛の宅に來て見れば前記三名は詐取せし阿片を分配しつゝあつたが白の入り來たるに驚き徐及び宋は逃走した、依つて白は彼等に詐取せられたものと知り殘つて居た劉德盛を同行本署に屆出たので、本署に於ては双方を嚴重取調べると共に共謀者二名をも逮捕すべく目下手配中である

外交問題で集會を嚴禁

安東縣政府及び公安局は今回遼寧省政府の命令に依り本月二十一日附を以て露支紛爭の結果市民の偏情心理の釀成を憂慮し市民一般が外交問題に付き集會する事を嚴禁して來たと

最初の避難民

二十四日安奉を通過

露支斷交に依る安奉線經由の避難者は二十三日迄一人もなかつたが二十四日に至り滿洲里警察署員岩元鐵次外金丸、杉本、中澤四巡査の妻子十四人が同七時三十五分安東着列車で同驛を通過夫々內地に向つた、因に岩元氏妻子は北海道まで歸ると

水道料金未納

本年は多い

安東上水道の成績をみるに使用戸數現在五千三百七十二戸のうち用途別內譯は

專用二、九六一 共用三二一 切符用二、二七八 消防用二五 三

とあり一ケ月平均約七千圓の收入をあげてゐるが本年度は七月迄二萬九百八千圓の調定額に對し約一萬方二千圓の未收となつてゐるので、目下水道係では右滯納者につき夫々處分回收中であるが、昨年度は十萬圓に對し未收は僅に六百二十圓に過ぎなかつたと

明大辯論大會

盛況を極む

明治大學辯論部の辯論大會は二十三日夜公會堂に於て開催、聽衆堂に滿ち安東青年聯盟よりも綿貫、大倉、永江氏等の應援があり盛會であつた

放火事件取調

大連地方法院永島判官池內檢察官は廿四日來安去る三月の市內市場通り五丁目岩田靴店放火事件につき犯人同店員山本正(?)がその後放火を否認したる爲め、安東署木原司法主任等と共に同家の實地檢證をなし長男櫻井學外家族使用人六名を證人として取調べた

無盡會社總會

晝夜無盡株式會社では二十四日午後三時半より商工會議所會議室に於て第五回定時株主總會を開催今期決算を附議承認を求むる所あつた

白晝强盗現る

大孤山警察署よりの情報に依れば二十三日の白晝同署を去る十五支里大于家屯に馬賊佔中洋の部下五名が長銃を携へて現れ、同所豪農于某方に闖入、晝食を强要金品を掠奪したる爲め、直に公安隊三十名が急遽逮捕に向つたが、既に逃走後とて止むなく引返した

窃盗二件

▲山手町滿鐵社宅十二號の四滿鐵社員松田吉次郎氏方にては二十一日午前十時より一時迄の間に裏の硝子窓を外部より破壞され室內にあつた洋服、金側腕時計、黑長靴、革製折財布、茶色短靴其の他數點價格約百四五十圓の品物を窃取されたが、當日松田氏は一寸した要件の爲め外出し妻女は一週間許り前に郷里へ歸省し居りたる事とて全くの無人であつたと▲山手町酡水池社宅滿鐵社員川崎清氏は二十一日午後八時過ぎ同家の二階にて新聞を讀み居りし時階下にて物音がするので早速馳け下りて見ると一支那人が物置の硝子窓が降雨の爲め開閉不完全なる爲鐵線を以て止金を外し內部に浸入し室內の壁に釣るしありたる雨合羽、外套、上衣等を窃取せんとしてゐるので逮捕せんとしたが果さず、犯人は右品物を持つた儘逃走した

梅澤一黨開演

故澤田正二郎の衣鉢を繼ぐ梅澤昇一黨にて組織されて居る新紫座巡演隊一行は大連上陸後大連を初め滿鐵沿線各主要都市に於て非常なる好評にて開演每に大盛況を受けて居るが當地にも八月四日より六日迄三日間安東劇場に於て開演する事になつてゐる

人事

▲大分高商滿鮮見學團十二名は廿八日奉天より來安一泊の上南行の筈
▲中華民國河北大學醫科生十二名は卅日京城經由過安奉天に向ふと
▲日本大學新聞會一行十一名は卅一日朝奉天より來安一泊する由
▲第三高等學校觀察團一行五十名は八月五日夜來安の豫定
▲安東小學生二百十九名は二日十一時四十分發列車で星ヶ浦海濱聚落の爲め大連へ

國境一閃

二十三日夜公會堂に開かれた明大の講演會は豫想外に盛會であつた▲理想もなく計畫もなくその日暮しの感ある安東縣市民にも或種の刺戟を欲求しつゝあることが如實に示されたわけ▲だが然し考へても見よ海外發展の第一線に働く在滿邦人が內地の學生から滿蒙問題を聽くとは滑稽を通り越して少しく悲哀を感ずるではないか▲內地の學生が滿蒙を如何に觀るかを參考に聽しとでも言ふのか▲理窟はどうでもつくといふものだが一つ奮發して時局研究會でも開き滿蒙に對する見識を養つてはどんなものだ▲無爲にして徒食するは此の際大の禁物と知るべき筈▲珍しく天氣が好くて素人が少なかつたから散歩がてらで意外に聽衆が多かつたなどと惡口を言ふのは誰だ▲病室の塗り天井が墜落して入院患者二名死亡の噂、墜落と死亡とは無關係だと病院側言ふ▲だが結核性腹膜炎といふような重症患者は墜落するような不完全な病室に入れて貰いたくない

滿日五人拔戰

大連將棋聯盟特選

(藤田君一回勝二回目)

(八八ノ)平手 先番初段 ▲藤田 德藏 初段 △澤田 賢太

▲藤田 持駒 角銀二桂歩三

(盤面以下の手順)

▲五四歩△五七歩▲六八飛△五四銀▲六二歩△同香▲五三銀△六一銀引▲五五歩△五八歩ナル▲同飛△四三銀▲五四歩△三三角▲六二銀なる迄。藤田君勝

戰の跡

三段 宮本金三

現今將棋が非常に科學的に進歩して來た結果當然の歸結として理屈つぽく成つてきた事は何人も否めない。日本將棋では未だ哲學的に之を説明した人は無いが西洋將棋の前々世界選手權保持者であるドイツのラスカー學士は將棋を哲學化した事で有名である「著書戰補あり」然し私はいては、簡單に贊成する事は出來ない「餘りに複雜繊解の故に之を避けるのでは無い」將棋と言へ共一種のスポーツである關係上あくまでも華々しく之を戰はしたい。理窟から理窟へ走つて身動きも出來ない樣に成るより矢張り自由な氣持で鬪ひたいと思ひます。

◇ ◇

最早終盤の蹴り合に進んで來ました。彼我の形からみると大變隔りがある樣ですが矢張一手ちがひで爭つてゐる事は認めて戴きたい。六二歩打以下藤田君は最も正確且敏捷によせて居ります。此の對局は永井君を一蹴して氣をよくした藤田君と力將棋を持つて大連棋界に鳴る澤田君との決戰丈あつて私は興味を持つて觀戰しました。果して豫期に反せず初盤より亂戰模樣をつくり出して對峙しました澤田君が中飛車の方針を取つて來た時素早く引角の策を取り中盤二四角の捌きをつくり、四六歩と挑戰し息詰る樣な局面が展開されました。此の時澤田君が自重して一旦自陣の缺點を補ひ徐に對打四八角となつてからは形勢稍々藤田君に有利の樣に見受けられました。次に二二飛、二三歩と戰すべき秋對局心理に祟ひされて强引に攻めた爲却つて藤田君に逆襲され六三歩成、六四歩の如き妙策を持つて迫られ次第に悲境に陥り遂に駒を投ずるの止む無きに至つたのは棋勢の赴く處として當然だつた。次は二段格爲山幸男君明日の紙上より掲載の筈

教育欄

學校の夏季休暇と 其の存在價値（上）

青山生

◇學校の夏季休暇が如何なる理由の下に設けられたものであるかは餘りはつきりしてゐないが日本の教育制度が歐米に於ける教育制度の外形的模倣から出發してゐるものであることを考へると日本に於ける現行の夏季休暇は單なる形骸の踏襲に過ぎないものではないかと思ふ。

◇ある人は夏季休暇を米國に於ける教育制度の模倣だらうと言つてゐる。而も米國の夏季休暇なるものは同地が未だ植民地であつた當時、農業從事者が夏季の農繁期に學校を休ませて農事の手傳ひをさせたことから自然に生じた現象であつて現在のサンマーヴエケーションなるものは其の名殘りに過ぎないものであると言ふのである。して見ると其の外形を模倣である日本の夏季休暇なるものは決して深い教育的意義のあるものではない。

◇休みといふものはサラリーマンに取つてまことに有難いものである。從つて休んでゐても俸給の貰へる夏季休暇といふ長期の休みは教員といふ月給人に取つて實に有難い存在には相違ない。

◇しかし教育人は夏の休みをいつまでも安閑として享樂する程呑氣ではなかつた。教育者は漸く夏季休暇存在の意義を眞劍に考へ出して來た。そして一ケ月といふ長い期間を學校から兒童生徒を解放することの無意義を感じて來た。第一學期の最後の日に全校の兒童を講堂に集めて學校長が壇上から「いよ〳〵皆さんが樂しみにしてゐる夏のお休みになりました。明日から一ケ月間夏休みです。今度學校が始まる時には眞黑な元氣な顔を見せて下さい」などと言つて濟ましてゐられる時代は過ぎた。どこの學校でも休暇中に數日の兒童召集日を定めて定期的に兒童を學校に出席せしめやうとする企てを始めた。その中に聚落を始め早起會を始め朝の學習、自由研究、各種體育行事等を始めて從來の休暇は年を追ふて休暇本來の性質を失ひ昨今では此期間を最も輝きに滿ちた自由な教育を行ふ唯一のチヤンスであるといふやうに考へるやうになつて來た。

◇斯くて夏季休暇は其の實質に於て休暇ではなくなつた。それと同時に學校教員に取つて最も有難い存在であつた夏季休暇は漸く有難くないものに轉化せんとする傾向になつて來た（勿論教育に不熱心な教師に取つて）少くとも名實相伴はぬ夏季休暇の名稱の存在は他のサラリーマンから「學校の先生は長い夏休みがあつていゝ」と思はれるだけでも心苦い存在である。

◇とにかく學校の夏季休暇は漸く其の存在價値が疑はれて來た米國のある教育家は長期に亘る學校の夏季休業は現代教育の一つのアナクロニズムだと言つてゐた。いろ〳〵の意味から我國の夏季休暇制度も遠からず短縮され或は改善される時が來るのであらう。

若人よ踊れ だがそれは……素朴な踊でありたい

野村芳兵衛

×

僕はダンスが好きだ、僕はダンスを人間の持つ最も本能的な最も素朴な藝術であると信ずる。そこで今後の新しい社會の生活原理としても、恐らくダンスは除外されまいと思ふ。いや除外することは出來まいと思ふ。そこで「人間はすべからく働けそして働いたら踊れ」と言ふのが、プロレタリヤ社會の二大生活原則だと思ふ。

×

勿論僕はダンスホールをしらないし、ダンスホールの必要を感じない。人間は野天で踊るがいゝ。一日野良で働いて、夕方には森で踊る。それでいゝ。今後の教育は、一面に自覺勞働人を造らねばならぬが、それと一しよに、大地に素足で飛出して踊れる人間を造らねばならぬと思ふ。特に農村の教育に於て然りである。

×

今の青年達にもつと健康な喜びを與へたい。身體一つで踊れる現代的な舞踊を與へよ。どうせ人間は踊らねば生きて行けぬのだ。働いて踊るのが何が惡い。世の中には働かずに踊つてゐる者もあるのである。

×

だがその踊りは、最も素朴なものでありたい。意志的のものでありたい。太鼓一つあれば、踊れるものであつてほしい。勿論男女一しよに踊つてかまはんが、その男女は友達としての男女であらねばならぬ。あのダンスホールのダンスは、決してダンスの喜びではない、あそこには、色電燈と酒と女と言ふ感能の享樂道具が、人間の獸性をケシカケてゐるのである。

夏季休業中に於ける 兩中學の行事 運動に學科に 各校大活躍

各中等學校は過般來夏季休業を前にして長期に亘る休暇の利用方法につき種々考究中であつたがいよ〳〵二十六日より休暇に入つたので各校は夫々のプランにより各種の行事を始めることゝなつた。

大連第一中學校

◇武道暑中稽古 七月二十六日より十日間（午前七時より八時）

◇特別教授 八月十二日より同二十四日まで希望者に對し三年以上は新教材を主とし一、二年は既授教材の復習を行ふ

◇運動競技 休暇中日曜以外毎日午後四時より六時まで選手及選手候補者の各種競技練習

◇研究會の事業 理化、博物、文藝、圖、習字、地歴等の各科に亘つて教師指導の下に自由研究

大連第二中學校

◇天幕生活 七月二十七日より七月三十一日まで及七月三十一日より八月四日までの二回に分け小平島に於て三年生以下有志のキャンプ生活を行ふが一回の定員は二十五名、一人當り費用は一圓五十錢白米二升携帶、附添ひの先生は志津間、武山、長濱三氏である

◇夜行軍 八月十九日午後六時十五分旅順に向け大連驛を出發、午後七時半旅順に到着し直に當所を出發旅大道路を踏破し翌朝午前五時頃黑石礁に於て解散、參加者は全校の有志で西本先生外數氏が參加する

◇武道部 柔道は七月二十五日より七月三十一日まで毎日午前五時より同七時まで二時間、八月二十二日よりは夏稽古、劍道は七月二十七日より八月五日まで（午前八時—九時）夏稽古を行ふ

◇水泳 七月二十六日より八月三十一日まで大連グラウンドプールに於て毎日午後四時より六時まで選手及有志の水泳練習を行ふ

◇庭球 休暇中毎日午後四時より六時まで選手の練習を行ふ

◇バスケツトボール 七月二十六日より十五日間毎日午前午後各二時間、同校コートに於て部員の練習

◇課外研究 地理、歴史、理化、圖畫、博物等の各科に亘り各科教師指導の下に自由研究、尚博物科は和尚山、淩水寺及安奉線方面等に動植物採集遠足を行ふ

◇文藝部 俳句の研究（[illegible]をして作り方）につき飛木先生の指導がある

◇特別授業 八月二十二日より二十八日まで七日間（一年の英語は十日間）に亘り一二年は第一學期の復習を目的とし三、四、五年は有志の者に學力向上の目的を以て授業を行ふ。

小學校教員の 內地出張

大連管内各小學校公學堂訓導の中左記十九名は夏季教育講習出席のため内地出張を命ぜられた

赤塚末藏（朝日）荻野武、三國富士雄、門馬武房（以上伏見臺）政本勇（常盤）酒井勝（大廣場）内田清重（春日）藤枝鐵吉、金栗初太郎、千秋勝彦（以上松林）宮島成美、乾赶天（以上南山麓）西本力藏（聖德）平山又二、津田信憲（以上大正）宇土亭（沙河口）末永宗市（早苗）岡山義富（西崗子公學堂）井村實（沙河口公學堂）

日本周遊旅行に 二訓導參加

ジヤパンツーリスト、ビユーロー大連支部主催、大阪商船及本社後援の全日本一周視察旅順團はいよ〳〵八月八日大連を出發するが州内小學校側からは地理實地研究の目的を以て春日小學校訓導樋口茂、常盤小學校訓導都留巳年兩訓導が參加する由

教育漫言

◇夏休みに入つて各學校の夏の行事が始まつた。

◇水泳、聚落、キャンプもとより結構である。しかしかうした行事は單なる模倣であつてはいけない。流行であつてはいけないそこには深い教育的根據がなければならない。

◇如何なる仕事も傳統に流れるとかくその根本精神が失はれ易い、しかし教育の仕事は其の精神を失へば價値なきものとなるであらう。

新刊教育書紹介

▲教育時論（七月十五日號）新文相に熱望する第一の要件、教育の當面する危機、階級と教育、兒童の美意識と教育問題（十八錢東京市麹町區三番町開發社）

▲教育女性（七月號）全國教育大會號（十八錢東京市神田區一橋通全國小學校女教員會）

△愛兒と家庭（八月號）子供の導き方（今永茂）大連市内小學兒童の身體（越智末一郎）兒童と榮養問題（越川直作）綴方教育のあゆみ（柴田亮一）其の他家庭文藝愛兒のページ等（二十五錢大連奬學會）

映畫教育

坂田六郎

教育者の間に再びキネマの問題が提出されて來た。だが今までの映畫教育乃至教育映畫といふものは所謂「文部省推薦」と銘打たれるやうな教訓映畫か或は科學的な事象の解説を主とする映畫の範圍を出ないやうである。けれど、もう一つ、兒童映畫——大人の文學に對して兒童文學（童話、童謠等）といふやうに、大人の映畫と對して兒童の生活なり感情なりを中心にした兒童映畫が考へられる。

また實際にもさうしたものがないでもない。思ひ出すだけを擧げて見れば「雪崩」をはじめとして「雀」ピーター・パン「カリフの鶴」「青い鳥」「少年ピンソン」「家なき兒」そんなものをずつと古くは「凸坊漫畫帳」と云つたような線畫のものなどもあつた。日本のものでも「母を尋ねて三千里」など若干の兒童映畫が上映されたことを覺えてゐる。だがさういふ兒童映畫は今までにも極く稀であつたし、今後と雖も決して續々現れる見込はないのも當然である。それに今擧げた兒童映畫もほんの端緒であつて、これからといふ所である。

併しこの場合、映畫製作者を非難するのは野暮だ。製作者にとつて映畫が商品である以上、儲からないものは作れないのだから。

併し、それどころではなく、科學的事象を解説する映畫すら日本には指で數へる程しかない。最近「チャング」とか「ザンバ」とか猛獸の生活を描いた優秀な映畫や北極探檢の映畫などが上映されたがあゝしたものがもつと廣い範圍—自然科學の全領域から豐富に取入れられなければならない。と云つた所で、その需要が強くならなければ製作者は作れない。即ち教育者達がもつと映畫を理解して映畫による學習等を始めなければ駄目である「教訓映畫」は兒童にとつても我々にとつても餘り有難いものではない。寧ろ「つまらないもの」で寧ろその消滅が望ましい。だが日本の貧弱極まる兒童映畫では未だそれが最も大きな勢力であるらしい。

一體、今まで日本の教育者は盲目的にキネマを「惡いもの」と獨りで定めてしまつてゐた。そして子供がキネマを見るのを禁じてゐる。それが小學校のみでなく中等學校に於てすらである全く滑稽と笑ふよりも寧ろ恐しい位非文明なことだ。だから中學を卒へるといふのにキネマを生れて一度も見たことがないといふ奇人も現存してゐるのである。先生は「活動を見てはいけない」と云ふばかりではなく、見ると罰するといふのだからやりきれない。

だが、さうした「教育者」の頑迷野蠻な努力にも拘らず、子供達はキネマを樂しみ、劍劇ゴッコをして遊ぶのである。それをどうしてもせき止められないのに、尚十年一日の如く「活動へ行つてはいけない」と叫んでゐるのである。しかも此の無能な「教育者」はたゞいけない〳〵と繰返すのみで、所謂「キネマに惡化された」子供達をどうしようといふのでもない。たゞ「見てはいけない」のであるどうしても兒童がキネマへ走るのを阻止することは出來ないと知つたら、自分も進んでキネマの渦にはいつて行つて、子供達と一緒にキネマを見、一緒にキネマを語つて、キネマから子供達と一緒に良い所を攝り、惡い所を共に捨てるべきではなからうか。たゞ消極的に「いけない〳〵」でなく積極的に「共に見、共に語る」のである。全く、むやみに「いけない〳〵」と云ふのこそ最もいけないことなのだ勿論どんな映畫でも見ろといふのではない。キネマの中にも駄作愚作がある。だから適當に選ばなければならない。といつて偏見をもつて嚴選すれば矢張「見るべき映畫はない」といふことになつてしまふ。又一年に十本やそこら選んだのでは矢張効果がない。子供達の映畫をみたい心を滿足さす程度に數多く選ばなければ子供は他の「惡映畫」に走つてしまふだらう。だがこれは仲々困難な注文である。しかし以前文士や映畫人が作つた「よい映畫をほめる會」といふようなものをキネマを解する教育者達が作つて大に運動したらよいかも知れない。

かうすることは、又、必然に子供のキネマ觀衆を増す。何故なら今までキネマに親まなかつた子供達を觀衆に引入れるから。子供の觀衆が増せば映畫製作者は兒童向のものを製作し始める即ち教育者が兒童と一共にキネマを見、語る」ことは前に述べた兒童映畫を育て上げることにもなるものである。

だが其の前に我々がなさなければならないことがある。キネマがどんなものであるか、一切の偏見を捨てゝ理解しなければならない。もう今日のキネマは娯樂ではない若しキネマが拒否されるなら一切の藝術も拒否されなければならないだらう「共に見、共に語つて」指導するにはどうしてもキネマを理解して、それに對する一定の見識を持つてゐなければならない。